資 料	4-3

令和３年度

決算の成果説明書

山　県　市

はじめに

本書類は、令和３年度の山県市の決算状況について、地方自治法第２３３条第５項の規定による主要な施策の成果を説明する書類として作成したものです。

目　　次

【令和３年度決算状況】

１　一般会計・特別会計の決算状況等 ･････････････････････････3
２　会計別決算額総括表 ･････････････････････････････････････7
３　一般会計款別歳入決算額対前年度比較表 ･････････････････････8
４　一般会計歳入決算額所属別内訳表 ･････････････････････････9
５　一般会計款別歳出決算額対前年度比較表 ･････････････････１０
６　一般会計節別歳出決算額対前年度比較表･････････････････１１
７　一般会計歳出決算額所属別内訳表 ･････････････････････１２
８　一般会計決算額及び各種財政指標等一覧表 ･･････････････１３
９　会計別地方債の内訳表 ･･････････････････････････････１５
10　会計別基金の運用状況表 ･･････････････････････････････１６
11　山県まちづくり振興券交付事業実績一覧表 ･･････････････１７
12　地方消費税率の引上げ分に係る使途の明確化について ･････１８
13　森林環境譲与税の使途について ･･････････････････････････１９
14　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について ･２０

【所管別主要な施策の成果説明書】

（１）一　般　会　計

①　議会費 ･･２９
②　総務費 ･･３１
③　民生費 ･･５９
④　衛生費 ･･８４
⑥　農林水産業費 ･･９９
⑦　商工費 ･･１１６
⑧　土木費 ･･１２６
⑨　消防費 ･･１３８
⑩　教育費 ･･１４３
⑪　公債費 ･･１７１

（２）特　別　会　計

①　国民健康保険 ･･１７７
②　介　護　保　険 ･･１８４
③　後期高齢者医療 ･･２００
④　簡易水道事業 ･･２０３
⑤　農業集落排水事業 ･･････････････････････････････････････２０５
⑥　公共下水道事業 ･･２０７
⑦　高富財産区 ･･２０９

１　一般会計・特別会計の決算状況等

【会計全体】（P7 参照）

一般会計及び特別会計を合わせた全体の決算額は、歳入総額が230億4，425万9，068円、歳出総額が221億8，528万1，887円で、差引総額は、8億5，897万7，181円となりました。

前年度との比較では、歳入総額が22億6，934万951円、9．0％の減少、歳出総額が29億1，401万7，695円で、11．6％の減少、差引総額は、6億4，467万6，744円の増加となっています。

【一般会計】

［決算額］（P7、P13 参照）

一般会計の決算では、歳入総額が154億5，898万8，085円、歳出総額が146億6，284万4，065円で、歳入歳出差引額は、7億9，614万4，020円となり、翌年度に繰り越すべき財源3，933万2，000円を除いた実質収支額は7億5，681万2，020円となりました。

前年度に対し、歳入総額では25億7，330万6，313円、14．3％の減少、歳出総額では31億6，521万3，013円、17．8％の減少となっています。

［歳　入］（P8 参照）

款別の歳入決算額で大きな割合を占めているのは「地方交付税」で約52億1，139万円、歳入全体の33．7％を占めて最も高く、次いで「市税」が約29億468万円、歳入全体の18．8％を占めており、以下構成比が高い順に、「国庫支出金」が約22億9，215万円の14．8％、続いて「市債」の16億5，020万円で10．7％となっています。

前年度に対する増減額が最も大きいのは、「国庫支出金」の約28億3，685万円の減少で、以下、増減額が多い順に、「繰入金」が1億8，944万円の増加、「寄附金」が約1億7，671万円の増加となっています。

「国庫支出金」の減少については、緊急的な経済対策として令和2年度に実施した国の特別定額給付金事業実施に伴う国庫補助金の皆減、新型コロナウイルス感染症から市民の暮らしを守る取り組みなどに活用した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減額が主な要因です。「繰入金」の増加については、令和2年中のふるさと応援寄附金額が令和元年中と比較して増加したことが要因となっています。

［歳　出］（P10 参照）

款別の歳出決算額で大きな割合を占めているのは、「民生費」が約44億1，389万円と歳出全体の30．1％を占めて最も高く、以下構成比が高い順に、「総務費」が約26億6，021万円で18．2％、「土木費」が約14億8，746万円で10．2％となっています。

前年度に対する増減額では、「総務費」が約22億6，332万円の減少で、以下増減額が多い順に、「土木費」が約6億7，346万円の減少、「教育費」が約5億290万円の減少となっています。

これらの主な増減要因として、「総務費」の減少については、令和2年度に実施した国の特別定額給付金事業の皆減が主な要因で、「土木費」の減少は、山県バスターミナル整備事業の減少等が主な要因、「教育費」については、GIGA スクール構想実現のためのタブレット端末導入及びネットワーク環境整備の減少が主な要因となっています。

［性質別］（P14 参照）

性質別の歳入決算額においては、「自主財源」が約45億7，774万円で、前年度に対して約1億3，726万円増額しており、「寄附金」等の増加が主な要因となってります。他方、「依存財源」は、「地方交付税」「地方譲与税及び交付金」は増加となりましたが、「国庫支出金」が大幅に減少し、「県支出金」「市債」についても減少となり、前年度に対して約27億1，056万円減少の約108億8，125万円となっています。

性質別の歳出決算額においては、「義務的経費」では、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金、子育て世帯への臨時特別給付金などの臨時的な給付により、約2億7，658万円増加（4．7％増）の約61億4，928万円となっています。「投資的経費」では、防災行政無線同報系設備更新工事、山県バスターミナル整備事業等の事業完了に伴い「普通建設事業費」が減少したことにより、前年度に対して約12億1，581万円減少（39．4％減）の約18億7，013万円となっています。「その他の経費」では、令和2年度に実施した国の特別定額給付金事業の皆減に伴い、「補助費等」が大幅に減少したことにより、前年度に対して約22億2，598万円減少の約66億4，343万円となっています。

［財政指標等］（P13 参照）

各種財政指標については、「標準財政規模」が88億6，908万6千円、「実質収支比率」は8．5％（前年度2．1％）、「財政力指数」は0．400（前年度0．403）、「経常収支比率」は86．7％（前年度91．7％）となっています。

「実質公債費比率」は、平成26年度決算で起債許可団体を脱した後も、投資的経費の平準化による計画的な起債に心掛け、実質公債費比率の改善に努めることにより減少基調が続き、前年度は10．5％、当年度は9．7％と改善しています。「将来負担比率」は、地方債残高等の将来負担額増加により20．3％（前年度18．3％）となっています。

【特別会計】 （P7 参照）

特別会計全体では、歳入総額が75億8，527万983円、歳出総額が75億2，243万7，822円で、歳入歳出差引額は、6，283万3，161円となりました。

国民健康保険特別会計については、歳入総額が32億4，178万6，792円、歳出総額が32億3，025万4，091円で、歳入歳出差引額は、1，153万2，701円となりました。

介護保険特別会計については、歳入総額が28億5，571万5，225円、歳出総額が28億465万5，895円で、歳入歳出差引額は、5，105万9，330円となりました。

後期高齢者医療特別会計については、歳入総額が3億8，190万2，509円、歳出総額が3億8，189万8，279円で、歳入歳出差引額は、4，230円となりました。

簡易水道事業特別会計については、歳入総額が1億3，060万3，481円、歳出総額1億3，049万1，575円で、歳入歳出差引額は、11万1，906円となりました。

農業集落排水事業特別会計については、歳入総額が5億998万7，910円、歳出総額が5億991万8，135円で、歳入歳出差引額は、6万9，775円となりました。

公共下水道事業特別会計については、歳入総額が4億6，316万3，685円、歳出総額が4億6，311万102円で、歳入歳出差引額は、5万3，583円となりました。

高富財産区特別会計については、歳入総額が211万1，381円、歳出総額が210万9，745円で、歳入歳出差引額は、1，636円となりました。

【地方債・基金】

［地方債］ （P15 参照）

一般会計分と特別会計分を合わせた当年度の地方債発行総額が、16億8，270万円であるのに対し、元金償還額は約18億6，373万円で、当年度末の一般会計分と特別会計分を合わせた地方債残高は約200億4，737万円となり、前年度末に対して約1億8，103万円、0．9％減少しました。地方債残高は、平成21年度末の約368億1，395万円をピークに、以降は順調に減少を続けています。

一般会計分については、地域総合整備資金貸付金（ふるさと融資）としての一般単独事業債が2億4，000万円、臨時財政対策債が3億8，700万円のほか、後年度の元利償還額の80％分が普通交付税へ算入される辺地債をはじめ、70％算入される過疎債（ソフト事業分含む。）、緊急防災・減災事業債、合併特例債、緊急自然災害防止対策事業債など、有利な地方債を総額で16億5，020万円借入れました。これに対し、当年度の元金償還額は約13億

9，381万円で、当年度末の一般会計分の地方債残高は約131億91万円となり、前年度末に対して約2億5，639万円増加しました。

特別会計分については、簡易水道事業債、農業集落排水事業債及び公共下水道事業債を3，250万円借入れたのに対し、当年度の元金償還額は約4億6，992万円で、当年度末の特別会計分の地方債残高は約69億4，647万円となり、前年度末に対して約4億3，742万円減少しました。

［基　金］（P16 参照）

一般会計分と特別会計分を合わせた当年度の基金積立総額は、約8億9，073万円であるのに対し、基金取崩総額は約4億9，449万円であり、当年度末の一般会計分と特別会計分を合わせた基金残高は約87億5，336万円となり、前年度末に対して約3億9，625万円、4．7％増加しました。

一般会計分については、令和2年度の決算剰余金として財政調整基金に9，400万円を積み立て、後年の臨時財政対策債償還費として交付税措置された1億635万円を減債基金に積み立てたほか、積立型基金の運用益、ふるさと応援基金などを合わせて、約8億8，247万円積み立てました。

他方、財源としての取崩しは、ふるさと応援基金約4億4，751万円の取崩しのみとなり、当年度末の一般会計分の基金残高は約76億5，462万円となり、前年度末に対して約3億9，520万円、5．4％増加しました。

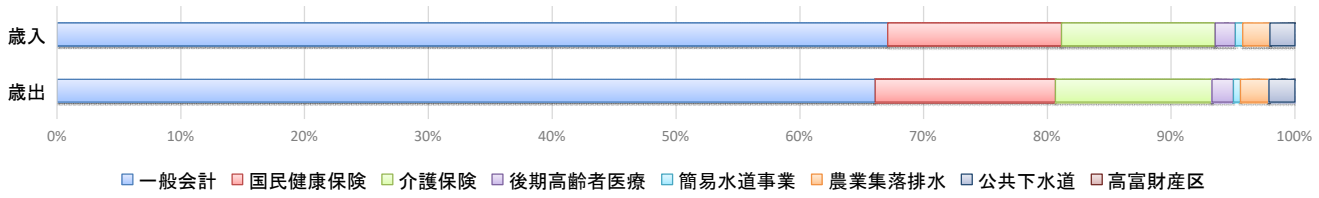
特別会計分については、令和2年度の決算剰余金として国民健康保険特別会計で約244万円、介護保険特別会計で約146万円、後期高齢者医療特別会計で約89万円を積み立てるなど、合わせて約826万円を積み立てた一方、後期高齢者医療基金を273万円、簡易水道基金を約449万円取り崩したため、当年度末の特別会計分の基金残高は約10億9，875万円となり、前年度末に対して約105万円、0．1％増加しました。

２　会　計　別　決　算　額　総　括　表

（単位：円、％）

会計名		予算現額	区分	令和3年度 決算額 a	令和3年度 執行率	令和2年度 決算額 b	令和2年度 執行率	比較増減 a － b	比較増減 増減率
一般会計		16,021,208,000	歳入	15,458,988,085	96.5	18,032,294,398	91.2	△ 2,573,306,313	△ 14.3
			歳出	14,662,844,065	91.5	17,828,057,078	90.2	△ 3,165,213,013	△ 17.8
			差引	796,144,020		204,237,320		591,906,700	289.8
特別会計	国民健康保険	3,285,845,000	歳入	3,241,786,792	98.7	3,121,178,103	93.1	120,608,689	3.9
			歳出	3,230,254,091	98.3	3,117,738,519	93.0	112,515,572	3.6
			差引	11,532,701		3,439,584		8,093,117	235.3
	介護保険	3,036,104,000	歳入	2,855,715,225	94.1	2,760,505,957	96.8	95,209,268	3.4
			歳出	2,804,655,895	92.4	2,758,049,049	96.7	46,606,846	1.7
			差引	51,059,330		2,456,908		48,602,422	1,978.2
	後期高齢者医療	385,247,000	歳入	381,902,509	99.1	368,328,587	96.9	13,573,922	3.7
			歳出	381,898,279	99.1	367,436,809	96.6	14,461,470	3.9
			差引	4,230		891,778		△ 887,548	△ 99.5
	簡易水道事業	131,577,000	歳入	130,603,481	99.3	98,975,632	99.5	31,627,849	32.0
			歳出	130,491,575	99.2	95,858,404	96.3	34,633,171	36.1
			差引	111,906		3,117,228		△ 3,005,322	△ 96.4
	農業集落排水事業	519,826,000	歳入	509,987,910	98.1	501,128,567	96.7	8,859,343	1.8
			歳出	509,918,135	98.1	501,079,962	96.6	8,838,173	1.8
			差引	69,775		48,605		21,170	43.6
	公共下水道事業	470,091,000	歳入	463,163,685	98.5	429,546,701	96.6	33,616,984	7.8
			歳出	463,110,102	98.5	429,444,941	96.5	33,665,161	7.8
			差引	53,583		101,760		△ 48,177	△ 47.3
	高富財産区	2,580,000	歳入	2,111,381	81.8	1,642,074	78.2	469,307	28.6
			歳出	2,109,745	81.8	1,634,820	77.8	474,925	29.1
			差引	1,636		7,254		△ 5,618	△ 77.4
	小計	7,831,270,000	歳入	7,585,270,983	96.9	7,281,305,621	95.2	303,965,362	4.2
			歳出	7,522,437,822	96.1	7,271,242,504	95.1	251,195,318	3.5
			差引	62,833,161		10,063,117		52,770,044	524.4
合計		23,852,478,000	歳入	23,044,259,068	96.6	25,313,600,019	93.1	△ 2,269,340,951	△ 9.0
			歳出	22,185,281,887	93.0	25,099,299,582	91.9	△ 2,914,017,695	△ 11.6
			差引	858,977,181		214,300,437		644,676,744	300.8

令和3年度会計別決算内訳

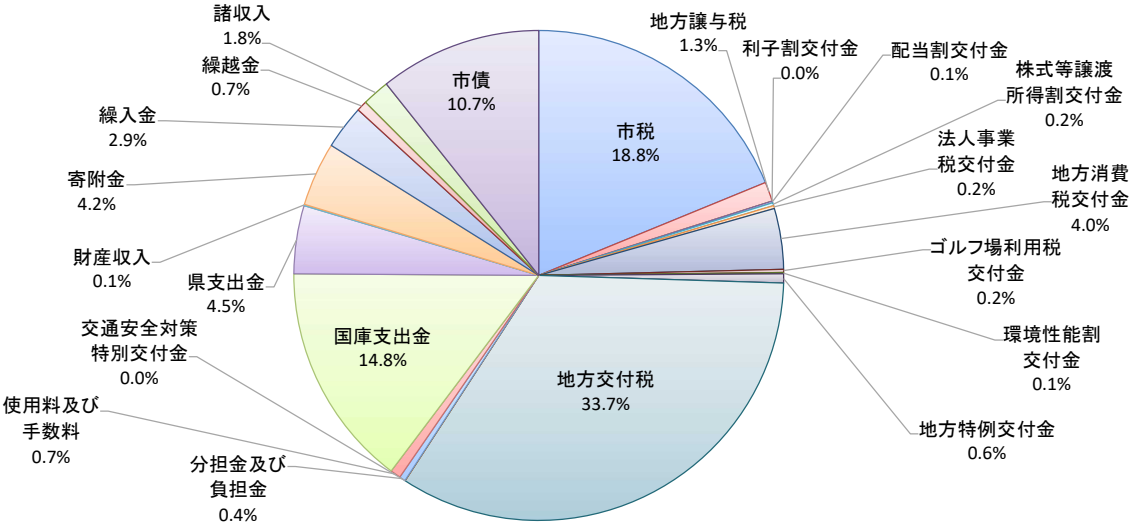


３　一般会計款別歳入決算額対前年度比較表

（単位：円、％）

款名	予算現額	令和3年度			令和2年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a － b	率
1 市税	2,786,622,000	2,904,675,014	18.8	104.2	3,000,228,092	16.7	101.0	△ 95,553,078	△ 3.2
2 地方譲与税	192,996,000	197,901,000	1.3	102.5	195,898,000	1.1	103.8	2,003,000	1.0
3 利子割交付金	2,500,000	2,292,000	0.0	91.7	3,458,000	0.0	46.7	△ 1,166,000	△ 33.7
4 配当割交付金	12,000,000	19,208,000	0.1	160.1	13,025,000	0.1	108.5	6,183,000	47.5
5 株式等譲渡所得割交付金	27,000,000	21,739,000	0.2	80.5	15,183,000	0.1	151.8	6,556,000	43.2
6 法人事業税交付金	6,000,000	31,169,000	0.2	519.5	11,968,000	0.1	119.7	19,201,000	160.4
7 地方消費税交付金	527,000,000	624,204,000	4.0	118.4	578,680,000	3.2	101.7	45,524,000	7.9
8 ゴルフ場利用税交付金	19,000,000	32,581,290	0.2	171.5	25,560,920	0.1	88.1	7,020,370	27.5
9 環境性能割交付金	9,000,000	16,795,000	0.1	186.6	14,657,000	0.1	49.5	2,138,000	14.6
10 地方特例交付金	64,781,000	92,706,000	0.6	143.1	25,682,000	0.1	100.0	67,024,000	261.0
11 地方交付税	5,149,674,000	5,211,394,000	33.7	101.2	5,086,998,000	28.2	101.7	124,396,000	2.4
内訳 普通交付税	4,699,674,000	4,699,674,000	30.4	100.0	4,549,965,000	25.2	100.0	149,709,000	3.3
内訳 特別交付税	450,000,000	511,720,000	3.3	113.7	537,033,000	3.0	119.3	△ 25,313,000	△ 4.7
12 交通安全対策特別交付金	2,000,000	2,090,000	0.0	104.5	2,180,000	0.0	94.8	△ 90,000	△ 4.1
13 分担金及び負担金	55,654,000	66,087,238	0.4	118.7	60,966,922	0.3	95.2	5,120,316	8.4
14 使用料及び手数料	114,021,000	113,567,726	0.7	99.6	114,114,166	0.6	101.1	△ 546,440	△ 0.5
15 国庫支出金	2,586,546,000	2,292,145,529	14.8	88.6	5,129,000,256	28.4	96.6	△ 2,836,854,727	△ 55.3
16 県支出金	726,513,000	686,819,840	4.5	94.5	816,916,603	4.5	97.2	△ 130,096,763	△ 15.9
17 財産収入	5,197,000	7,652,349	0.1	147.2	28,444,666	0.2	413.9	△ 20,792,317	△ 73.1
18 寄附金	650,000,000	647,873,912	4.2	99.7	471,161,857	2.6	98.2	176,712,055	37.5
19 繰入金	723,708,000	447,505,457	2.9	61.8	258,061,105	1.4	29.5	189,444,352	73.4
20 繰越金	110,237,000	110,237,320	0.7	100.0	137,461,204	0.8	100.1	△ 27,223,884	△ 19.8
21 諸収入	236,959,000	280,144,410	1.8	118.2	370,049,607	2.1	114.9	△ 89,905,197	△ 24.3
22 市債	2,013,800,000	1,650,200,000	10.7	81.9	1,672,600,000	9.3	60.5	△ 22,400,000	△ 1.3
合計	16,021,208,000	15,458,988,085	100.0	96.5	18,032,294,398	100.0	91.2	△ 2,573,306,313	△ 14.3

令和3年度款別歳入決算内訳

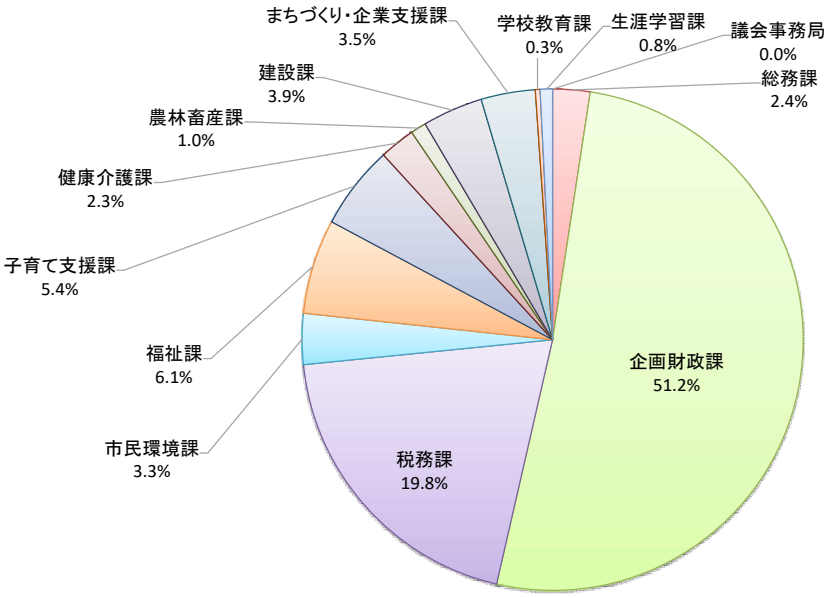


４　一般会計歳入決算額所属別内訳表

（単位：円・％）

所属名	予算現額	決算額								
		調定額	構成比	執行率	収入済額	構成比	収入済率	収入未済額	構成比	未済率
議会事務局	0	7,000	0.0	－	7,000	0.0	－	0	0.0	－
総務課	442,929,000	376,075,830	2.4	84.9	376,075,830	2.4	100.0	0	0.0	0.0
企画財政課	7,992,204,000	7,921,675,419	50.9	99.1	7,921,475,419	51.2	100.0	200,000	0.2	0.0
税務課	2,899,944,000	3,165,884,582	20.3	109.2	3,058,084,940	19.8	96.6	104,109,763	97.4	3.3
市民環境課	485,941,000	505,720,747	3.2	104.1	505,720,747	3.3	100.0	0	0.0	0.0
福祉課	1,128,342,000	945,700,576	6.1	83.8	945,115,576	6.1	99.9	585,000	0.5	0.1
子育て支援課	817,255,000	838,248,165	5.4	102.6	837,268,165	5.4	99.9	980,000	0.9	0.1
健康介護課	400,073,000	348,511,297	2.2	87.1	348,511,297	2.3	100.0	0	0.0	0.0
農林畜産課	174,134,000	161,872,580	1.0	93.0	161,872,580	1.0	100.0	0	0.0	0.0
建設課	776,962,000	599,971,853	3.9	77.2	598,971,424	3.9	99.8	1,000,429	0.9	0.2
まちづくり・企業支援課	714,584,000	540,512,189	3.5	75.6	540,512,189	3.5	100.0	0	0.0	0.0
学校教育課	47,181,000	43,429,356	0.3	92.0	43,427,233	0.3	100.0	2,123	0.0	0.0
生涯学習課	141,659,000	121,945,685	0.8	86.1	121,945,685	0.8	100.0	0	0.0	0.0
合計	16,021,208,000	15,569,555,279	100.0	97.2	15,458,988,085	100.0	99.3	106,877,315	100.0	0.7

令和3年度一般会計歳入決算所属別内訳

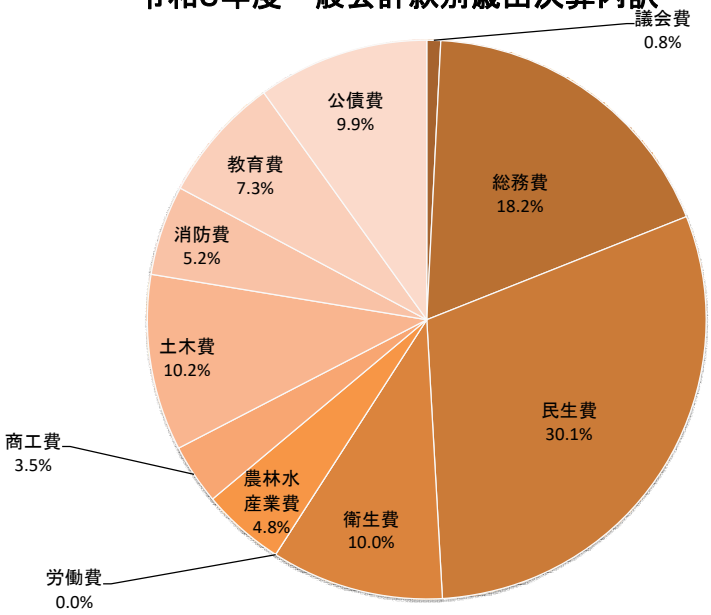


5　一般会計款別歳出決算額対前年度比較表

（単位：円・％）

款名	予算現額	令和3年度			令和2年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a － b	率
1 議会費	129,253,000	122,729,290	0.8	95.0	123,753,920	0.7	94.0	△ 1,024,630	△ 0.8
2 総務費	2,854,520,000	2,660,210,137	18.2	93.2	4,923,532,532	27.6	94.5	△ 2,263,322,395	△ 46.0
3 民生費	4,769,043,000	4,413,893,989	30.1	92.6	3,824,764,134	21.5	95.4	589,129,855	15.4
4 衛生費	1,600,289,000	1,463,091,609	10.0	91.4	1,192,691,345	6.7	85.2	270,400,264	22.7
5 労働費	4,000,000	2,445,606	0.0	61.1	4,088,410	0.0	74.6	△ 1,642,804	△ 40.2
6 農林水産業費	733,912,000	707,237,096	4.8	96.4	778,289,365	4.4	94.8	△ 71,052,269	△ 9.1
7 商工費	618,611,000	513,434,396	3.5	83.0	379,700,340	2.1	92.3	133,734,056	35.2
8 土木費	1,819,555,000	1,487,464,304	10.2	81.7	2,160,927,126	12.1	74.1	△ 673,462,822	△ 31.2
9 消防費	797,767,000	763,722,562	5.2	95.7	1,061,370,648	6.0	81.2	△ 297,648,086	△ 28.0
10 教育費	1,154,473,000	1,075,285,355	7.3	93.1	1,578,184,447	8.8	92.1	△ 502,899,092	△ 31.9
11 公債費	1,471,022,000	1,453,329,721	9.9	98.8	1,751,553,901	9.8	99.5	△ 298,224,180	△ 17.0
12 予備費	68,763,000	0	0.0	－	0	0.0	－	0	－
13 災害復旧費	0	0	0.0	－	49,200,910	0.3	96.5	△ 49,200,910	△ 100.0
合計	16,021,208,000	14,662,844,065	100.0	91.5	17,828,057,078	100.0	90.2	△ 3,165,213,013	△ 17.8

令和3年度一般会計款別歳出決算内訳



６　一般会計節別歳出決算額対前年度比較表

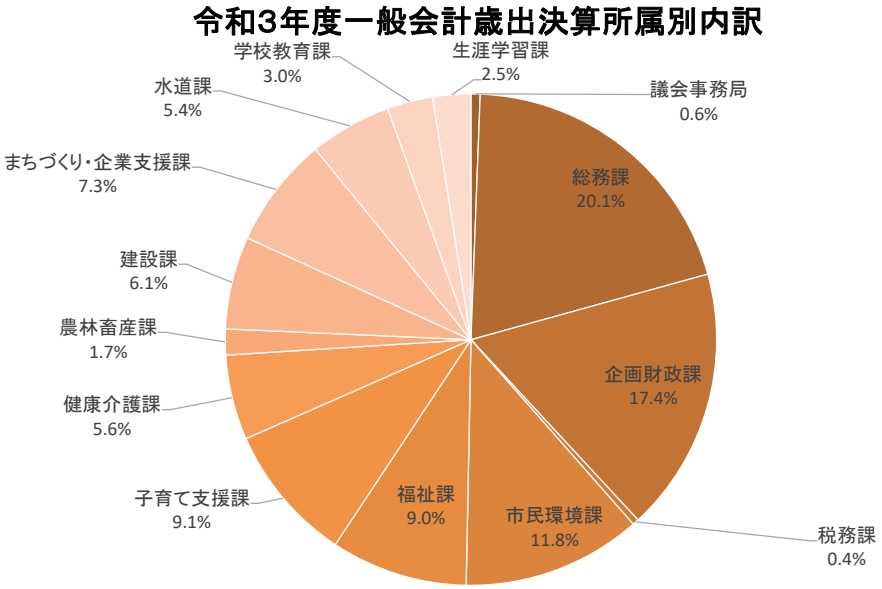
（単位：円・％）

節名	予算現額	令和3年度			令和2年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a －b	増減率
1 報酬	499,910,000	463,323,395	3.2	92.7	475,111,235	2.7	94.1	△ 11,787,840	△ 2.5
2 給料	959,252,000	918,328,560	6.3	95.7	949,142,550	5.3	96.7	△ 30,813,990	△ 3.2
3 職員手当等	770,711,000	695,071,360	4.7	90.2	685,320,663	3.8	92.7	9,750,697	1.4
4 共済費	387,376,000	357,313,429	2.4	92.2	368,068,851	2.1	95.3	△ 10,755,422	△ 2.9
5 災害補償費	700,000	0	0.0	0.0	11,745	0.0	1.7	△ 11,745	△ 100.0
7 報償費	300,358,000	258,914,346	1.8	86.2	220,119,927	1.2	86.5	38,794,419	17.6
8 旅費	24,879,000	14,893,265	0.1	59.9	14,072,332	0.1	50.0	820,933	5.8
9 交際費	850,000	140,426	0.0	16.5	137,564	0.0	16.2	2,862	2.1
10 需用費	376,213,000	337,052,943	2.2	89.6	344,419,088	1.8	86.6	△ 7,366,145	△ 2.1
11 役務費	120,409,000	101,436,387	0.7	84.2	102,816,882	0.6	80.1	△ 1,380,495	△ 1.3
12 委託料	2,471,825,000	2,309,414,758	15.8	93.4	2,078,987,109	11.7	88.5	230,427,649	11.1
13 使用料及び賃借料	71,659,000	61,828,711	0.4	86.3	57,258,149	0.3	96.3	4,570,562	8.0
14 工事請負費	1,542,825,000	1,269,167,521	8.7	82.3	2,331,083,999	13.1	69.4	△ 1,061,916,478	△ 45.6
15 原材料費	953,000	874,106	0.0	91.7	393,910	0.0	41.9	480,196	121.9
16 公有財産購入費	17,376,000	12,164,368	0.1	70.0	116,603,802	0.7	94.4	△ 104,439,434	△ 89.6
17 備品購入費	123,230,000	116,789,927	0.8	94.8	282,069,287	1.6	90.2	△ 165,279,360	△ 58.6
18 負担金補助及び交付金	2,149,312,000	1,852,546,515	12.6	86.2	4,177,346,506	23.4	97.7	△ 2,324,799,991	△ 55.7
19 扶助費	1,747,128,000	1,672,497,128	11.4	95.7	1,607,243,267	9.0	95.2	65,253,861	4.1
20 貸付金	302,120,000	302,000,000	2.1	100.0	62,000,000	0.4	99.8	240,000,000	387.1
21 補償補填及び賠償金	226,469,000	155,065,118	1.1	68.5	36,925,009	0.2	75.1	118,140,109	319.9
22 償還金利子及び割引料	1,525,165,000	1,501,591,971	10.2	98.5	1,786,643,994	10.0	99.3	△ 285,052,023	△ 16.0
23 投資及び出資金	74,523,000	74,522,149	0.5	100.0	74,522,149	0.4	100.0	0	0.0
24 積立金	757,460,000	755,142,342	5.1	99.7	492,087,990	2.8	97.9	263,054,352	53.5
26 公課費	1,303,000	1,148,600	0.0	88.2	1,214,200	0.0	89.1	△ 65,600	△ 5.4
27 繰出金	1,500,439,000	1,431,616,740	9.8	95.4	1,564,456,870	8.8	94.4	△ 132,840,130	△ 8.5
30 予備費	68,763,000	0	0.0	－	0	0.0	－	0	－
合計	16,021,208,000	14,662,844,065	100.0	91.5	17,828,057,078	100.0	90.2	△ 3,165,213,013	△ 17.8

7　一般会計歳出決算額所属別内訳表

（単位：円・％）

所属名	予算現額	決算額						
		決算額 a	構成比	執行率	翌年度繰越額	対予算比	予算残額	対予算比
議会事務局	96,252,000	92,002,433	0.6	95.6	0	－	4,249,567	4.4
総務課	3,185,683,600	2,944,438,941	20.1	92.4	25,252,000	0.8	215,992,659	6.8
企画財政課	2,668,451,000	2,548,832,840	17.4	95.5	0	－	119,618,160	4.5
税務課	64,985,000	53,185,911	0.4	81.8	2,717,000	4.2	9,082,089	14.0
市民環境課	1,789,077,000	1,726,369,420	11.8	96.5	3,119,000	0.2	59,588,580	3.3
福祉課	1,558,971,000	1,317,709,699	9.0	84.5	62,158,000	4.0	179,103,301	11.5
子育て支援課	1,384,658,000	1,336,622,888	9.1	96.5	302,000	0.0	47,733,112	3.4
健康介護課	944,279,400	820,378,952	5.6	86.9	72,954,000	7.7	50,946,448	5.4
農林畜産課	261,735,000	244,700,219	1.7	93.5	0	－	17,034,781	6.5
建設課	1,142,604,000	902,580,654	6.1	79.0	96,504,000	8.4	143,519,346	12.6
まちづくり・企業支援課	1,234,614,000	1,068,289,998	7.3	86.5	76,407,000	6.2	89,917,002	7.3
水道課	819,859,000	798,851,149	5.4	97.4	0	－	21,007,851	2.6
学校教育課	468,157,000	443,657,487	3.0	94.8	0	－	24,499,513	5.2
生涯学習課	401,882,000	365,223,474	2.5	90.9	0	－	36,658,526	9.1
合計	16,021,208,000	14,662,844,065	100.0	91.5	339,413,000	2.1	1,018,950,935	6.4



8　一般会計決算額及び各種財政指標等一覧表

1．決算額、単年度収支状況等

（単位：千円）

区分		令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減 (A－B)	備考
歳入総額	a	15,458,988	18,032,294	△ 2,573,306	
歳出総額	b	14,662,844	17,828,057	△ 3,165,213	
歳入歳出差引額	c	796,144	204,237	591,907	a－b
翌年度繰越額	d	39,332	17,125	22,207	
実質収支	e	756,812	187,112	569,700	c－d
財政調整基金積立	f	436	539	△ 103	
財政調整基金取崩し	g	0	0	0	
繰上償還額	h	0	0	0	
実質単年度収支	i	570,136	△ 34,528	604,664	e－前年度のe＋f－g＋h

2．財政指標

区分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減 (A－B)	備考
標準財政規模	8,869,086千円	8,777,092千円	91,994千円	
実質収支比率	8.5%	2.1%	6.4ポイント	実質収支／標準財政規模
財政力指数	0.400	0.403	△ 0.003	基準財政収入額/ 基準財政需要額の3年平均
経常収支比率	86.7%	91.7%	△ 5.0ポイント	地方自治体の財政の弾力性を示す指標
実質公債費比率	9.7%	10.5%	△ 0.8ポイント	公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費/(標準財政規模－交付税に算入された公債費等)
将来負担比率	20.3%	18.3%	2.0ポイント	地方債残高や公営企業債に対する将来に渡る負担見込みなどの実質的な負債/(標準財政規模－交付税に算入された公債費等)

3．人口１人当たり指標

区分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比較増減 (A－B)	備考
市税	112,645円	113,999円	△ 1,354円	
歳出決算額	568,636円	677,409円	△ 108,773円	
基金残高（一般会計）	296,852円	275,835円	21,017円	
基金残高（全会計）	339,462円	317,544円	21,918円	一般会計＋特別会計
地方債残高（一般会計）	508,063円	488,051円	20,012円	
地方債残高（全会計）	777,452円	768,615円	8,837円	一般会計＋特別会計
住民基本台帳人口	25,786人	26,318人	△ 532人	年度末人口

4．性 質 別 内 訳 表

（1） 性質別歳入決算額

（単位：千円・%）

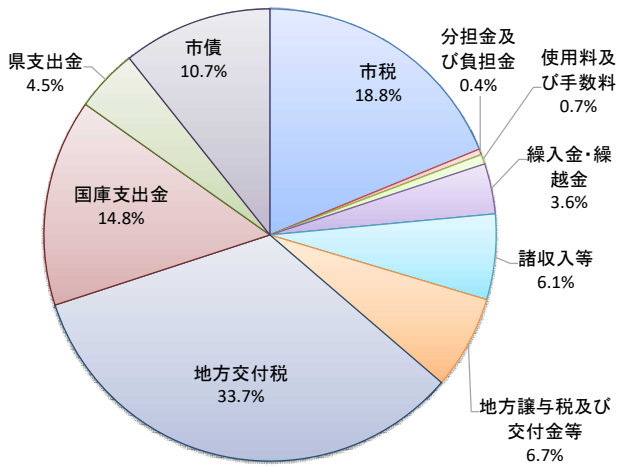
区分		令和3年度 決算額 a	構成比	令和2年度 決算額 b	構成比	比較増減 a－b	増減率	備考
自主財源	市税	2,904,675	18.8	3,000,228	16.7	△ 95,553	△ 3.2	
	分担金及び負担金	66,087	0.4	60,967	0.3	5,120	8.4	
	使用料及び手数料	113,568	0.7	114,114	0.6	△ 546	△ 0.5	
	繰入金・繰越金	557,743	3.6	395,522	2.2	162,221	41.0	
	諸収入等	935,670	6.1	869,656	4.8	66,014	7.6	財産収入、寄附金、諸収入
	小計	4,577,743	29.6	4,440,487	24.6	137,256	3.1	
依存財源	地方譲与税及び交付金等	1,040,685	6.7	886,292	4.9	154,393	17.4	地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金
	地方交付税	5,211,394	33.7	5,086,998	28.2	124,396	2.4	
	国庫支出金	2,292,146	14.8	5,129,000	28.4	△ 2,836,854	△ 55.3	
	県支出金	686,820	4.5	816,917	4.5	△ 130,097	△ 15.9	
	市債	1,650,200	10.7	1,672,600	9.3	△ 22,400	△ 1.3	
	小計	10,881,245	70.4	13,591,807	75.4	△ 2,710,562	△ 19.9	
合計		15,458,988	100.0	18,032,294	100.0	△ 2,573,306	△ 14.3	

（2） 性質別歳出決算額

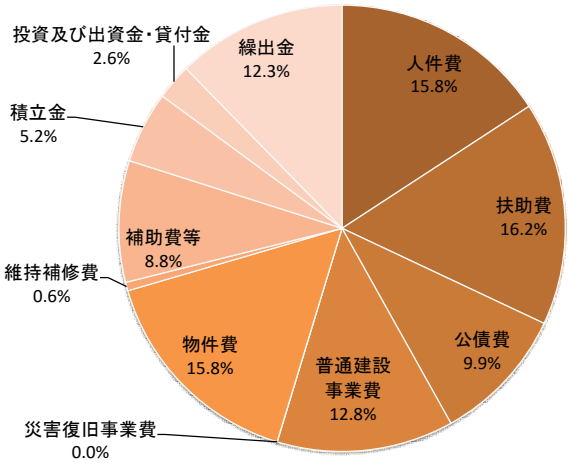
（単位：千円・%）

区分		令和3年度 決算額 a	構成比	令和2年度 決算額 b	構成比	比較増減 a－b	増減率	備考
義務的経費	人件費	2,325,008	15.8	2,345,546	13.1	△ 20,538	△ 0.9	
	扶助費	2,370,944	16.2	1,775,605	10.0	595,339	33.5	
	公債費	1,453,330	9.9	1,751,554	9.8	△ 298,224	△ 17.0	
	小計	6,149,282	41.9	5,872,705	32.9	276,577	4.7	
投資的経費	普通建設事業費	1,870,133	12.8	3,035,464	17.0	△ 1,165,331	△ 38.4	
	災害復旧事業費	0	0.0	50,479	0.3	△ 50,479	△ 100.0	
	小計	1,870,133	12.8	3,085,943	17.3	△ 1,215,810	△ 39.4	
その他経費	物件費	2,317,848	15.8	2,345,874	13.2	△ 28,026	△ 1.2	
	維持補修費	95,798	0.6	90,904	0.5	4,894	5.4	
	補助費等	1,286,184	8.8	4,082,780	22.9	△ 2,796,596	△ 68.5	
	積立金	755,142	5.2	492,088	2.8	263,054	53.5	
	投資及び出資金・貸付金	376,522	2.6	136,523	0.8	239,999	175.8	
	繰出金	1,811,935	12.3	1,721,240	9.6	90,695	5.3	
	小計	6,643,429	45.3	8,869,409	49.8	△ 2,225,980	△ 25.1	
合計		14,662,844	100.0	17,828,057	100.0	△ 3,165,213	△ 17.8	

令和3年度性質別歳入決算内訳



令和3年度性質別歳出決算内訳



９　会計別地方債の内訳表

（単位：千円）

区分		令和2年度末現在高	令和3年度中増減額		令和3年度末現在高	備考
			増加額	減少額		
一般会計	1　普通債	3,429,153	1,263,200	238,391	4,453,962	
	(1)　総務債	129,856	352,100	7,121	474,835	
	(2)　民生債	25,264	0	3,194	22,070	
	(3)　保育所債	16,729	14,700	2,300	29,129	
	(4)　衛生債	80,853	15,000	7,930	87,923	
	(5)　農林債	122,705	55,800	14,538	163,967	
	(6)　商工債	172,897	53,900	10,746	216,051	
	(7)　土木債	1,048,809	417,600	20,836	1,445,573	
	(8)　消防債	871,611	214,100	70,841	1,014,870	
	(9)　教育債	960,429	140,000	100,885	999,544	
	2　災害復旧債	47,957	0	2,000	45,957	
	(1)　補助	18,857	0	1,050	17,807	
	(2)　単独	29,100	0	950	28,150	
	3　減税補てん債	45,345	0	14,329	31,016	
	4　臨時財政対策債	6,210,540	387,000	622,722	5,974,818	
	5　合併特例債	3,089,621	0	516,367	2,573,254	
	6　地域再生事業債	0	0	0	0	
	7　減収補てん債	21,900	0	0	21,900	
	小計	12,844,516	1,650,200	1,393,809	13,100,907	
特別会計	簡易水道事業債	655,960	10,000	49,353	616,607	
	農業集落排水事業債	1,809,236	11,900	228,785	1,592,351	
	公共下水道事業債	4,918,690	10,600	191,782	4,737,508	
	小計	7,383,886	32,500	469,920	6,946,466	
合計		20,228,402	1,682,700	1,863,729	20,047,373	

１０　会計別基金の運用状況表

（単位：千円）

区分		令和2年度末現在高	令和3年度中増減額		令和3年度末現在高	備考
			増加額	減少額		
一般会計	財政調整基金	2,343,720	94,436		2,438,156	
	減債基金	1,116,505	106,350		1,222,855	
	教育施設整備基金	22,608	2		22,610	
	魅力あるまちづくり基金	962,971	141		963,112	
	文化の里施設整備基金	4,206			4,206	
	市営住宅建設基金	51,308	21		51,329	
	消防施設整備基金	71,106	28		71,134	
	クリーンセンター施設整備基金	31,715			31,715	
	福祉施設整備基金	8,927			8,927	
	合併振興基金	1,483,901	289		1,484,190	
	ふるさと水と土基金	30,000			30,000	
	ふるさと応援基金	493,956	647,874	447,505	694,325	
	地域福祉基金	548,083			548,083	
	森林環境整備基金	34,330	1		34,331	
	公共料金支払基金	30,000			30,000	
	収入印紙等購買基金	2,500			2,500	
	振興券支払基金	23,578	33,331	39,767	17,142	
	小計	7,259,414	882,473	487,272	7,654,615	
特別会計	国民健康保険基金	564,609	2,502		567,111	
	高額療養費支払資金貸付基金	10,000			10,000	
	介護給付費準備基金	370,136	1,604		371,740	
	後期高齢者医療基金	13,437	891	2,730	11,598	
	簡易水道基金	1,369	3,116	4,485	0	
	農業集落排水基金	419	47		466	
	公共下水道基金	162	100		262	
	高富財産区調整基金	137,571			137,571	
	小計	1,097,703	8,260	7,215	1,098,748	
総合計（一般会計＋特別会計）		8,357,117	890,733	494,487	8,753,363	

１１　山県まちづくり振興券交付事業実績一覧表

No.	事　業　名 支給対象・支給額等	交付件数	交付枚数	参照ページ
1	**出産祝金事業** 第1子及び第2子は10万円、第3子以降は20万円	91	11,900	P73
2	**福祉医療費助成事業** 高校生等の保護者に対し、高校生等にかかった医療費の自己負担相当分	419	7,006	P67
3	**ブロック塀等撤去補助金交付事業** 地震発生時の避難路確保や倒壊事故予防のため、道路に接するブロック塀等を撤去した人に対し、撤去に要した費用の一部を補助（上限30万円）	4	404	－
4	**全国大会等出場者応援金事業** 国際的又は全国的な文化や体育の大会に出場する人や団体に対し、要綱に定める額	17	490	－
5	**狩猟免許取得助成事業** 新たに狩猟免許を取得した人に対し、免許の取得や捕獲器具を購入する場合に必要となった経費の一部（上限10万円）	6	336	－
6	**防災士取得助成事業** 新たに防災士資格を取得した人に対し、資格を取得するのに要した費用の2分の1相当額（上限3万円）	0	0	－
7	**福祉を担う人づくり推進助成事業** 市が指定した福祉に関する資格を新たに取得した人に対し、実施機関に支払った受講料、受講手数料（上限5万円）	5	145	－
8	**鳥獣被害防止柵設置助成事業** 農地の境界に防止柵を設置した人に対し、防止柵材料の購入金額の3分の1相当額	14	1,594	P100
9	**鳥獣被害防止柵設置事務費交付事業** 有害鳥獣防止柵を設置した団体等に対し、自力施工による有害鳥獣防止柵設置に必要な経費で、国からの支出金に相当する額の2%	0	0	－
10	**住宅等取得祝金事業** 定住促進と市内産業の振興のため、条件に該当する人に対し、祝金を支給（1棟につき10万円）	23	2,300	P137
11	**ふるさと暮らし奨励金交付事業** 市内で新たに多世代での同居または近居する人で、家屋の新築、増築または空家の取得・改修に要した経費の一部	21	5,000	P46
12	**山県市保育園等副食費助成事業** 山県市が認定した3歳児から5歳児までの保育園児等の保護者に対し、保護者が支払った対象児童の副食費を助成（上限一人あたり年54千円）	3	90	－
13	**山県市長寿祝金支給事業** 満77歳を対象に1人3,000円の祝金を支給	154	462	－
14	**山県市空家利活用促進補助金交付事業** 市内の空家を取得して定住しようとする人に対し、空家とその敷地等の購入費の一部の2分の1相当額（上限30～50万円）または、空家の改修に要した費用の2分の1相当額（上限60～100万円）	9	2,600	P49
15	**山県まちづくり振興券活用事業** 地域の活性化および市の商工業の振興を図るため、市長が特に認めた団体に対して予算の範囲内で市が振興券を販売	2	1,004	P41
合　計		768	33,331	

１２　地方消費税率の引上げ分に係る使途の明確化について

引上げ分の地方消費税収入については、「社会保障４経費」（制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費）その他社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

○本市の令和３年度一般会計決算における上記経費の充当状況は、次のとおりです。

［消費税率］ 平成２６年４月～　８％　（うち地方消費税率1.7%［社会保障財源化分0.7%］）
令和元年１０月～　１０％　（うち地方消費税率2.2%［社会保障財源化分1.2%］）

【歳入】

地方消費税交付金	６億２，４２０万円
うち社会保障財源化分	３億５，１０５万円

【歳出】

社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費　（一般財源）	１５億１，９０２万円

【使途状況】　（単位：千円）

区分	主な事業	事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他		うち地方消費税交付金（社会保障財源化分）
社会福祉	障がい者福祉事業 老人福祉事業 児童福祉事業 母子福祉事業 生活保護扶助事業	2,199,004	1,351,455	14,700	278,896	553,953	128,019
社会保険	国民健康保険事業 介護保険事業 後期高齢者医療事業	955,136	191,938		925	762,273	176,161
保健衛生	予防接種事業 健康増進事業 母子保健事業	260,360	10,187	15,000	32,383	202,790	46,865
合計		3,414,500	1,553,580	29,700	312,204	1,519,016	351,045

※　職員人件費及び事務費は、事業費（決算額）から除外しています。
※　一般財源の割合で、社会保障財源化分をあん分し充当しています。

１３ 森林環境譲与税の使途について

森林環境譲与税は、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律に基づき、森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策に要する経費に充てることとされています。

○本市の令和３年度一般会計決算における上記経費の充当状況は、次のとおりです。

事業区分	事業名	事業総額（千円）			当年度基金への積立額（千円）	事業内容	参照ページ
		(A)+(B)	(A)うち令和３年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）			
私有林整備	山県市森林環境整備事業	6,219	6,219	0	0	市内の民有林において間伐の実施を補助 ・３０％間伐　22.45ha	P112
私有林整備	山県市森林環境整備事業	742	742	0	0	市内の民有林内にある森林作業道において崩土除去等の修繕費用を補助 L=2,475m	P112
私有林整備	山県市森林環境整備事業	200	200	0	0	市内の民有林において植栽、下刈り、間伐等に利用する歩経路の整備費用を補助 L=200m	P112
森林保護対策	山県市森林環境整備事業	683	683	0	0	鹿の食害に対する新たな手法の開発に対して補助	P112
林業就業者の育成	山県市森林環境整備事業	3,000	3,000	0	0	施業を効率化する資機材のリース費用を補助	P112
林道・林専道の整備等	林道改良事業	3,930	3,930	0	0	未舗装の林道におけるコンクリート路面工事のための測量設計業務を委託 L=2.3km	P112
その他（森林整備）	被害森林処理事業	4,843	4,843	0	0	台風の影響により発生した風倒木による二次被害を防ぐため、倒木の整理・撤去を委託 処理面積　A=0.9ha	P111
森林・林業・木材普及活動等	自然体験事業	1,500	1,250	250	0	保育園の年中児・年長児を対象にぎふ木遊館や四国山等で木や森林とふれあう体験事業を実施 体験者数　414人(4回)	P72
森林・林業・木材普及活動等	普及啓発事業	370	370	0	0	大人から子供までが対象の木工教室等を開催し、木とふれあう機会を提供 参加者　50人	－
森林・林業・木材普及活動等	木育製品導入事業	14,239	14,239	0	0	市立保育園に木製椅子・机製品を導入し、木育環境を形成 施設数　7園	P112
	小計	35,726	35,476	250	0		
	合計	35,726					

１４　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　　（予算現額　165,617千円）

【事業概要】新型コロナウイルス感染症への対応として必要な、「感染拡大の防止、雇用の維持と事業の継続 、経済活動の回復 、強靭な経済構造の構築」の事業に活用しました。
【事業成果】新型コロナウイルス感染症から市民の暮らしを守る取り組み、地域経済対策などの事業に交付金を活用しました。

［令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金集計表］　（単位：千円）

所管課	実施事業数	主な事業実施内容	令和3年度充当額
総務課	8	・行政デジタル化による感染拡大防止対策（LINE等活用）1,578千円 ・行政デジタル化による感染拡大防止対策（行政手続等の規制等見直し支援業務）2,695千円 ・庁舎無線LAN環境整備事業10,747千円 ・庁舎における感染拡大防止対策（庁舎等清掃業務委託）2,680千円　他	18,542
税務課	3	・確定申告会場における感染拡大防止対策2,354千円 ・課税台帳作成システム関連機器更新事業1,617千円　他	4,140
市民環境課	1	・遠隔入力支援サービス業務1,650千円	1,650
福祉課	3	・美山老人福祉センター、美里会館における感染拡大防止対策1,193千円 ・ピッコロ療育センター感染拡大対策施設改修2,539千円 ・外出支援車両購入による感染拡大防止対策2,035千円	5,767
子育て支援課	16	・保育園ICT推進事業3,779千円 ・母子保健事業等感染対策事業1,732千円 ・保育対策総合支援事業費補助金1,650千円 ・保育園給食感染拡大防止対策9,233千円 ・保育園感染拡大防止対策施設改修9,263千円 ・放課後児童クラブにおける感染拡大防止対策1,207千円 ・保育園感染拡大防止対策1,103千円　他	31,040
健康介護課	4	・健康教室（けん玉体操）441千円 ・健康情報発信事業451千円　他	1,235
建設課	1	・交通手段確保対策事業（除雪）9,961千円	9,961
まちづくり・企業支援課	5	・中小企業等活性化補助金交付事業43,787千円 ・公共交通奨励金事業10,955千円　他	55,873
学校教育課	6	・公立学校情報機器整備費補助金2,414千円 ・市内中学校における感染拡大対策施設整備6,454千円　他	10,604
生涯学習課	4	・西武芸公民館における空調設備取替工事1,253千円 ・美山中央公民館における非常用発電装置改修工事2,849千円他	5,179
計	51		143,991

［令和2年度からの繰越分（令和2年度交付金事業）］　（単位：千円）

所管課	実施事業数	主な事業実施内容	令和3年度充当額
企画財政課	1	・新生児特別定額給付金給付事業	601
まちづくり・企業支援課	5	・10カード片受入れを想定した運賃箱導入補助金交付事業 ・岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金市町村負担金 他	16,830
学校教育課	1	・学校保健特別対策事業費補助金	4,195
計	7		21,626

所管別主要な施策の成果説明書

（1）　一　　般　　会　　計

事業別目次

（１）一般会計

※　◎は新規事業　○は拡充事業　として当初予算概要調書の主な歳出予算一覧表に掲げた事業等です。

	（款）	（事業名）	（事業費）	（項）
	議 会 費	議会テレビ放映事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,300千円	２９
	議 会 費	政務活動費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,788千円	２９
◎	議 会 費	ワイヤレス機器更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,950千円	３０
	総 務 費	職員研修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,322千円	３１
	総 務 費	防犯灯維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11,749千円	３２
	総 務 費	防犯カメラ等設置補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	1,070千円	３２
◎	総 務 費	行政手続等における書面規制等見直し支援業務委託事業・	2,695千円	３２
	総 務 費	コミュニティ助成事業（一般コミュニティ備品）・・・・	3,900千円	３３
	総 務 費	広報やまがた発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,656千円	３３
	総 務 費	市ホームページ運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,572千円	３４
◎	総 務 費	美山支所再整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,743千円	３５
	総 務 費	庁舎施設維持管理業務事業・・・・・・・・・・・・・・・・	25,524千円	３５
	総 務 費	庁舎非常用発電設備改修事業・・・・・・・・・・・・・・・	113,804千円	３６
○	総 務 費	ふるさと応援寄附金推進事業・・・・・・・・・・・・・・・	299,345千円	３６
○	総 務 費	基金積立事業等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	755,142千円	３７
	総 務 費	情報システム機器等更新事業・・・・・・・・・・・・・・・	23,309千円	３８
◎	総 務 費	行政デジタル化事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,578千円	３８
◎	総 務 費	庁舎無線ＬＡＮ環境整備事業・・・・・・・・・・・・・・・	10,744千円	３８
	総 務 費	有線テレビ管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7,405千円	３９
	総 務 費	交通安全対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,494千円	４０
	総 務 費	男女共同参画社会推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5,058千円	４１
	総 務 費	山県まちづくり振興券活用事業・・・・・・・・・・・・・・	1,004千円	４１
	総 務 費	シティプロモーション事業（地方創生）・・・・・・・・・	15,000千円	４１
	総 務 費	山県市ふるさと大使事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	225千円	４２
◎	総 務 費	恋人の聖地広域市町村連携デジタルシティ プロモーション事業共同基盤事業（地方創生）・・・・・	5,000千円	４２
	総 務 費	集落支援員・地域おこし協力隊設置事業・・・・・・・・・	9,158千円	４３
	総 務 費	移住定住促進事業 （ぎふ山県市田舎暮らし空家活用支援事業）・・・・・・	1,488千円	４３
	総 務 費	移住定住促進事業（地方創生）・・・・・・・・・・・・・・	4,950千円	４４
	総 務 費	空家等利活用促進支援事業（地方創生）・・・・・・・・・	2,200千円	４４
	総 務 費	空家バンク登録物件開拓事業（地方創生）・・・・・・・・	1,300千円	４５
○	総 務 費	地域振興イベント事業負担金（地方創生）・・・・・・・・	8,143千円	４５
◎	総 務 費	地域活性化プロジェクト業務委託（地方創生）・・・・・	7,805千円	４６
	総 務 費	ふるさと暮らし奨励金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,000千円	４６
◎	総 務 費	自主運行バス運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	141,618千円	４６
◎	総 務 費	公共交通運行奨励金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,955千円	４７
	総 務 費	１０カード片受入運賃箱導入補助金事業・・・・・・・・・	3,900千円	４８
◎	総 務 費	山県バスターミナル運営管理事業・・・・・・・・・・・・・	3,778千円	４８

◎	総務費	地域総合整備資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・・・	241,174千円	４８
◎	総務費	空家利活用促進補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,803千円	４９
	総務費	危険空家等除却補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,922千円	４９
	総務費	消費者行政推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,817千円	５０
	総務費	市税賦課収・納管理等システム業務委託事業・・・・・・	12,551千円	５１
	総務費	土地・家屋評価システム等業務委託事業・・・・・・・・	6,905千円	５１
	総務費	固定資産土地鑑定評価委託事業・・・・・・・・・・・・・	7,407千円	５１
◎	総務費	システム開発・導入業務委託事業・・・・・・・・・・・・	594千円	５２
◎	総務費	システム関連機器購入事業・・・・・・・・・・・・・・・	5,148千円	５２
	総務費	税務諸証明等交付事務徴税事務（課税収入状況）・・・・・・・・・・・・		５３
	総務費	戸籍システム共同利用業務委託事業・・・・・・・・・・・	7,271千円	５４
◎	総務費	遠隔入力支援サービス業務委託事業・・・・・・・・・・・	1,650千円	５４
	総務費	個人番号カード普及促進事業・・・・・・・・・・・・・・・	10,771千円	５４
◎	総務費	衆議院議員選挙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13,634千円	５６
	総務費	経済センサス―活動調査・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,946千円	５８
	民生費	社会福祉協議会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28,527千円	５９
	民生費	民生委員・児童委員協議会補助金・・・・・・・・・・・・	1,752千円	５９
	民生費	遺族会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,665千円	６０
	民生費	結婚支援事業（地方創生）・・・・・・・・・・・・・・・・	2,106千円	６０
	民生費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業・・	219,804千円	６１
◎	民生費	生活困窮者自立支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,549千円	６１
	民生費	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	973千円	６２
	民生費	隣保館運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,489千円	６２
	民生費	長寿者褒賞金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	831千円	６３
	民生費	シルバー人材センター補助金・・・・・・・・・・・・・・・	12,000千円	６３
	民生費	外出支援事業委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,734千円	６３
	民生費	緊急通報システム設置事業・・・・・・・・・・・・・・・・	2,394千円	６４
◎	民生費	福祉車両購入事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,094千円	６４
	民生費	老人クラブ連合会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・	272千円	６５
	民生費	老人クラブ補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,986千円	６５
◎	民生費	敬老事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	520千円	６５
	民生費	老人福祉施設入所者措置費生活費扶助事業・・・・・・・	92,251千円	６６
	民生費	各種福祉医療費助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	287,369千円	６６
	民生費	高校生等福祉医療費助成事業・・・・・・・・・・・・・・・	7,006千円	６７
	民生費	医師会・歯科医師会協力費負担金・・・・・・・・・・・・	1,821千円	６８
	民生費	障がい者自立支援給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・	602,210千円	６８
	民生費	家庭児童相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,638千円	７１
	民生費	病児病後児保育事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・	5,630千円	７１
○	民生費	自然体験事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,500千円	７２
◎	民生費	子ども食堂運営補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	392千円	７２
	民生費	出産祝金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11,900千円	７３
○	民生費	放課後児童クラブ（経常）・・・・・・・・・・・・・・・・	44,182千円	７３
◎	民生費	放課後児童クラブ（臨時）・・・・・・・・・・・・・・・・	3,211千円	７４
	民生費	児童扶養手当給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57,159千円	７５
◎	民生費	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業・・・・・・・・・	21,186千円	７５
	民生費	特別障がい者手当等給付事業・・・・・・・・・・・・・・・	12,472千円	７６

	民 生 費	児童手当給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	319,240千円	７６
◎	民 生 費	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業・・・・・・・・・	329,749千円	７７
	民 生 費	保育園運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	357,516千円	７７
◎	民 生 費	保育園を中心とした地域創造事業（地方創生）・・・・・	3,992千円	７８
	民 生 費	児童館（子どもげんきはうす）事業・・・・・・・・・・	7,789千円	７９
	民 生 費	高富児童館指定管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・	32,580千円	８０
	民 生 費	児童発達支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94,934千円	８１
◎	民 生 費	ピッコロ療育センター改修工事・・・・・・・・・・・・・	2,539千円	８２
	民 生 費	生活保護扶助費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	171,580千円	８３
	衛 生 費	健康づくり推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	640千円	８４
	衛 生 費	歯科保健事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,314千円	８５
	衛 生 費	子育て世代包括支援センター事業・・・・・・・・・・・・	3,805千円	８５
	衛 生 費	予防接種事業（高齢者）・・・・・・・・・・・・・・・・	21,569千円	８６
◎	衛 生 費	予防接種事業 （新型コロナウイルスワクチン接種事業）・・・・・・・	275,737千円	８６
	衛 生 費	予防接種事業（乳幼児・学童・成人）・・・・・・・・・・	35,148千円	８７
	衛 生 費	妊婦一般健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,789千円	８８
	衛 生 費	乳幼児健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,784千円	８８
	衛 生 費	不妊治療費助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,692千円	８９
	衛 生 費	健康診査・各種がん検診事業・・・・・・・・・・・・・・	30,385千円	８９
	衛 生 費	休日診療事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,318千円	９１
	衛 生 費	地域医療確保事業費補助事業・・・・・・・・・・・・・・	10,000千円	９２
	衛 生 費	救急病院運営費補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	58,355千円	９２
	衛 生 費	犬猫等収集処理委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	1,445千円	９３
	衛 生 費	花かざり事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	902千円	９３
◎	衛 生 費	山本公衆トイレ解体工事・・・・・・・・・・・・・・・・	1,018千円	９４
	衛 生 費	ごみ処理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	151,305千円	９５
◎	衛 生 費	一般廃棄物処理基本計画策定事業・・・・・・・・・・・・	1,375千円	９７
	衛 生 費	クリーンセンター管理事業・・・・・・・・・・・・・・・	454,356千円	９７
	衛 生 費	し尿処理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	137,377千円	９７
	農林水産業費	農業委員会会議の開催状況及びその処理状況・・・・・・	7,755千円	９９
◎	農林水産業費	有害鳥獣防止柵設置助成金・・・・・・・・・・・・・・・	1,594千円	１００
	農林水産業費	担い手確保経営強化支援事業補助金・・・・・・・・・・・	7,147千円	１００
	農林水産業費	栗ゾーン整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,200千円	１０１
	農林水産業費	水田フル活用推進事務費補助金・・・・・・・・・・・・・	1,033千円	１０１
	農林水産業費	農業次世代人材投資事業補助金・・・・・・・・・・・・・	3,000千円	１０１
	農林水産業費	元気な農業産地構造改革支援事業補助金・・・・・・・・・	3,140千円	１０２
	農林水産業費	スマート農業技術導入支援事業補助金・・・・・・・・・・	5,464千円	１０３
	農林水産業費	中山間地域等直接支払交付金事業・・・・・・・・・・・・	10,359千円	１０４
◎	農林水産業費	ふれあいバザール改修事業・・・・・・・・・・・・・・・	4,275千円	１０４
◎	農林水産業費	排水路工事測量設計事業・・・・・・・・・・・・・・・・	12,136千円	１０４
	農林水産業費	農業用施設改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16,639千円	１０５
	農林水産業費	県単かんがい排水事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	30,212千円	１０５
	農林水産業費	土地改良施設適正化事業・・・・・・・・・・・・・・・・	11,638千円	１０６
	農林水産業費	県単農道整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12,934千円	１０６

	農林水産業費	維持管理適正化事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,965千円	１０７
	農林水産業費	多面的機能支払交付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8,545千円	１０７
	農林水産業費	農地中間管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,043千円	１０８
	農林水産業費	野生生物保護管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,365千円	１０９
	農林水産業費	野生鳥獣被害防止捕獲業務委託事業・・・・・・・・・・・	15,319千円	１０９
	農林水産業費	森林調査業務委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,255千円	１１０
	農林水産業費	育林推進事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11,250千円	１１０
	農林水産業費	被害森林処理業務委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	4,843千円	１１１
◎	農林水産業費	林道改良工事設計事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,930千円	１１２
○	農林水産業費	木製備品購入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14,239千円	１１２
	農林水産業費	森林環境整備補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,844千円	１１２
	農林水産業費	里山林整備等業務委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	1,607千円	１１３
◎	農林水産業費	林道橋点検業務委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,860千円	１１４
	農林水産業費	林道事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12,784千円	１１４
	農林水産業費	治山事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,320千円	１１５
	商 工 費	商工会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21,000千円	１１６
	商 工 費	商工会経営発達支援事業補助金・・・・・・・・・・・・・・	3,500千円	１１６
	商 工 費	小口融資保証料補てん金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	481千円	１１６
	商 工 費	小口融資預託金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60,000千円	１１７
	商 工 費	中小企業等活性化補助金（地方創生）・・・・・・・・・・	80,796千円	１１７
	商 工 費	特定支援機関指導負担金（地方創生）・・・・・・・・・・	4,000千円	１１８
	商 工 費	企業立地報奨金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	335千円	１１８
	商 工 費	企業立地奨励事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,807千円	１１８
	商 工 費	工場用地基盤整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	207,072千円	１１９
	商 工 費	水栓バルブ発祥の地・山県の水栓バルブ製造業 市場開拓支援事業（地方創生・地域経済牽引事業）・・・	25,454千円	１１９
	商 工 費	県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金負担金・・・	6,735千円	１２０
	商 工 費	市観光協会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,000千円	１２０
◎	商 工 費	名山めぐり事業（地方創生）・・・・・・・・・・・・・・・	4,998千円	１２１
◎	商 工 費	市ＰＲ強化事業（地方創生）・・・・・・・・・・・・・・・	7,926千円	１２２
	商 工 費	香り会館管理費（経常・臨時）・・・・・・・・・・・・・・	14,564千円	１２３
	商 工 費	グリーンプラザみやま管理費（経常・臨時）	7,158千円	１２４
	商 工 費	電子掲示板設置事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,000千円	１２４
○	商 工 費	伊自良湖ボート乗り場改修事業・・・・・・・・・・・・・・	1,254千円	１２５
	土 木 費	道路台帳整備委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7,260千円	１２６
	土 木 費	除雪委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42,018千円	１２７
	土 木 費	各種道路橋梁維持事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58,138千円	１２７
○	土 木 費	橋梁耐震・補修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	81,136千円	１２８
◎	土 木 費	県事業負担金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54,080千円	１２８
	土 木 費	道路改良調査設計委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14,418千円	１２９
	土 木 費	道路改良工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	91,124千円	１３０
	土 木 費	市道小倉線（１６１０３号線他）道路改良事業・・・・・	6,517千円	１３１
	土 木 費	河川除草委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12,852千円	１３２
	土 木 費	河川改良事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60,750千円	１３２
	土 木 費	山県バスターミナル整備事業・・・・・・・・・・・・・・・	150,014千円	１３４

	土 木 費	賑わい創出複合施設整備事業（地方創生拠点整備）・・・	12,000千円	１３５
◎	土 木 費	都市計画基本図修正事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,613千円	１３５
	土 木 費	芝生・樹木管理業務委託・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,435千円	１３５
	土 木 費	公園管理業務委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20,622千円	１３６
	土 木 費	四国山香りの森公園指定管理事業・・・・・・・・・・・・	6,111千円	１３６
○	土 木 費	各種公園施設工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,200千円	１３６
	土 木 費	住宅等取得祝金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,300千円	１３７
◎	土 木 費	建築物耐震診断事業及び改修等補助金・・・・・・・・・・	66,590千円	１３７
	消 防 費	常備消防事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	480,295千円	１３８
	消 防 費	消防団活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26,068千円	１３８
◎	消 防 費	消防団運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,751千円	１３９
◎	消 防 費	岐阜県消防操法大会山県市実行委員会負担金・・・・・・	460千円	１３９
◎	消 防 費	市役所西駐車場夜間照明整備事業・・・・・・・・・・・・	5,060千円	１４０
	消 防 費	防災対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,530千円	１４０
	消 防 費	防災行政無線同報系設備更新事業・・・・・・・・・・・・	200,847千円	１４１
○	消 防 費	土砂災害ハザードマップ作成業務委託・・・・・・・・・・	1,155千円	１４２
◎	教 育 費	山県市立小学校及び中学校適正規模等検討委員会・・・・	139千円	１４３
	教 育 費	子育てのための施設等利用給付負担金・・・・・・・・・・	46,123千円	１４３
	教 育 費	教育系情報システム各種業務委託・・・・・・・・・・・・	3,429千円	１４３
◎	教 育 費	ＧＩＧＡスクールサポーター配置支援事業・・・・・・・	4,826千円	１４４
◎	教 育 費	一斉メール配信システム整備・・・・・・・・・・・・・・	713千円	１４４
	教 育 費	就学児童数一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

	教育費	地区公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30,114千円	１５６
	教育費	高富中央公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8,013千円	１５７
	教育費	伊自良中央公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,696千円	１５７
	教育費	美山中央公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,172千円	１５８
	教育費	地区公民館改修事業等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,711千円	１５９
	教育費	中央公民館改修事業等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,341千円	１５９
◎	教育費	伊自良地区公共施設集約化事業・・・・・・・・・・・・・・	127,285千円	１５９
	教育費	古田紹欽記念館利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		１６０
	教育費	古田紹欽記念館事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,135千円	１６１
	教育費	図書館資料等購入事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,999千円	１６２
	教育費	花咲きホール利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		１６３
	教育費	花咲きホール公演事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,812千円	１６３
	教育費	各種社会教育団体補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,933千円	１６４
	教育費	地域と学校の連携・協働体制構築事業・・・・・・・・・・・	6,766千円	１６５
	教育費	大桑城跡発掘調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,201千円	１６７
	教育費	地区体育振興会支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	855千円	１６８
	教育費	体育協会支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,245千円	１６８
	教育費	総合型地域スポーツクラブ支援事業・・・・・・・・・・・・	4,500千円	１６９
	教育費	指定管理委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43,050千円	１６９
	公債費	市債元金償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,393,809千円	１７１
	公債費	市債利子償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59,521千円	１７１

主要な施策の成果説明及び実績

この主要な施策の成果説明及び実績については、款項目すべてについて網羅するものではなく、各目毎で、人件費、旅費、需用費、役務費等事務的な経常経費を除き、主要な事業について成果の説明を行っています。目欄の【　】は令和３年度の主管課を表記しています。なお、不用額は、原則として１００万円以上の施策について「不用額」と「主な理由」を表記しています。

【款　議会費　　項　議会費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
議会費		１２９，２５３	１２２，７２９
	議会費	１２９，２５３	１２２，７２９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
議会費 【議会事務局】	

○議会テレビ放映事業　（予算現額　1,609千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,300					1,300
令和２年度	1,331					1,331
増減額	△31					△31

【事業概要】市議会定例会（市長提案説明及び一般質問）をＣＣＮテレビ１２ｃｈで４回（７月、１０月、１２月、３月）放映しました。

【事業成果】市議会及び施策に対する市民の関心度を高めることができました。

○政務活動費　（予算現額　3,120千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,788					1,788
令和２年度	1,484					1,484
増減額	304					304

【事業概要】市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費及び市政に反映させる活動、その他住民福祉の増進を図るため必要な活動に要する経費に対して、月額２万円を四半期ごとに交付しました。

【事業成果】議員各自が市政の課題及び住民の意思を把握し市政に反映させる活動がより充実し、議員活動や議会の活性化につながりました。

【不用額】　１，３３２千円

◇主な理由：新型コロナウイルス感染症拡大により活動を自粛することが多くあったため、不用額が生じました。

【款　議会費　　項　議会費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
議会費 【議会事務局】	**○ワイヤレス機器更新**　（予算現額　1,959千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,950					1,950
令和２年度	－					－
増減額	1,950					1,950

【事業概要】平成１７年１２月に改正された無線機器のスプリアス規格に対応するため、既設のワイヤレスマイクの更新を行いました。
【事業成果】新規格に対応した機器で、法律を遵守しながら円滑に会議活動が行えるようになりました。

＜更新機器＞
・第２委員会室　２３台
・全員協議会室　　２台

第２委員会室ワイヤレスマイク

【款　総務費　　項　総務管理費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費		２，８５４，２５０	２，６６０，２１０
	総務管理費	２，５６２，７６８	２，３９８，５１５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【総務課】

○職員研修事業　　（予算現額　2,045千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,322				175	1,147
令和２年度	894				158	736
増減額	428				17	411

※その他：岐阜県市町村職員振興協会研修助成金

【事業概要】職員の資質向上及び能力開発に資するため、各種研修を行いました。

【事業成果】専門性の高い派遣研修への参加や、市単独研修の継続的な実施により、職員の資質向上に努めました。また、市職員として必要な知識を庁内研修で学ぶことで、多くの職員が認識を共有しました。

＜職員研修実績＞

区分	研修名	受講者		
		令和３年度	令和２年度	増減
派遣研修	岐阜県市町村職員研修センター研修	１０８人	１３４人	△２６人
	自治大学校等研修	２人	１人	１人
	市町村職員実務研修等（国、県、他市へ派遣）	４人	５人	△１人
	行財政講演会	８人	９人	△１人
	その他派遣研修	２人	２人	０人
	ｅ－ラーニング	３３８人	３３５人	３人
	小計	４６２人	４８６人	△２４人
単独研修	新規採用職員に向けての所管事項説明会	９人	９人	０人
	公務員倫理とコンプライアンス研修	０人	９人	△９人
	接遇マナー研修	０人	９９人	△９９人
	感染症研修会	３５人	０人	３５人
	人権研修会	１１人	９人	２人
	ゲートキーパー研修	２３人	９人	１４人
	ハラスメント防止研修	３１人	０人	３１人
	小計	１０９人	１３５人	△２６人
合計		５７１人	６２１人	△５０人

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【総務課】	

○防犯灯維持管理　（予算現額　11,987千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	11,749				5,600	6,149
令和２年度	11,703				5,600	6,103
増　減　額	46				0	46

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】支柱の老朽化や電柱の建替えに伴う移設等（１９件）、故障に伴う修繕（４件）等の維持管理を行いました。
【事業成果】老朽化に伴う移設や故障時の修繕を行い、適切な維持管理ができました。

＜防犯灯維持管理実績＞　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
電気料	５，５１７	５，２２９	２８８
修繕料	５３６	７７８	△２４２
ＬＥＤ灯賃借料	５，６９６	５，６９６	０
事業費合計	１１，７４９	１１，７０３	４６

※灯具のリース及び長期保守点検の契約

○防犯カメラ等設置補助事業　（予算現額　1,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,070				1,000	70
令和２年度	711				700	11
増　減　額	359				300	59

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】自治会等が防犯カメラを設置するために必要となる経費に対して、補助対象経費の１／２を補助しました。
【事業成果】補助を行うことで、防犯カメラの設置が推進され、犯罪の抑止力向上につながりました。

＜防犯カメラ設置実績＞　（単位：箇所）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
設置箇所数	6	6	0

○行政手続等における書面規制等見直し支援業務委託事業
（予算現額　2,695千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,695	2,695				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	2,695	2,695				0

【事業概要】今後のデジタル化に向け、行政手続等における押印の廃止を検討するための業務を委託しました。
【事業成果】押印廃止等により市民・職員の負担軽減につながりました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【企画財政課】

○コミュニティ助成事業　　（予算現額　3,900千円）
（一般コミュニティ備品）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,900				3,900	0
令和２年度	4,000				4,000	0
増　減　額	△100				△100	0

※その他：（一財）自治総合センター助成金

【事業概要】（一財）自治総合センターが採択した事業に対し、助成を行いました。
【事業成果】コミュニティ活動に必要な備品購入等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることができました。

＜補助実績＞

団体名称	事業内容	補助額
本町二丁目自治会	自治会備品の購入	2,400千円
石畑自治会	自治会備品の購入	1,500千円

文書広報費
【企画財政課】

○広報やまがた発行　　（予算現額　4,805千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,656		271		915	2,470
令和２年度	3,482		253		840	2,389
増　減　額	174		18		75	81

※その他：有料広告料

【事業概要】市政に関する情報を広く市民にお知らせするため、「広報やまがた」を毎月１日に発行し、自治会を通じて配布するほか、公共施設や市内コンビニエンスストアや観光施設などに設置するとともに、市ホームページに掲載しました。また、スマートフォン向け行政情報アプリ「マチイロ」を引き続き提供しました。
【事業成果】市政に関する情報を広く市民にお知らせでき、広告収入により広報発行のための財源の一部を確保できました。また、公共施設やコンビニエンスストアでの配布やホームページへの掲載により、自治会に加入していない市民や市民以外にも、市政の情報を提供できました。コンビニエンスストアについては、市内全ての店舗に協力を依頼し設置することができました。
　また、「マチイロ」により、外出先などでも手軽に広報紙を読むことができ、幅広く情報提供することができました。

＜広報やまがた事業実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
発行部数（月毎）		9,000部	9,000部	0部
	自治会配布	7,710部	7,781部	△71部
	コンビニ設置	248部	193部	55部
	公共施設窓口設置	1,042部	1,026部	16部
広告料収入		915千円	840千円	75千円
		15社	14社	1社
印刷製本費		3,656千円	3,482千円	174千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
文書広報費 【企画財政課】	

○市ホームページ運営事業　　（予算現額　1,572千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,572				75	1,497
令和２年度	1,572				114	1,458
増　減　額	0				△39	39

※その他：有料広告料

【事業概要】コンテンツ・マネジメント・システム（ＣＭＳ）とレンタルサーバーを利用し、ホームページを作成管理しました。サブサイトを活用し、閲覧しやすい環境を整えました。

【事業成果】紙面の都合上「広報やまがた」に掲載できない情報やより詳細な情報を提供することができました。新型コロナウイルス感染症の情報など、市民が知りたい情報はサブサイトを活用して、関連する情報を一目で見ることができるようにしました。山県バスターミナルのオープンに伴うテレビ放映や新型コロナウイルス感染症関連の閲覧数増加により、ホームページの利用者数は前年度比約1.07倍となりました。

＜市ホームページアクセス状況＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
訪問回数（セッションユーザー）	705,220回	682,386回	22,834回
利用者数（ユニークユーザー）	402,592件	373,912件	28,680件
ページ閲覧数（ページビュー）	2,156,126件	2,491,765件	△335,639件

山県バスターミナルオープンのページ

新型コロナサブサイト

ホームページアドレス
https://www.city.yamagata.gifu.jp/

目	主要な施策の成果説明及び実績
財産管理費 【総務課】	

○美山支所再整備事業　　（予算現額　28,181千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,743				2,700	43
令和２年度	3,075				0	3,075
増　減　額	△332				2,700	△3,032

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】美山支所再整備に向け、必要となる各工事を行いました。
【事業成果】美山地域のイントラネット拠点を、美山支所からＣＣＮサブセンターに移設し、美山支所解体に向けた準備を進めることができました。

＜事業内容＞
・美山地域イントラネット拠点移設工事　　１，８１９千円
・美山地域イントラネット拠点ＮＷ機器移設工事　　９２４千円
合　　計　　２，７４３千円

◆翌年度繰越額　２５，２５２千円
美山支所再整備実施設計業務については、北部地域拠点整備事業構想と支所の整備内容を調整する必要があるため翌年度へ繰り越しました。

○庁舎施設維持管理業務事業　　（予算現額　25,540千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	25,524	1,762				23,762
令和２年度	21,994	0				21,994
増　減　額	3,530	1,762				1,768

【事業概要】電気、空調設備等の維持管理業務を委託しました。
また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して来庁者及び職員が利用する設備、備品の消毒を実施しました。
【事業成果】施設設備の適正な維持管理を行い、感染予防を行うことができました。

＜事業内容＞
・電気設備保守点検委託料　　６５３千円
・空調設備保守点検委託料　　４，８９５千円
・警備委託料　　３８９千円
・施設管理委託料　　５，２１６千円
・エレベーター保守点検委託料　　８０５千円
・自動ドア保守点検委託料　　２６９千円
・総合案内窓口受付業務委託料　　２，４３０千円
・夜間宿直委託料　　１０，７２０千円
・玄関マット借上料　　１４７千円
合　　計　　２５，５２４千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

財産管理費
【総務課】

＜前年度からの繰越分＞

○庁舎非常用発電設備改修事業　　（予算現額　135,960千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	113,804			112,100		1,704
令和２年度	5,995			5,900		95
増　減　額	107,809			106,200		1,609

【事業概要】外部からの供給なしで７２時間稼働でき、市役所機能が麻痺しないための非常用発電装置を設置しました。
【事業成果】長時間の停電にも市役所機能が維持できる施設に整備することができました。

＜事業内容＞
・庁舎等大規模災害用自家発電設備新設工事　　１１３，００１千円
・既設非常用自家発電設備整備工事　　８０３千円
合　計　　１１３，８０４千円

【不用額】　２２，１５６千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

非常用発電機

非常用電源盤

財政管理費
【企画財政課】

○ふるさと応援寄附金推進事業　　（予算現額　325,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	299,345					299,345
令和２年度	219,397					219,397
増　減　額	79,948					79,948

【事業概要】返礼品については、より多くの寄附を集めるため、本市の魅力を発信する９６品目を追加しました（令和４年３月末時点の返礼品数：３１６品目）。
　なお、総務大臣通知に基づき、返礼品は、寄附金額の３割以下かつ地場産品（市内産、市内加工品等）としております。
【事業成果】返礼品を増やしたほか、ふるさと納税ポータルサイトの利用拡大により、寄附金額は、令和２年度の約１．４倍、寄附件数も、約１．４倍に増加となりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

財政管理費
【企画財政課】

○ふるさと応援寄附金推進事業　（つづき）

＜寄附実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
総寄附額	641,548千円	467,463千円	174,085千円
総寄附件数	22,317件	15,404件	6,913件

＜事業費実績内訳＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
返礼品等	206,488千円	151,639千円	54,849千円
業務委託料等	92,857千円	67,758千円	25,099千円
計	299,345千円	219,397千円	79,948千円

＜企業版ふるさと納税寄附実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
総寄附額	5,100千円	－	5,100千円
総寄附件数	2件	－	2件

【不用額】　２５，６５５千円
◇主な理由：寄附額が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

○基金積立事業等　　（予算現額　757,460千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	755,142				755,142	0
令和２年度	472,655				472,655	0
増　減　額	282,487				282,487	0

【事業概要】基金の目的に応じ、基金の運用益など予算に定める額をそれぞれ積み立てました。
【事業成果】歳出抑制等に取り組んだ結果、当初予算で予定していた基金の取崩し抑制につながりました。

＜基金積立額＞

基　金　名　称	令和３年度	令和２年度	増　　減
財政調整基金	４３６千円	５４０千円	△１０４千円
減債基金	１０６，３５０千円	２２８千円	１０６，１２２千円
魅力あるまちづくり基金	１４１千円	２３０千円	△８９千円
合併振興基金	２８９千円	３９１千円	△１０２千円
ふるさと応援基金	６４７，８７４千円	４７１，１６２千円	１７６，７１２千円
その他の基金	５２千円	１０４千円	△５２千円
合　　計	７５５，１４２千円	４７２，６５５千円	２８２，４８７千円

※別途決算剰余金積立　９４，０００千円

【不用額】　２，３１８千円
◇主な理由：ふるさと応援基金積立金が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
情報管理費 【総務課】	

○情報システム機器等更新事業　（予算現額　24,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	23,309				23,300	9
令和２年度	8,499				0	8,499
増　減　額	14,810				23,300	△8,490

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】庁内ネットワーク環境の安定的な運用のため、情報システム機器関連更新計画に基づき、インターネット系仮想デスクトップサーバーの更新を行いました。
【事業成果】システム機器の安定性と効率性、情報セキュリティのレベルが向上しました。

＜更新機器＞
・インターネット系仮想デスクトップサーバー更新　１６，３５７千円
・仮想デスクトップライセンス購入　６，９５２千円
合　計　２３，３０９千円

○行政デジタル化事業　（予算現額　2,396千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,578	1,578				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	1,578	1,578				0

【事業概要】行政手続のデジタル化を進めるため、ＡＩスタッフ総合案内サービス及び汎用電子申請基盤を導入しました。
【事業成果】行政手続のデジタル化導入による市民の利便性向上に向けた基盤整備を図ることができました。

＜事業内容＞
・ＡＩスタッフ総合案内サービス利用料　４２９千円
・ＬｏＧｏフォームサービス利用料　１，１４９千円
合　計　１，５７８千円

○庁舎無線ＬＡＮ環境整備事業　（予算現額　10,898千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,744	10,744				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	10,744	10,744				0

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
情報管理費 【総務課】	

○庁舎無線ＬＡＮ環境整備事業　（つづき）

【事業概要】新型コロナウイルス感染症対策と行政デジタル化の推進のために、リモート会議等を本庁舎及び保健福祉ふれあいセンター内全域で行えるよう、無線ＬＡＮ環境の構築及び接続端末整備を行いました。

【事業成果】無線ＬＡＮアクセスポイントを２５箇所設置、タブレットパソコンを２３台整備し、本庁舎と保健福祉ふれあいセンターにおいてリモート会議を実施できる環境の整備ができました。また、ロビー２箇所にはフリーＷｉ－Ｆｉを導入し、来庁者へのサービス向上を図ることができました。

＜事業内容＞

・庁舎等Wi-Fi環境整備工事	６，３１１千円
・タブレットパソコン等購入	４，３６９千円
・インターネット利用料	５９千円
・オンライン会議システム等利用料	５千円
合　計	１０，７４４千円

Wi-Fiアクセスポイント

タブレットＰＣ

○有線テレビ管理事業　　（予算現額　7,406千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,405					7,405
令和２年度	7,405					7,405
増　減　額	0					0

【事業概要】有線テレビ加入者に対する、地上波デジタル放送、インターネット通信サービスなどの提供と設備の維持管理について、指定管理者制度によりシーシーエヌ株式会社へ委託しました。

【事業成果】維持管理経費の削減と利用者へのサービス向上を図ることができました。
委託期間　平成２９年度～令和３年度

＜有線テレビ加入件数実績＞

加入件数	令和３年度	令和２年度	増　減
９月末	８，２７３件	８，３０２件	△２９件
３月末	８，２２６件	８，２９４件	△６８件

＜インターネット利用件数実績＞

利用件数		令和３年度	令和２年度	増　減
９月末	１５Ｍ	１，００７件	１，０９５件	△８８件
	３０Ｍ	７７１件	８５４件	△８３件
３月末	１５Ｍ	９５９件	１，０５３件	△９４件
	３０Ｍ	７４６件	８０３件	△５７件

目	主要な施策の成果説明及び実績
交通安全対策費 【総務課】	

○交通安全対策事業　　（予算現額　6,334千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,494				1,300	4,194
令和２年度	5,657				1,600	4,057
増　減　額	△163				△300	137

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】交通安全指導員による幼児・児童への交通安全指導や、カーブミラーの設置・修繕、各種関係機関と協働による街頭指導等、交通安全に関する啓発を行いました。

【事業成果】令和３年の市内における交通事故負傷者数は前年を下回ることができました。

＜交通安全対策事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
カーブミラー等設置	４９７千円	５０７千円	△１０千円
	１０箇所	１０箇所	０箇所
カーブミラー等修繕移設	１，０６５千円	１，３２９千円	△２６４千円
	２４箇所	３０箇所	△６箇所
交通安全啓発等事業	２９０千円	２８６千円	４千円
交通安全指導員配置	２，６９２千円	２，５３０千円	１６２千円
山県地区交通安全協会補助金	９５０千円	１，０００千円	△５０千円
県交通安全指導員協議会負担金	－	５千円	△５千円
計	５，４９４千円	５，６５７千円	△１６３千円

＜交通安全件数＞

区　分	令和３年	令和２年	増　減
人身事故件数	３１件	３３件	△２件
死　者	０人	１人	△１人
負傷者	３３人	３６人	△３人
物損事故件数	６１８件	６０５件	１３件

出典：岐阜県警察本部ＨＰ　市町村別交通事故発生状況等（令和３年）

交通安全教室

街頭指導

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【企画財政課】	

○男女共同参画社会推進事業　（予算現額　5,241千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,058	2,476	0		2,476	106
令和２年度	5,137	0	2,484		2,400	253
増　減　額	△79	2,476	△2,484		76	△147

【事業概要】男女共同参画推進審議会及び女性活躍推進協議会を開催し、山県市さくらカンパニーの運用方法及び認定について協議や審査を行いました。

【事業成果】女性活躍推進企業認定制度普及促進事業において、ワーク・ライフ・バランス及び女性活躍推進を積極的に行う事業所に対して、９事業所をさくらカンパニーに認定することができました（ステップアップ１社含む）。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
審議会（委員１２人）	３回	２回	１回
本部会議	２回	１回	１回
さくらカンパニー認定企業数	９事業所	６事業所	３事業所

○山県まちづくり振興券活用事業　（予算現額　1,004千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,004				1,004	0
令和２年度	1,214				1,214	0
増　減　額	△210				△210	0

【事業概要】市が発行する振興券を活用して、地域の活性化及び商工業の振興を図ることを目的とした事業を行う団体に対して、振興券を販売しました。

【事業成果】１団体２事業に振興券を販売したことにより、地域振興活動事業への貢献、地域経済活性化を図ることができました。

＜販売実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
販売先団体数	１団体	１団体	－
販売枚数	１，００４枚	１，２１４枚	△２１０枚

※振興券１枚：１，０００円

○シティプロモーション事業（地方創生）　（予算現額　15,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	15,000	7,500				7,500
令和２年度	16,775	8,387				8,388
増　減　額	△1,775	△887				△888

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【企画財政課】	

○シティプロモーション事業（地方創生）　（つづき）

【事業概要】人気のWebサイト「YAMAGATA BASE」による情報発信に加えて、市内特産品にスポットを当て、商品の魅力の掘り起こしを行うとともに、それに携わる人の魅力も発信し、関係人口の創出を行いました。また、「働く」にスポットを当て、市内起業家をゲストに迎えオンライン会議を実施し、山県を単に訪れるものから、山県で働くをイメージできるようにしました。

【事業成果】「YAMAGATA BASE」のページ閲覧数が５年続けて１００万人を超えました。

山県で働くをイメージしてもらえるようオンライン会議を実施し、７７人の方に参加してもらうことができました。

山県市の特産品にスポットを当て、それに携わる人にインタビューを行い、山県の魅力がさまざまな方向から伝わる冊子を制作することができました。

＜Webサイト＞（令和３年４月１日～令和４年３月２５日）

	令和３年度	令和２年度	増　減
ＳＮＳ会員数	19,313人	33,180人	△13,867人
ページ閲覧数	1,146,578人	1,043,622人	102,956人

○山県市ふるさと大使事業　（予算現額　400千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	225					225
令和２年度	909					909
増減額	△684					△684

【事業概要】山県市ふるさと大使である三山ひろし氏のＰＲブースを市役所で展示しました。大使自身のコンサートやYouTubeなどで全国の方々にＰＲしていただきました。

【事業成果】市民に向けてのＰＲのほか、大使の発信力を活かした効果的なプロモーションができました。

○恋人の聖地広域市町村連携デジタルシティプロモーション事業共同基盤事業（地方創生）　（予算現額　5,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,000	2,500				2,500
令和２年度	－	－				－
増減額	5,000	2,500				2,500

【事業概要】恋人の聖地観光協会市町村長会に加入する市町村のうち18市町村が、共同でシティプロモーションの展開及び事業を行うため、プラットフォーム、共同制作物、YouTubeチャンネル、SNSやポータルサイトの開設整備しました。

【事業成果】開設したYouTubeチャンネルで、それぞれの特産品を首長が持ち寄り、著名人からの評価を競い合うYouTube動画を制作しました。市の特産品3点を出品し、高評価を受け、人気投票では上位に名を連ねる特産品もありました。市内外に本市や特産品のＰＲができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【美山支所】
【まちづくり・企業支援課】
【健康介護課】

○集落支援員・地域おこし協力隊設置事業　（予算現額　9,452千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	9,158					9,158
令和２年度	10,180					10,180
増　減　額	△1,022					△1,022

【事業概要】地域おこし協力隊員等を活用し、人口減少や高齢化が著しい市北西部の地域活性化の継続を図りました。
【事業成果】地域住民や高齢者の活動支援及び北山茶ペットボトルの製造などの地域産物を用いた商品開発等、関係人口の増加に繋がる様々な活動を行うことにより、地域活性化の機運を高めることができました。

＜設置人数実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
集落支援員	２人	２人	０人
地域おこし協力隊員	３人	３人	０人
総設置人数	５人	５人	０人

企画費
【美山支所】

○移住定住促進事業（ぎふ山県市田舎暮らし空家活用支援事業）
（予算現額　2,089千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,488		461			1,027
令和２年度	4,220		1,391			2,829
増　減　額	△2,732		△930			△1,802

【事業概要】空家の有効活用により定住促進及び地域の活性化を図るため、市の北部地域に存在する空家に定住しようとする方に対し補助金を交付しました。
【事業成果】３世帯６人の方が移住され、地域の活性化を図ることができました。（一宮市から１世帯３人、大阪市から１世帯１人、長久手市から１世帯２人）

＜補助金交付実績＞

区　分		令和３年度		令和２年度		増　減	
		件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
補助金申請		件 4	千円 1,488	件 7	千円 4,220	件 △3	千円 △2,732
内訳	取得費	1	383	2	1,000	△1	△617
	改修費	1	1,000	4	3,175	△3	△2,175
	賃借料	2	105	1	45	1	60

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○移住定住促進事業（地方創生）　　（予算現額　5,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,950	2,475				2475
令和２年度	3,600	1,800				1,800
増　減　額	1,350	675				675

【事業概要】大都市に近く自然環境に恵まれた当市の魅力を発信し、交流人口の創出、移住者の増加、移住者の定住促進を図るための業務を、当市の移住・定住促進など取り組む多様な団体で構成する「ぎふ・山県おんせぇよぉ～」に委託しました。

【事業成果】オンライン空き家見学会、お試しで移住を体験できる施設整備で当市への訪問を促しました。また、移住者支援交流事業で空き家改修講習会で土間づくり、トタン屋根の張り替えを行い、移住者、移住希望者、住民との交流会を行うことができました。

区　分	回数	参加人数等
オンライン空き家見学会	３回	９人（延べ）
移住者交流会	３回	１８人（延べ）
移住者インタビュー実施	３回	３人（延べ）
お試し滞在住宅整備	－	２棟
空き家改修講習会	１回	９名

移住者インタビュー

空き家改修講習会

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○空家等利活用促進支援事業（地方創生）　　（予算現額　2,200千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,200	1,100				1,100
令和２年度	2,000	1,000				1,000
増　減　額	200	100				100

【事業概要】市内に点在する空き家の利活用及び空家情報登録制度「空家バンク」の積極的な利用を促進するため、空き家所有者や利用希望者からの相談窓口業務を、市内のＮＰＯ法人に委託しました。

【事業成果】移住支援チーム「ぎふ・山県おんせぇよぉ～」との連携を図りながら、空き家に関する相談受付及び空き家バンク登録業務を行い、ホームページで情報提供することで、空き家の利活用促進と空き家バンクへの登録を促すことができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○空家等利活用促進支援事業（地方創生）　（つづき）

＜空家活用数＞　（単位：件）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
空家バンク新規登録数	１６	２５	△９
空家バンク物件成約数	売買　９ 賃貸　３	売買　７ 賃貸　６	売買　２ 賃貸　△３
成　約　数	１２	１３	△１

○空家バンク登録物件開拓事業（地方創生）　（予算現額　1,300千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,300	650				650
令和２年度	2,000	1,000				1,000
増　減　額	△700	△350				△350

【事業概要】空家バンク登録及び空き家を活用した移住をさらに促進するため、重点地区を定めた新規空き家の開拓や空き家の売買等に伴うさまざまな問題への相談業務を、市内のＮＰＯ法人に委託しました。

【事業成果】新たに５２件の空き家を開拓（西武芸、富波地域）し、その一部について空家バンクへの登録を促すことができました。また空き家所有者からの相談について専門家からアドバイスを受けて対応するなど、空き家の活用を促進する体制を構築することができました。

○地域振興イベント事業負担金（地方創生）　（予算現額　8,144千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	8,143	4,072				4,071
令和２年度	－	－				－
増　減　額	8,143	4,072				4,071

【事業概要】ふるさと栗まつりは「利平栗」をテーマにしたイベントで、農畜産物や観光地などを市内外にＰＲする市最大のイベントですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で令和２年度は中止ししました。令和３年度については、開催方法を見直し、ラジオによる生放送と、当日のダイジェスト版をテレビ放送し、ＰＲイベントを実施した主催者である山県市ふるさと栗まつり実行委員会に負担金を交付しました。

【事業成果】従来型のイベントの開催方法では、感染症対策を取ることはできませんでしたが、ラジオやテレビといったメディアを活用することで、ウィズコロナの時代に対応した地域のＰＲを実施することができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○地域活性化プロジェクト業務委託（地方創生）（予算現額　7,805千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,805	3,902				3,903
令和２年度	－	－				－
増減額	7,805	3,902				3,903

【事業概要】地域の振興に寄与することを具現化すべく、市内産の栗を活用した新たな特産品の一提案として、クラフトビールの試作品を作成しました。ビールの製造過程を動画配信し、主に若者をターゲットにした、動画全盛時代に即した情報発信を試みました。

【事業成果】栗のパウダーをクラフトビールに、あとから振りかけることで、栗の風味を楽しめるクラフトビールを試作することができました。

○ふるさと暮らし奨励金（予算現額　5,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,000		333			4,667
令和２年度	5,090		663			4,427
増減額	△90		△330			240

【事業概要】定住促進及び地域の活性化を図るため、多世代で同居や近居をするために自宅の新築や増築、空き家の取得や改修をした世帯に対して、奨励金を山県まちづくり振興券で交付しました。

【事業成果】ふるさと暮らし奨励金を利用した移住者が１０世帯、市内転居者が１１世帯あり、移住者の増加及び定住促進に繋げることができました。

＜奨励金交付実績＞

区　分		令和３年度		令和２年度		増　減	
		件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
奨励金申請		21世帯	5,000千円	20世帯	5,090千円	1世帯	△90千円
内訳	取得費	20件	4,000千円	19件	4,100千円	1件	△100千円
	改修費	1件	1,000千円	1件	990千円	0件	10千円

○自主運行バス運行事業（予算現額　145,001千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	141,618		9,810		0	131,808
令和２年度	117,082		7,414		4,218	105,450
増減額	24,536		2,396		△4,218	26,358

※その他：ふるさと応援基金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○自主運行バス運行事業　（つづき））

【事業概要】山県バスターミナル整備に伴い自主運行バス路線の再編や新設を行い、岐阜乗合自動車（株）等に補助、委託して運行しました。

【事業成果】従来の岐北線、岐阜板取線、ハーバス伊自良・大桑線等に加えて、ハーバス岐大病院線、美山地域デマンド型交通、神崎山県ＢＴ線、市街地巡回線を新設し、バスターミナルを結節点とした公共交通網を確立することで利便性を向上することができました。

＜事業実績＞　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
公共交通運行補助金	121,507	116,776	4,731
運行業務委託	19,793	0	19,793
その他	318	306	12
合　計	141,618	117,082	24,536

【不用額】　３，３８３千円
◇主な理由：運行経費が当初想定より減少したため不用額が生じました。

ハーバス伊自良・大桑線他

市街地巡回線

○公共交通運行奨励金事業　（予算現額　10,955千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,955	10,955				0
令和２年度	22,220	22,220				0
増　減　額	△11,265	△11,265				0

【事業概要】コロナの感染拡大及び外出自粛の影響により、市内を運行する路線バスの運送収入は約3割減少したため、公共交通の運行維持を目的にバス運行事業者に対して、前年度同時期の運行収入に対する減少分を奨励金として助成しました。

【事業成果】奨励金事業により、コロナ禍においても市内の路線バスを運休、減便することなく通常運行することができ、市民の移動手段を引き続き確保することができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

＜前年度からの繰越分＞

○１０カード片受入運賃箱導入補助金事業　（予算現額　3,900千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,900	3,900				0
令和２年度	－	－				－
増減額	3,900	3,900				0

【事業概要】市内を運行する路線バスに全国で一般的に使用されている10カードの片受入れに対応する運賃箱を導入するための費用の一部を路線バス運行事業者に対して補助金として交付しました。

【事業成果】鉄道との乗り継ぎの利便性を向上するとともに、運賃支払いのキャッシュレス化の推進を図ることができました。

○山県バスターミナル運営管理事業　（予算現額　3,942千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,778					3,778
令和２年度	－					－
増減額	3,778					3,778

【事業概要】山県バスターミナルの供用開始に伴い、待合所トイレ棟、高架下駐車場を含む施設の管理運営を行いました。

【事業成果】バス運行事業者である岐阜乗合自動車（株）に施設の鍵開閉、清掃等の管理業務を委託したことで、適切に管理運営ができました。

○地域総合整備資金貸付事業　（予算現額　241,176千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	241,174			240,000		1,174
令和２年度	－			－		－
増減額	241,174			240,000		1,174

【事業概要】山県バスターミナル整備に伴い、その敷地内及び隣接地において岐阜乗合自動車（株）が実施する新営業所整備事業に対して、地域振興に資する民間事業活動であることから事業者の負担軽減のために地域総合整備資金の貸付けを行いました。

【事業成果】地域総合整備資金の活用により、岐阜乗合自動車（株）は事務所棟、バス停泊地等の新営業所施設を整備し、山県バスターミナルと同時に供用開始できました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○地域総合整備資金貸付事業　（つづき）

新営業所事務所棟

全景（ターミナル・新営業所）

○空家利活用促進補助金　（予算現額　6,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	4,803		1,601			3,202
令和２年度	－		－			－
増　減　額	4,803		1,601			3,202

【事業概要】空き家の利活用を促進するために、空き家の取得や改修をした世帯に対して山県まちづくり振興券等の補助金を交付しました。
【事業成果】空家利活用促進補助金を利用した移住者が５世帯、市内転居者が４世帯あり、移住者の増加及び定住促進に繋げることができました。

＜事業実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
空家利活用促進補助金	取得	9件	－	9件
	改修	4件	－	4件

【不用額】　１，１９７千円
◇主な理由：当初の見込みより件数が少なくなったため不用額が生じました。

企画費
【建設課】

○危険空家等除却補助金　（予算現額　4,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,922		1,307			2,615
令和２年度	4,762		1,587			3,175
増　減　額	△840		△280			△560

【事業概要】市内の危険空家等の除却をする人に対して、除却費用の一部（上限４０万円）を助成しました。
【事業成果】危険な空き家１０件が除却され、近隣住民の住環境の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
危険空家等除却補助金	１０件	１２件	△２件

目	主要な施策の成果説明及び実績
諸　費 【市民環境課】	

○消費者行政推進事業　　（予算現額　1,817千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

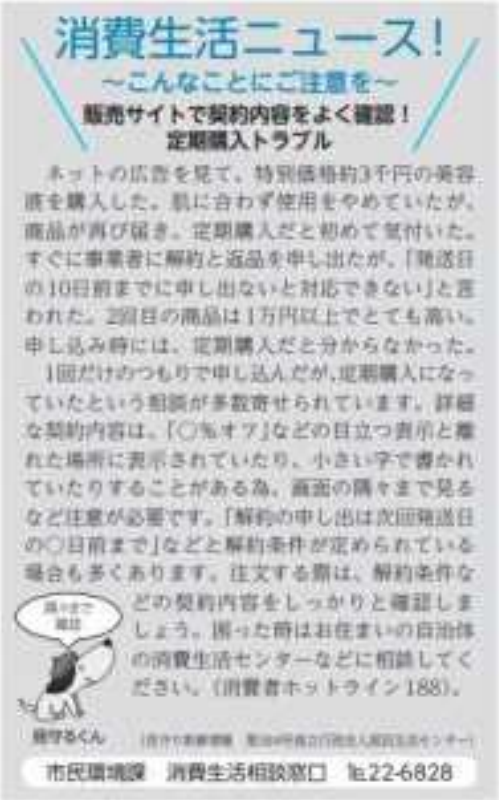
区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,817		908			909
令和２年度	1,816		901			915
増　減　額	1		7			△6

【事業概要】多様化する消費者トラブルに対応するため、国民生活センター主催の研修に参加しました。また、広報紙に消費者トラブル事例を掲載し、啓発に努めました。

【事業成果】時代の流れに伴い複雑化する消費者相談の事例を啓発することで、市内の消費者トラブルの削減に寄与できたと考えます。また、研修を通して消費者相談員の資質の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

・レベルアップ事業（研修受講）　　９２千円
・消費生活相談体制整備事業（相談員報酬等）　　１，３６２千円
・消費者行政オリジナル事業（啓発）等　　３６３千円


消費生活ニュース！
～こんなことにご注意を～
販売サイトで契約内容をよく確認！
定期購入トラブル

ネットの広告を見て、特別価格約3千円の美容液を購入した。肌に合わず使用をやめていたが、商品が再び届き、定期購入だと初めて気付いた。すぐに事業者に解約と返品を申し出たが、「発送日の10日前までに申し出ないと対応できない」と言われた。2回目の商品は1万円以上でとても高い。申し込み時には、定期購入だと分からなかった。

1回だけのつもりで申し込んだが、定期購入になっていたという相談が多数寄せられています。詳細な契約内容は、「○%オフ」などの目立つ表示と離れた場所に表示されていたり、小さい字で書かれていたりすることがある為、画面の隅々まで見るなど注意が必要です。「解約の申し出は次回発送日の○日前まで」などと解約条件が定められている場合も多くあります。注文する前は、解約条件などの契約内容をしっかりと確認しましょう。困った時はお住まいの自治体の消費生活センターなどに相談してください。（消費者ホットライン188）。

見守るくん

市民環境課　消費生活相談窓口　℡22-6828

広報やまがた掲載記事

【款　総務費　　項　徴税費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	徴税費	１８２，００１	１５９，７３８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○市税賦課・収納管理等システム業務委託事業　（予算現額　12,811千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,551					12,551
令和２年度	12,812					12,812
増減額	△261					△261

【事業概要】賦課・収納管理等に係る電算処理業務及びシステム保守点検業務を委託しました。
【事業成果】賦課・収納等事務の効率化と賦課・収納等管理の適正化を図ることができました。

○土地・家屋評価システム等業務委託事業　（予算現額　7,222千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,905					6,905
令和２年度	6,977					6,977
増減額	△72					△72

【事業概要】固定資産税（土地・家屋）賦課のため、固定資産税算定基礎資料の作成と家屋評価システム及び固定資産基礎資料管理システムの保守業務を委託しました。
【事業成果】固定資産評価の適正化を図ることができました。

・固定資産基礎資料整備事業　５，６９８千円
　土地・家屋現況図の修正及びデータの作成を行いました。
・家屋評価システム保守点検委託　４８９千円
　家屋評価システムの保守点検業務を委託しました。
・公図修正業務委託　３９５千円
　令和２年中の土地の分合筆等の資料により公図修正を行いました。
・固定資産基礎資料管理システム保守点検委託　３２３千円
　固定資産基礎資料管理システムの保守点検を委託しました。

○固定資産土地鑑定評価委託事業　（予算現額　7,408千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,407					7,407
令和２年度	8,457					8,457
増減額	△1,050					△1,050

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○固定資産土地鑑定評価委託事業　（つづき）

【事業概要】令和４年度固定資産価格の時点修正及び令和６年度土地の評価替えの実施するための基礎資料作成を委託しました。

【事業成果】地価の下落に対応した適正な修正と令和６年度の評価替えに向け着実に業務の推進を図ることができました。

・時点修正業務委託　　２，４４５千円
　令和３年度土地評価替えに当たり令和２年１月１日を価格調査基準日として鑑定評価を実施しましたが、依然として価格が下落しているため、１年半の地価下落率を鑑定し、令和４年度固定資産価格に反映させるための修正ができました。

・山県市固定資産（土地）評価システム業務委託４，９６２千円
　令和６年度土地評価替えに向け、処理計画の策定・地域総合調査、状況類似地域（地区）の区分見直し、用途地区の区分見直し、路線の付設の見直しを実施し適正な評価を実施するための基礎資料を作成しました。

○システム開発・導入業務委託事業　（予算現額　594千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	594					594
令和２年度	－					－
増減額	594					594

【事業概要】令和５年１月からの地方税ポータルシステム（ｅＬＴＡＸ）における軽自動車税関係手続の電子化により「軽自動車新車申告・検査情報電子連携及び軽自動車税納税証明電子連携」が可能となるため、これに対応すべく総合行政情報システムの改修作業を実施しました。

【事業成果】システム改修により窓口での納税証明書発行が原則不要となる環境整備ができました。また、本市や軽自動車協会及び納税者（業者）等による新車登録・検査情報や納税・収納情報のやり取りが電子連携できることで、事務の効率化を図る環境が整いました。

○システム関連機器購入事業　（予算現額　8,745千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,148	3,971				1,177
令和２年度	－	－				－
増減額	5,148	3,971				1,177

【事業概要】既存のシステム関連機器が調達から９年を経過し、部品交換等保守不能の機器やＰＣ等の機能・性能が劣化してきていることから、これらの機器を更新しました。

【事業成果】機器更新による処理時間短縮等が図られ、事務負担の軽減と事務の効率化に繋がったとともに、市民の待機時間の短縮、密の回避など新型コロナウイルス感染症対策を図ることが出来ました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○システム関連機器購入事業　（つづき）

○はがき等自動圧着機１台購入　　１，１７７千円
○確定申告用ＯＡ機器一式購入　　２，３５４千円
（ノートＰＣ９台・プリンター１台等一式）
○スキャニングシステム機器一式購入　　１，６１７千円
（スキャナー及びＰＣ各１台、データ変換ソフト等一式）

◆翌年度繰越額　２，７１７千円
家屋評価システム機器について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などによる半導体不足に伴い、年度内調達・予算執行が不能となったため、その購入経費について翌年度へ繰り越しました。

○税務諸証明等交付事務

＜税務諸証明等取扱件数＞

	取扱件数		
	令和３年度	令和２年度	増　減
税務諸証明書交付	３，０８１件	３，４８９件	△４０８件
臨時運行許可証交付	３８０件	４７８件	△９８件
広域窓口発行取扱	５９件 （委託分　２０件） （受託分　３９件）	７６件 （委託分　３１件） （受託分　４５件）	△１７件 （△１１件） （△６件）

○徴税事務（課税収入状況）

＜市税収納率・不納欠損額一覧表＞　　（単位：千円・％）

区分	税目	令和３年度 調定額	収納額	不納欠損額	未済額	収納率	令和２年度 調定額	収納額	不納欠損額	未済額	収納率
合計	市民税	1,401,121	1,364,771 (4)	940	35,413	97.41	1,419,438	1,380,117	972	38,349 【2,377】	97.23
	固定資産税	1,375,085	1,306,883 (21)	2,546	65,677	95.04	1,465,502	1,398,010	2,619	64,873 【4,068】	95.39
	軽自動車税	94,375	91,127 (13)	204	3,057	96.56	92,499	89,226	153	3,120 【2,377】	96.46
	たばこ税	141,253	141,253	0	0	100.00	132,342	132,342	0	0	100.00
	鉱産税	641	641	0	0	100.00	533	533	0	0	100.00
	合計	3,012,475	2,904,675 (38)	3,690	104,147	96.42	3,110,314	3,000,228	3,744	106,342 【6,445】	96.46
現年度	市民税	1,363,583	1,353,798 (4)	4	9,785	99.28	1,383,501	1,367,125	125	16,251 【2,377】	98.82
	固定資産税	1,310,211	1,294,770 (21)	0	15,462	98.82	1,402,135	1,383,841	0	18,294 【4,068】	98.70
	軽自動車税	91,272	90,423 (13)	0	862	99.07	89,134	88,256	0	878 【2,377】	99.01
	たばこ税	141,253	141,253	0	0	100.00	132,342	132,342	0	0	100.00
	鉱産税	641	641	0	0	100.00	533	533	0	0	100.00
	合計	2,906,960	2,880,885 (38)	4	26,109	99.10	3,007,645	2,972,097	125	35,423 【6,445】	98.82
過年度	市民税	37,538	10,973	936	25,628	29.23	35,937	12,992	847	22,098	36.15
	固定資産税	64,874	12,113	2,546	50,215	18.67	63,367	14,169	2,619	46,579	22.36
	軽自動車税	3,103	704	204	2,195	22.69	3,365	970	153	2,242	28.83
	合計	105,515	23,790	3,686	78,038	22.55	102,669	28,131	3,619	70,919	27.40

上記の（　　）は、還付未済額　　上記の【　　】は、コロナ対策に伴う納期未到来徴収猶予額

【款　総務費　　項　戸籍住民基本台帳費】

（単位：　　千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	戸籍住民基本台帳費	９０，８６５	８５，０４１

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

戸籍住民基本台帳費【市民環境課】

○戸籍システム共同利用業務委託事業　（予算現額　7,309千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	7,271				7,271	0
令和２年度	7,252				7,252	0
増減額	21				21	0

※その他：戸籍手数料及び諸証明手数料

【事業概要】戸籍システムの共同利用として、下呂市、美濃加茂市とともに各務原市へ戸籍事務に係る管理及び執行を委託しました。

【事業成果】各務原市、下呂市、美濃加茂市及び山県市が個別に導入している戸籍システムを１つの自治体に設置し、共同利用することにより経費の削減が図れました。

○遠隔入力支援サービス業務委託事業　（予算現額　1,672千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	1,650	1,650				0
令和２年度	－	－				－
増減額	1,650	1,650				0

【事業概要】自治体が行う戸籍届出の入力のうち、委託可能な部分を民間事業者に外部委託し、自治体職員が常駐しない遠隔地において戸籍入力業務を行うためのシステム構築を行いました。

【事業成果】戸籍の入力業務の迅速化を図ることができました。

○個人番号カード普及促進事業　（予算現額　11,837千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	10,771	10,771				0
令和２年度	7,591	7,591				0
増減額	3,1801	3,180				0

【事業概要】個人番号カードの普及促進を図るため専用窓口を開設するとともに、要望に応じ地区公民館等へ出向き説明会や申請事務を実施しました。

【事業成果】個人番号カードの申請、交付及びマイキーＩＤ設定事務を円滑に実施するとともに、普及啓発に努め交付率を向上させることができました。また、お客様用タブレット導入により窓口での手続きの効率化を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
戸籍住民基本台帳費 【市民環境課】	**○個人番号カード普及促進事業　（つづき）** ・会計年度職員報酬、社会保険料等　９，０２９千円 ・需用費　３４６千円 ・通信費　６５３千円 ・委託料、使用料　１１３千円 ・備品購入費　６３０千円 ＜マイナンバーカード申請件数等累計＞ （下表） **【不用額】**　１，０６６千円 ◇主な理由：事業の効率化が図られたことにより不用額が生じました。

	令和３年度末	令和２年度末	増　減
申請件数	12,693件	9,809件	2,884件
申請率	47.93%	36.37%	－
交付枚数	11,227枚	6,774枚	4,453枚
交付率	42.39%	25.12%	－

【款　総務費　　項　選挙費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
総務費	選挙費	１５，６１８	１４，２２６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

衆議院議員選挙費【総務課】

○衆議院議員選挙　　（予算現額　14,863千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	13,634		13,274			360
令和２年度	－		－			－
増　減　額	13,634		13,274			360

【事業概要】第４９回衆議院議員総選挙及び第２５回最高裁判所裁判官国民審査（令和３年１０月３１日）を法令に基づき適正に執行しました。また、防災行政無線（同報系）等の活用や放送車による街頭啓発の実施を行うなど選挙啓発に努めました。

さらには、美山北部地域の期日前投票について見直しを行い、効率化を図りました。

【事業成果】投票者数等は次のとおりです。

＜小選挙区＞　国内＋在外

区 分	当日有権者数	投票者数	投票率
男 性	１０，８００人	６，２４０人	５７．７８％
女 性	１１，４１４人	６，４３６人	５６．３９％
計	２２，２１４人	１２，６７６人	５７．０６％

※前回（平成２９年１０月２２日執行衆議院総選挙）投票率　５５．９２％

＜比例代表＞　国内＋在外

区 分	当日有権者数	投票者数	投票率
男 性	１０，８００人	６，２３９人	５７．７７％
女 性	１１，４１４人	６，４３６人	５６．３９％
計	２２，２１４人	１２，６７５人	５７．０６％

※前回投票率　５５．９２％

＜国民審査＞　国内

区 分	当日有権者数	投票者数	投票率
男 性	１０，７９３人	６，２３４人	５７．７６％
女 性	１１，４０２人	６，４３２人	５６．４１％
計	２２，１９５人	１２，６６６人	５７．０７％

※前回投票率　５５．８７％

＜開票所閉鎖時間＞（開票開始時刻：午後９時）

区 分	第４９回衆議院	第４８回衆議院	増　減
小選挙区	午後１０時０９分	午後１０時３５分	△２６分
比例代表	午後１１時００分	午後１１時３５分	△３５分
国民審査	午前　０時　８分	午後１１時５５分	１３分

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
衆議院議員選挙費 【総務課】	**○衆議院議員選挙　（つづき）**

＜事業実績＞

区　　分	第４９回衆議院 令和３年	第４８回衆議院 平成２９年	比　較
報酬（投票・開票立会人等）	７４０千円	７５３千円	△１３千円
報酬（期日前投票受付事務）	１０２千円	４６千円	５６千円
職員手当等	６，６６７千円	５，７６０千円	９０７千円
需用費	９０２千円	１，１４７千円	△２４５千円
役務費（郵便料等）	８２３千円	９２８千円	△１０５千円
業務委託料	３，６２８千円	３，０３６千円	５９２千円
備品購入費	４０９千円	９７９千円	△５７０千円
その他の経費	３６３千円	５９千円	３０４千円
総　合　計	１３，６３４千円	１２，７０８千円	９２６千円

【不用額】　１，２２９千円
◇主な理由：仕様変更・入札差金等により、不用額が生じました。

【款　総務費　　項　統計調査費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
総務費	統計調査費	２，２１２	１，９５８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
指定統計調査費 【企画財政課】	

○経済センサス活動調査　　（予算現額　2,198千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,946		1,946			0
令和２年度	－		－			－
増　減　額	1,946		1,946			0

【調査概要】統計法に基づき、５年ごとに実施する国の基幹統計調査で、市内の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状態を調査しました。（前回は平成２８年に実施）

【事業成果】地方公共団体や民間で幅広く利用できる、事業所や企業の情報を収集できました。

＜経済センサス-活動調査＞

調査基準日	R3.6.1	H28.3.1	比較増減
調　査　区	67調査区	66調査区	1調査区
調査対象事業所数	1,137事業所	1,144事業所	△7事業所
指　導　員	2名	2名	0名
調　査　員	18名	20名	△ ２ 名
指導員・調査員報酬	1,201千円	1,300千円	△99千円

※調査内容及び結果については、政府統計の総合窓口ｅ-Ｓｔａｔを参照してください。

【款　民生費　　項　社会福祉費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費		４，７６９，０４３	４，４１３，８９４
	社会福祉費	２，８１２，７８８	２，５２９，４７６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会福祉総務費 【福祉課】	

○社会福祉協議会補助金　（予算現額　28,527千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	28,527					28,527
令和２年度	26,670					26,670
増減額	1,857					1,857

【事業概要】第３次山県市地域福祉推進計画に基づき、市民主体及び市民協働による地域福祉活動の支援・調整を、市と協働で図る市社会福祉協議会に対し、補助金を交付しました。

【事業成果】第３次山県市地域福祉推進計画に基づき、安心いきいき台帳管理や福祉総合相談等の小地域福祉活動を推進するなど、市の地域福祉の推進を図ることができました。

＜補助実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｸ交付金	24,527千円	22,670千円	1,857千円
事業費補助金	4,000千円	4,000千円	0千円

○民生委員・児童委員協議会補助金　（予算現額　2,750千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,752	0				1,752
令和２年度	1,562	259				1,303
増減額	190	△259				449

【事業概要】民生委員・児童委員協議会の活動に対し、補助金を交付しました。

【事業成果】研修会などによる識見の向上、高齢者や児童に対する見守り活動や相談支援活動などにより、市民福祉の増進を図ることができました。コロナ禍においても見守り活動等を継続して実施していくために、感染症予防対策を行いました。

※民生委員・児童委員協議会　　７４名（うち主任児童委員７名）
　うち　高富民生委員・児童委員協議会　　３８名
　　伊自良民生委員・児童委員協議会　１２名
　　美山民生委員・児童委員協議会　　２４名

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会福祉総務費
【福祉課】

○遺族会補助金　　（予算現額　1,665千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,665					1,665
令和２年度	1,665					1,665
増　減　額	0					0

【事業概要】各地区戦没者遺族会の福祉増進と相互扶助による慰藉（いしゃ）等を行う市遺族連合会に対し、補助金を交付しました。
【事業成果】戦没者遺族の福祉増進・交流を図り、各地区での慰霊、追悼事業を実施することができました。

＜柱数＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
柱　数	１，１４８本	１，１４８本	０本

社会福祉総務費
【子育て支援課】

○結婚支援事業（地方創生）　　（予算現額　2,429千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,106	805	218			1,083
令和２年度	2,073	161	75			1,837
増　減　額	33	644	143			△754

【事業概要】少子化対策の一環として、出会いの機会の少ない独身男女のため、結婚相談所の開設、出会いの機会の提供及び結婚新生活を始めた世帯への支援等を行いました。
【事業成果】月５回程度結婚相談所の開設、年間を通して婚活交流会（３回）、写真撮影セミナー（１回）、親向けのセミナー（１回）を開催しました。イベント満足度も高く、連絡先の交換など出会いの機会を提供しました。結婚新生活の支援件数（２件）は昨年度（１件）より増加し、支援者へのアンケートでは２件ともに「地域に応援されていると感じた」との回答が得られました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
マッチング取組件数	３３１件	４１６件	△８５件
延べ来所相談件数	１３０件	１４８件	△１８件
成婚報告件数	２件	１１件	△９件

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会福祉総務費
【福祉課】

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業
（予算現額　394,565千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	219,804	219,804				0
令和２年度	－	－				－
増減額	219,804	219,804				0

※国庫支出金については、過年度清算分を含みません。

【事業概要】新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、世帯全員が住民税非課税の世帯等に対して、１世帯あたり１０万円の給付を行いました。
【事業成果】２，１１０世帯に１０万円の給付金を支給し、生活・暮らしの支援をすることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
住民税非課税世帯	２，１０９世帯	－	２，１０９世帯
家計急変世帯	１世帯	－	１世帯

◆翌年度繰越額　６２，１５８千円
未申請の対象者への給付のため、翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　１１２，６０３千円
◇主な理由：当初の見込みより対象者が少なかったため不用額が生じました。

○生活困窮者自立支援事業　（予算現額　8,625千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,549	6,124				425
令和２年度	2,905	2,321				584
増減額	3,644	3,803				△159

【事業概要】生活困窮者が生活保護に陥る前に早く自立できるよう、支援員が相談に応じ支援につなげました。就労準備支援事業と家計改善支援事業を新たに開始し、生活困窮者自立支援体制を強化しました。
【事業成果】支援員が相談者に寄り添い、関係機関と連携をとりながら一人ひとりに合った支援を行いました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増減
相談支援延対応件数	５２１件	２９０件	２３１件
相談支援対応実世帯数	３６世帯	３３世帯	３世帯
住居確保給付金延月数	３ヶ月	６ヶ月	△３ヶ月
就労準備支援事業延対応件数	４３件	－	４３件
家計改善支援事業延対応件数	１６０件	－	１６０件

【不用額】　２，０７６千円
◇主な理由：運用体制の見直しにより、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会福祉総務費
【福祉課】

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業
（予算現額　5,105千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	973	973				0
令和２年度	－	－				－
増減額	973	973				0

※国庫支出金については、過年度清算分を含みません。

【事業概要】新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより特例貸付を利用できない生活困窮世帯に対して、就労による自立を図るため、支援金を支給しました。
【事業成果】４世帯延べ１０ヶ月分の自立支援金を支給し、求職活動を促し、自立支援を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給世帯数	４世帯	－	４世帯
支給延月数	１０ヶ月	－	１０ヶ月

【不用額】　４，１３２千円
◇主な理由：支給要件を満たす世帯が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

隣保館運営費
【福祉課】

○隣保館運営事業　（予算現額　6,161千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,489	776	2,178		3	2,532
令和２年度	4,361	0	2,089		3	2,269
増減額	1,128	776	89		0	263

※その他：行政財産目的外使用料

【事業概要】美里会館において、人権同和教育・啓発のための事業及び地域住民の教養文化向上のための各種教育及び講座を行いました。
【事業成果】地域の交流を深め、同和をはじめとする人権問題の啓発推進を図ることができました。

＜事業費内訳＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
人権教育・啓発推進協議会報酬	３３千円	４４千円	△１１千円
館長、管理清掃員 報酬、手当、共済、費用弁償	３，０６４千円	２，９６２千円	１０２千円
各種講座講師謝礼	４６８千円	４３８千円	３０千円
隣保館運営協議会等負担金	１６２千円	１６０千円	２千円
施設維持管理費等	６０２千円	５５７千円	４５千円
工事、修繕	１，１６０千円	２００千円	９６０千円
計	５，４８９千円	４，３６１千円	１，１２８千円

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
美里会館延利用者数	４，６５３人	５，０９６人	△４４３人

目	主要な施策の成果説明及び実績

老人福祉費
【福祉課】

○長寿者褒賞金　（予算現額　1,438千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	831					831
令和２年度	1,037					1,037
増減額	△206					△206

【事業概要】多年にわたり社会の発展向上に貢献された高齢者に対して褒賞しました。
【事業成果】１００歳の高齢者を対象に、お祝い状及びお祝い金を授与し、市民の敬老精神を高め、高齢者の福祉の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
対象者	８人	１０人	△２人

○シルバー人材センター補助金　（予算現額　12,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,000	0				12,000
令和２年度	12,500	1,600				10,900
増減額	△500	△1,600				1,100

【事業概要】健康で働く意欲のある概ね６０歳以上の人を対象として設立された公益社団法人山県市シルバー人材センターに補助金を交付しました。
【事業成果】就業開拓提供、普及啓発、研修・講習、調査研究、相談事業、安全就業推進事業等概ね順調な業績を達成することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
会　員	３６３人	３８０人	△１７人
請負就業延べ人数	２２，７５１人	２２，８９７人	△１４６人
派遣就業延べ人数	１２，０４４人	１３，４８２人	△１，４３８人

○外出支援事業委託　（予算現額　1,855千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,734				1,596	138
令和２年度	1,682				1,103	579
増減額	52				493	△441

※その他：外出支援サービス負担金、ふるさと応援基金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人福祉費 【福祉課】	

○外出支援事業委託　（つづき）

【事業概要】通院の困難な要介護高齢者等を対象に、リフト付き移送車両で市内医療機関へ送迎サービスを実施しました。
【事業成果】外出支援サービスを実施することで、高齢者が健全な生活を送ることができました。

＜外出支援サービス利用実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
利用実人員	１８人	２６人	△８人
利用延べ回数	１９１回	２０６回	△１５回

○緊急通報システム設置事業　（予算現額　2,395千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,394					2,394
令和２年度	1,477					1,477
増減額	917					917

【事業概要】ひとり暮らし高齢者等を対象に緊急通報システムを設置し、緊急時に必要な措置ができるように事業を実施しました。
【事業成果】緊急通報システムを貸与することにより、急病、事故、災害等の緊急事態に対処するとともに、日常生活の悩み事相談に応じ、高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりの推進を図ることができました。

＜事業実績＞　（令和４年３月３１日現在）

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
新規設置台数	３７台	３０台	７台
市内の設置台数合計	２６２台	２４３台	１９台

○福祉車両購入事業　（予算現額　2,224千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,094	2,035				59
令和２年度	－	－				－
増減額	2,094	2,035				59

【事業概要】コロナ禍において、一般的な公共手段を利用できない高齢者、障がい者等が、新型コロナウイルス感染症対策として、密を避け早期の受診等を行い重篤化を防ぐために必要となる外出支援車両を購入しました。
【事業成果】通院の困難な要介護高齢者等の外出支援サービスを、安全に実施することができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

老人福祉費
【福祉課】

○老人クラブ連合会補助金　（予算現額　1,490千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	272		66		70	136
令和２年度	202		36		150	16
増減額	70		30		△80	120

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市老人クラブ連合会の育成強化を図るため、補助金を交付しました。
【事業成果】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、連合会で行う研修会は中止しましたが、軽スポーツ大会は、感染対策を行いながら開催し、健康づくりと友愛活動をすることができました。

【不用額】　１，２１８千円
◇主な理由：コロナウイルス感染症拡大防止のため人が多く集まる行事を中止したことにより、不用額が生じました。

○老人クラブ補助金　（予算現額　2,674千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,986		889		630	467
令和２年度	2,353		940		1,350	63
増減額	△367		△51		△720	404

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】高齢者が生きがいと健康づくりを目的として行う、市内の単位老人クラブに対して、補助金を交付しました。２団体の単位老人クラブが活動を休止しました。
【事業成果】単位老人クラブ運営、友愛活動等を行い、単位クラブ会員の健康、生きがい、仲間づくりを図ることができました。

＜クラブ数等＞　（令和４年３月３１日現在）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
老人クラブ	２７団体	２９団体	△２団体
会　員	１，９６４	２，１８８人	△２２４人

○敬老事業　（予算現額　1,330千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	520				368	152
令和２年度	1,055				1,000	55
増減額	△535				△632	97

※その他：ふるさと応援基金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

老人福祉費
【福祉課】

○敬老事業　（つづき）

【事業概要】多年にわたり社会に尽くされた市内の満７７歳になられた高齢者の喜寿を祝うため、まちづくり振興券を贈呈しました。
【事業成果】記念品を贈呈することにより、高齢者の長寿と健康を祝うともに高齢者に対する敬意を表すことができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
対象者数	１５４人	５６０人	△４０６人
贈呈者数	１５４人	５６０人	△４０６人
記念品代等	５２０千円	１，０５５千円	△５３５千円

○老人福祉施設入所者措置費生活費扶助事業　（予算現額　99,346千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	92,251				12,895	79,356
令和２年度	95,860				13,583	82,277
増減額	△3,609				△688	△2,921

※その他：老人保護措置費負担金

【事業概要】６５歳以上の高齢者で、身体上、精神上、環境上の理由で居宅での生活が困難な方を養護老人ホームへ入所措置を行いました。
【事業成果】居宅での生活が困難な高齢者を養護するとともに、自立した生活を営み社会的活動に参加するために必要な指導訓練その他援助をすることができました。

＜措置者数＞　（令和４年３月３１日現在）
※措置者延月人数　：　４月１日～３月３１日

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
市内施設	３６人	３８人	△２人
市外施設	３人	３人	０人
措置者延月人数	４９４人	５１０人	△１６人

【不用額】　７，０９５千円
◇主な理由：コロナウイルス感染症拡大防止のためデイサービスなど介護護サービスの利用が減少したこと、例年と比べ倍以上に退所者が多かったことにより、不用額が生じました。

福祉医療費
【市民環境課】

○各種福祉医療費助成事業　（予算現額　305,928千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	287,369		93,349		62,609	131,411
令和２年度	276,635		94,320		63,020	119,295
増減額	10,734		△971		△411	12,116

※その他：高額療養費返還金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

福祉医療費
【市民環境課】

○各種福祉医療費助成事業　（つづき）

【事業概要】乳幼児・子ども・重度心身障がい者・母子家庭等・父子家庭にに対して、医療費の一部（自己負担額）を助成しました。
【事業成果】受給者が安心して医療機関を受診できることにより、保健の向上及び福祉の増進を図ることができました。

＜助成実績＞

区分		令和３年度	令和２年度	増減
県単乳幼児	受給者数(人)	897	978	△81
	受診件数(件)	14,273	13,665	608
	助成額(千円)	28,999	28,206	793
市単子ども	受給者数(人)	1,670	1,712	△42
	受診件数(件)	19,545	18,835	710
	助成額(千円)	48,070	45,253	2,817
重度心身障がい者	受給者数(人)	1,133	1,110	23
	受診件数(件)	35,645	34,693	952
	助成額(千円)	198,313	191,873	6,440
母子家庭等	受給者数(人)	287	300	△13
	受診件数(件)	3,630	3,802	△172
	助成額(千円)	11,719	11,054	665
父子家庭	受給者数(人)	12	14	△2
	受診件数(件)	77	121	△44
	助成額(千円)	268	250	18
合計	受給者数(人)	3,999	4,114	△115
	受診件数(件)	73,170	71,116	2,054
	助成額(千円)	287,369	276,636	10,733

【不用額】　１８，５５９千円
◇主な理由：過去２年分の医療費により扶助額を見込みましたが、見込額を下回ったため不用額が生じました。

○高校生等福祉医療費助成事業　　（予算現額　7,271千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,006				7,000	6
令和２年度	6,410				6,300	110
増減額	596				700	△104

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】高校生等の医療費の一部を助成することにより、高校生等の保健の向上と保護者における医療費負担の軽減を図るため、高校生等の医療費自己負担相当分を山県まちづくり振興券で助成しました。
【事業成果】年齢条件を満たす８７５人に案内し、そのうち４１９人の申請者に対して支給することができ、地域の発展と保護者への経済的支援を図ることができました。

＜支給人数等＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
支給人数	419人	397人	22人
支給枚数	7,006枚	6,410枚	596枚
基金積立	7,006千円	6,410千円	596千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

福祉医療費
【市民環境課】

○医師会・歯科医師会協力費負担金　　（予算現額　1,823千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,821		911			910
令和２年度	1,856		928			928
増　減　額	△35		△17			△18

【事業概要】医師会及び歯科医師会に、令和２年１０月１日現在の人口に対する協力費（単価４８．０円/人、２４．０円/人）を支出しました。
【事業成果】岐阜県福祉医療費助成事業補助金交付要綱に基づき、岐阜県と県内医療機関との「覚書」による事務協力をお願いすることにより、事業の実務等が円滑に実施できました。

＜負担内訳＞　　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
医　師　会	１，２１４	１，２３７	△２３
歯科医師会	６０７	６１９	△１２
計	１，８２１	１，８５６	△３５

障がい者福祉費
【福祉課】

○障がい者自立支援給付事業　　（予算現額　617,878千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	602,210	275,399	137,730		89,675	99,406
令和２年度	553,293	269,914	134,957		33,000	115,422
増　減　額	48,917	5,485	2,773		56,675	△16,016

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】介護支援・訓練支援、自立支援医療助成、補装具費用の助成、地域生活支援事業による各種サービス等を行いました。
【事業成果】障がい者への各種サービスを行い、日常生活の向上を図ることができました。

・自立支援給付事業　　５７５，８４３千円

＜給付実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
介護給付費		330,751千円	312,773千円	17,978千円
	居宅介護	372人	330人	42人
	重度訪問介護	0人	0人	0人
	同行援護	18人	13人	5人
	生活介護	849人	852人	△3人
	短期入所	151人	135人	16人
	施設入所	478人	505人	△27人
	療養介護	60人	60人	0人
	計画相談	647人	593人	54人

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
障がい者福祉費 【福祉課】	

○障がい者自立支援給付事業　（つづき）

区　　分		令和３年度	令和２年度	増　減
訓練等給付		234,870千円	204,296千円	30,574千円
	共同生活援助	267人	244人	23人
	宿泊型自立訓練	1人	0人	1人
	生活訓練	97人	99人	△2人
	就労移行	49人	37人	12人
	就労継続Ａ型	511人	508人	3人
	就労継続Ｂ型	743人	618人	125人
	就労定着支援	33人	15人	18人
療養介護医療費	重症心身障がい児（者）	4,449千円 64人	5,016千円 83人	△567千円 △19人
補装具給付	車いす、補聴器等	4,553千円 38件	7,383千円 38件	△2,830千円 0件
自立支援医療		1,220千円	633千円	587千円
	更生医療	62人	66人	△4人
	育成医療	13人	0人	13人
計		575,843千円	530,101千円	45,742千円

・地域生活支援事業　　２６，２６６千円

＜給付実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
理解促進研修・啓発事業 （はじめての手話講座）	10千円 参加者24人	0千円 参加者0人	10千円 24人
自発的活動支援事業 （ききょうの会・さくらクラブ）	1,718千円 4事業所	1,509千円 2事業所	209千円 2事業所
成年後見制度利用支援事業 （報酬助成）	240千円 1件	240千円 １件	0千円 0件
成年後見支援センター業務委託	2,043千円 90件	2,809千円 95件	△766千円 △5件
意思疎通支援事業 （手話通訳者派遣）	392千円 68件	123千円 21件	269千円件 47件
日常生活用具給付等事業	8,267千円 761件	8,242千円 735件	25千円 26件
手話奉仕員養成研修事業	353千円 1事業所へ委託	353千円 １事業所へ委託	0千円 0事業所
移動支援事業	161千円 23件	150千円 12件	11千円 11件
訪問入浴サービス	4,746千円 345件	3,253千円 246件	1,493千円 99件
日中一時支援	3,444千円 631件	1,828千円 380件	1,616千円 251件
協議会における地域資源の開発・利用促進等の支援（障害者自立支援推進協議会研修会）	0千円 2回	90千円 3回	△90千円 △1回
小計	21,374千円	18,597千円	2,777千円

※国・県補助対象事業（国補助率1/2、県補助率1/4。但し、予算の範囲内での補助）

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
障がい者福祉費 【福祉課】	

○障がい者自立支援給付事業　（つづき）

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
障害支援区分認定等事務	822千円 73件	501千円 36件	321千円 37件
自動車運転免許取得・改造助成事業	200千円 2件	400千円 4件	△200千円 △2件
相談支援事業	2,268千円 6事業所へ委託	1,716千円 6事業所へ委託	552千円 0事業所
地域活動支援センター事業	1,602千円 220件	1,978千円 292件	△376千円 △72件
小計	4,892千円	4,595千円	297千円

・難聴児補聴器購入費等助成事業　　１０１千円

＜給付実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
難聴児補聴器購入費等助成事業	101千円 1件	0千円 0件	101千円 1件

【不用額】　１５，６６８千円
◇主な理由：療養介護医療費の対象者の減少及び補装具の１件あたりの給付対象額に安価なものが多く不用額が生じました。

【款　民生費　　項　児童福祉費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	児童福祉費	１，７４９，８４０	１，６９５，０８８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	

○家庭児童相談事業　（予算現額　2,689千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,638	1,348				1,290
令和２年度	2,384	1,194				1,190
増減額	254	154				100

【事業概要】家庭児童相談員２名を設置し、広域的な児童相談所では対応できない心身障がいや不登校、学校での人間関係、家族関係、性格・生活習慣、発達、言葉の遅れ、非行の問題を抱える児童や当該児童の保護者の相談に対し、福祉部門や児童相談所、教育委員会等と連携して必要な支援を行いました。

【事業成果】コロナ禍で自宅で過ごす時間が増えるとともに、生活不安が増すことが考えられる中、親子・子育て・夫婦間での心配や悩みに対して、当事者に寄り添った相談支援を実施し、少しでも安心していただくことができました。

○病児・病後児保育事業補助金　（予算現額　6,205千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,630	1,692	1,567		1,039	1,332
令和２年度	5,530	1,692	1,903		1,015	920
増減額	100	0	△336		24	412

※その他：病児・病後児保育受託収入、ふるさと応援基金

【事業概要】児童が病気の進行期又は回復期にあり、かつ、当面の症状の急変が認められない場合において、当該児童を病院・診療所、保育所等に付設されたスペース又は本事業のための専用施設で一時的に保育する施設利用料等の助成をしました。また、近隣市との広域利用協定により利用者分の費用を負担しました。

【事業成果】コロナ禍でしたが、徐々に利用者が戻りつつあり、病児・病後児を預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全育成及び資質向上を図る子育て支援をすることができました。

＜延べ利用者数＞

区分		令和３年度	令和２年度	増減
山県市(おひさま)		１６人	２２人	△６人
広域	岐阜市	２０３人	４２人	１６１人
	関市	０人	３人	△３人

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	

○自然体験事業　　（予算現額　2,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,500		0		1,000	1,500
令和２年度	4,927		4,927		0	0
増　減　額	△2,427		△4,927		1,000	1,500

※その他：ふるさと応援基金（企業版ふるさと納税）

【事業概要】市内の保育園年中児を対象に、自然体験の入口である木のおもちゃを使って遊ぶ体験をぎふ木遊館で実施しました。また、年長児を対象に、自然に触れ合える環境（伊自良川、四国山香りの森公園等）で自然体験保育を実施しました。さらに、株式会社ダイナムからの寄附を活用し、年長児を対象に木製ジャングルジムくむんだーワークショップを実施しました。

【事業成果】自然体験による実体験は、子どもの感情を豊かにし、感性を醸成することに影響があることが分かりました。また、安全に自然と触れ合うことのできる環境が身近にあることを知り、各家庭の自然に接する機会を増加することができました。昨年度作成した自然体験ガイドブックを活用することで､いきものや草木を知り、身近なものに感じることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
保育園自然体験（４回）	４１４人	５６０人	△１４６人
くむんだーワークショップ	１０５人	０人	１０５人

自然体験事業の様子

○子ども食堂運営補助金　　（予算現額　431千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	392		196			196
令和２年度	－		－			－
増　減　額	392		196			196

【事業概要】生活に困窮する家庭等の支援を必要とする子どもが健やかに育成される環境設備を促進するため、子どもを中心に食事を通じた居場所づくりを実施する団体に対し、補助金を給付しました。

【事業成果】子どもの居場所づくり、子ども食堂として実施する団体１団体に対し、補助金を給付し、食を通じた居場所ができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	

○子ども食堂運営補助金　（つづき）

＜支給団体数＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
団体数	１団体	－	１団体

子ども食堂オープン時の様子

○出産祝金　　（予算現額　12,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	11,900					11,900
令和２年度	13,000					13,000
増　減　額	△1,100					△1,100

【事業概要】少子化対策の一環として、第１子、第２子の出生に対し、対象児１人につき１０万円分、第３子以降の出生に対し、対象児１人につき２０万円分の山県まちづくり振興券を支給しました。

【事業成果】新生児の出産に対し出産祝金を支給することにより、次代を担う子の出産を奨励し、市の活性化と児童の健全な発育及び福祉の増進に資する一助を図ることができました。

＜支給人数＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
第1子、第2子	６３人	８２人	△１９人
第3子以降	２８人	２４人	４人

○放課後児童クラブ（経常）　　（予算現額　44,483千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	44,182	11,087	11,210		14,827	7,058
令和２年度	29,711	8,728	8,728		11,415	840
増　減　額	14,471	2,359	2,482		3,412	6,218

※その他：放課後児童クラブ負担金、ふるさと応援基金

【事業概要】授業の終了後、土曜日及び学校行事による振替休業日並びに休業期間に、保護者等が就労や疾病・介護等により昼間の家庭での保護指導を受けることができない児童を対象に、保護者等に代わって児童の生活指導及び遊びの促進などを実施しました。

【事業成果】新型コロナウイルス感染予防対策として手洗い消毒、施設内の換気と消毒を継続して実施したうえで、エッセンシャルワーカー等である保護者の就労等により昼間の家庭での保護指導を受けることができない児童を対象に、保護者等に代わって児童の生活指導及び遊びの促進等を実施することができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	

○放課後児童クラブ（経常）　（つづき）

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
指導員等人件費	４０，３００千円	２７，５１９千円	１２，７８１千円
共済費	１，８５４千円	３７７千円	１，４７７千円
報償費	７０千円	０千円	７０千円
旅費	９４８千円	６６２千円	２８６千円
需用費	１５１千円	２７８千円	△１２７千円
通信運搬費	２０４千円	２４０千円	△３６千円
その他役務費	３７７千円	３７１千円	６千円
指導員等健診費	２７８千円	２２７千円	５１千円
移送業務委託	０千円	３７千円	△３７千円
計	４４，１８２千円	２９，７１１千円	１４，４７１千円

＜事業実績＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減		会　場
	実人数	年間延べ利用者数	実人数	年間延べ利用者数	実人数	年間延べ利用者数	
高富小学校区	55人	6,561人	64人	5,482人	△9人	1,079人	高富児童館
富岡小学校区	59人	7,134人	47人	4,687人	12人	2,447人	子どもげんきはうす
梅原小学校区	9人	673人	17人	999人	△8人	△326人	梅原小学校
桜尾小学校区	13人	1,146人	19人	919人	△6人	227人	桜尾小体育館
大桑小学校区	7人	109人	8人	77人	△1人	32人	桜尾小体育館
伊自良南小学校区	14人	1,501人	20人	1,283人	△6人	218人	伊自良南小学校
伊自良北小学校区	11人	1,363人	7人	948人	4人	415人	伊自良北小学校
美山小学校区	37人	4,590人	42人	3,303人	△5人	1,287人	美山小学校
いわ桜小学校区	8人	1,004人	8人	867人	0人	137人	いわ桜小学校
合　計	213人	24,081人	232人	18,565人	△19人	5,516人	

○放課後児童クラブ（臨時）　（予算現額　3,737千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,211	2,227	0			984
令和２年度	8,826	4,203	4,623			0
増　減　額	△5,615	△1,976	△4,623			984

【事業概要】コロナ禍にあっても放課後児童クラブの開設が求められるなど、ニューノーマルを目指し、新たに必要となる備品や消耗品を確保しました。

【事業成果】新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、感染防止対策として必要な備品や消耗品を各クラブごとに設置し、児童等に対しては感染予防の指導等に努めるなど、ニューノーマル社会に向けた児童の生活指導等、児童の健全育成に努めることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童福祉総務費
【子育て支援課】

○放課後児童クラブ　（つづき）

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
指導員等人件費	０	３，２４８	△３，２４８
需用費	９６７	３，７４２	△２，７７５
委託料	０	０	０
工事請負費	９５３	０	９５３
備品購入費	１，２０７	１，７６５	△５５８
負担金補助及び交付金	８４	７１	１３
計	３，２１１	８，８２６	△５，６１５

児童措置費
【子育て支援課】

○児童扶養手当給付事業　（予算現額　58,001千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	57,159	19,335				37,824
令和２年度	58,135	19,384				38,751
増　減　額	△976	△49				△927

【事業概要】父母の離婚等により父親又は母親と生計を同じくしていない家庭、父親が一定の障がいの状態にある家庭等で、１８歳に達した日以降の最初の３月３１日までの間にある児童等を養育している家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、所得・児童数に応じた児童扶養手当を給付しました。

【事業成果】母子・父子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進に寄与することができました。

＜給付費実績＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	延べ児童数	給付額	延べ児童数	給付額	延べ児童数	給付額
全部支給者	784人	33,501千円	796人	34,104千円	△12人	△603千円
一部支給者	574人	16,879千円	585人	17,534千円	△11人	△655千円
２子加算者	610人	5,814千円	586人	5,683千円	24人	131千円
３子以降加算者	160人	965千円	137人	814千円	23人	151千円
合　計	2,128人	57,159千円	2,104人	58,135千円	24人	△976千円

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業　（予算現額　22,749千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	21,186	21,186				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	21,186	21,186				0

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童措置費
【子育て支援課】

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業　（つづき）

【事業概要】新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から子育て世帯生活支援特別給付金（児童1人あたり5万円）を早期に支給しました。
【事業成果】ひとり親世帯の児童１８５人、ひとり親世帯以外の低所得世帯の子育て世帯の児童２０２人に支給し、生活の支援をすることができました。

【不用額】　１，５６３千円
◇主な理由：給付対象児童数が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

児童措置費
【福祉課】

○特別障がい者手当等給付事業　　（予算現額　17,120千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,472	9,026				3,446
令和２年度	13,387	10,041				3,346
増　減　額	△915	△1,015				100

【事業概要】精神又は身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の重度障がい者（児）に特別障がい者手当及び障がい児福祉手当を給付しました。
【事業成果】日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の重度障がい者（児）に、特別障がい者手当又は障がい児福祉手当を給付し、福祉の増進を図ることができました。

＜給付費実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
特別障がい者手当（月額 27,350円）	延べ人数	388人	404人	△16人
	給付額	10,612千円	11,039千円	△427千円
障がい児福祉手当（月額 14,880円）	延べ人数	125人	158人	△33人
	給付額	1,860千円	2,348千円	△488千円
合　計	延べ人数	513人	562人	△49人
	給付額	12,472千円	13,387千円	△915千円

【不用額】　４，６４８千円
◇主な理由：資格喪失等給付対象者が減少したため、不用額が生じました。

児童措置費
【子育て支援課】

○児童手当給付事業　　（予算現額　319,366千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	319,240	218,042	49,304			51,894
令和２年度	331,090	229,824	51,833			49,433
増　減　額	△11,850	△11,782	△2,529			2,461

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童措置費
【子育て支援課】

○児童手当給付事業　（つづき）

【事業概要】中学校卒業まで（１５歳の誕生日後の最初の３月３１日まで）の児童を養育している親等に、児童数・年齢区分に応じた手当を給付しました。
【事業成果】次代を担う子どもたちの育ちを社会全体で応援すべく、子どもの健全な成長・発達を支援することができました。

＜給付実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
延べ人数	２９，２５２人	３０，２８３人	△１，０３１人

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業　（予算現額　337,498千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	329,749	329,749				0
令和２年度	30,183	30,183				0
増　減　額	299,566	299,566				0

【事業概要】新型コロナウイルス感染症が長期化しその影響が様々な人に及ぶ中、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から,臨時特別給付金(児童１人あたり１０万円)を早期に支給しました。
【事業成果】児童３，２７８人に支給し、コロナ禍における子育て世帯の生活支援につながりました。
◆翌年度繰越額　３０２千円
３月末生まれの対象児への給付経費のため、翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　７，４４７千円
◇主な理由：対象児童数の見込みが少なかったため､不用額が生じました。

保育園費
【子育て支援課】

○保育園運営事業　（予算現額　375,914千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	357,516	43,637	6,100	14,700	82,614	210,465
令和２年度	355,000	47,918	10,073	0	84,333	212,676
増　減　額	2,516	△4,281	△3,973	14,700	△1,719	△2,211

※その他：保育園入園者負担金、一時保育負担金、広域保育所入所受託事業収入、延長保育料、保育士給食代他、ふるさと応援基金

【事業概要】保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児その他の児童を市立保育所(７園)にて保育しました。なお、昨年に引き続きコロナ禍にあったため、換気を踏まえたエアコン増強、厨房設備の改善、マスクや消毒液、給食衛生用品などを確保しました。また、保護者との連絡手段として保育園業務支援システムを活用することで円滑な運営を行いました。さらに、みやま保育園の屋根改修工事や一部借地となっていた高富保育園園庭用地の確保も行いました。
【事業成果】コロナ禍のなか、感染対策に配慮しながら、市内７保育園においては、子どもの健やかな成長のため、安全で安心した保育を提供することができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

保育園費
【子育て支援課】

○保育園運営事業　（つづき）

＜園児数＞　（令和４年３月３１日現在）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
全保育園	477人	543人	△66人

＜園児数一覧表＞　（令和４年３月３１日現在）

保育園名	０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	計
高　富	12人	14人	32人	37人	26人	30人	151人
富　岡	5人	12人	21人	20人	24人	23人	105人
梅　原	3人	6人	6人	4人	5人	9人	33人
大　桜	3人	6人	4人	9人	8人	8人	38人
伊自良	3人	2人	13人	10人	15人	15人	58人
富　波	3人	1人	4人	5人	9人	8人	30人
みやま	2人	10人	15人	10人	14人	11人	62人
合　計	31人	51人	95人	95人	101人	104人	477人

※山県市内保育園のみです。

保育園児の様子（英語教室の様子）

【不用額】　１８，３９８千円
◇主な理由：給食材料費、保育士等の雇用量等が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

○保育園を中心とした地域創造事業（地方創生）　（予算現額　4,057千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,992	1,825				2,167
令和２年度	－	－				－
増減額	3,992	1,825				2,167

【事業概要】地方創生推進交付金を活用し、美山地域の市立保育園を中心とした地域創造事業、山県市立保育園保育士等先進地交流研修事業を実施しました。

【事業成果】市立保育園児の保護者向けのニーズ調査や現地調査により、市立保育園の保護者が自身の経験からも自然と触れ合う体験を重視しており高いニーズがあることが分かった。また、美山地域の豊かな地域資源を再確認し、地域とのつながりを深めていくことで保育から豊かなまちづくりにつながることが分かりました。
　保育士研修は、保育士が日々の保育から立ち止まり考える機会となり、より良い保育を実践するために地域資源や自然を活用した保育が実践を豊かにするために重要であることに気づき、今後に活かしていくための多くの発見がありました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童館費
【子育て支援課】

○児童館（子どもげんきはうす）事業　　（予算現額　8,436千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,789	0	0			7,789
令和２年度	23,886	13,209	356			10,321
増　減　額	△16,097	△13,209	△356			△2,532

【事業概要】児童に健全な遊びの場を提供するとともに、個別的又は集団的な指導、知識の普及向上を図りました。

【事業成果】今年度も引き続きコロナ禍にありましたが、行事等の実施方法を見直し開催に努めました。年間延べ利用者は増加し、児童への健全な遊びの場の提供、個別的又は集団的な指導、知識の普及向上、親同士の仲間作りなどの成果を上げることはできました。

＜事業費内訳＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
報償費	18千円	3千円	15千円
旅費	11千円	66千円	△55千円
需用費	1,537千円	1,665千円	△128千円
通信費	122千円	172千円	△50千円
委託料	596千円	766千円	△170千円
使用料及び賃借料	129千円	178千円	△49千円
備品購入費	71千円	950千円	△879千円
負担金補助及び交付金	79千円	92千円	△13千円
共済費	564千円	790千円	△226千円
厚生員人件費	4,662千円	6,365千円	△1,703千円
工事請負費	0千円	12,839千円	△12,839千円
合　計	7,789千円	23,886千円	△16,097千円

＜子どもげんきはうす利用実績＞

区　分	令和３年度			令和２年度			増　減
	開催日数	１日平均	年間利用者数	開催日数	１日平均	年間利用者数	年間利用者数
利用実績	242日	16.9人	4,109人	236日	16.7人	3,937人	172人
学童行事開催実績	16日	4.5人	72人	8日	4.6人	37人	35人
幼児ｻｰｸﾙ開催実績	35日	5.8組	204組	0日	0組	0組	204組
乳幼児行事開催実績	82日	4.5組	371組	49日	6.8組	331組	40組
子育て講座開催実績	10日	2.6人	26人	4日	2人	8人	18人

げんきタイム（乳幼児行事）

科学教室（学童行事）

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童館費
【子育て支援課】

○高富児童館指定管理事業　　（予算現額　34,107千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	32,580	9,941	4,895			17,744
令和２年度	35,265	8,091	7,214			19,960
増　減　額	△2,685	1,850	△2,319			△2,216

＜事業費内訳＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
指定管理料	31,952千円	30,239千円	1,713千円
需用費	63千円	300千円	△237千円
委託料	502千円	211千円	△291千円
工事請負費	63千円	3,336千円	△3,273千円
備品購入費	0千円	1,179千円	△1,179千円
合　計	32,580千円	35,265千円	△2,685千円

（指定管理料内訳）　　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
児童館事業	14,929	14,979	△50
地域子育て支援拠点事業	9,802	8,263	1,539
利用者支援事業	6,288	6,202	86
ファミリー･サポート･センター事業	933	795	138
計	31,952	30,239	1,713

※地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業及びファミリー･サポート･センター事業は国・県の補助対象事業です。

＜高富児童館利用実績＞

区　分	令和３年度			令和２年度			増　減
	開催日数	１日平均	年間利用者数	開催日数	１日平均	年間利用者数	年間利用者数
利用実績	253日	63.5人	16,079人	240日	57.6人	13,824人	2,255人
学童行事開催実績	7日	11.4人	80人	4日	10.0人	40人	40人

【事業概要】高富児童館は、引きつづき児童館事業運営のほか、地域子育て支援拠点・利用者支援事業、ファミリー・サポート・センター事業等の子育て支援センター事業を、ＮＰＯ法人による指定管理により実施しました。

【事業成果】年度を通じたコロナ禍にあり、休館･利用人数制限等により、年間延べ利用者数は、以前の状況と比較すると大きく減少しました。しかし、児童館管理事業のほか、各種子育て支援事業を行う子育て支援センター機能を備えた総合的な子育て支援施設として、児童の仲間作りの場、親子交流の場の提供及び悩みを持つ保護者支援等の推進を図ることができました。

《明細》

１.児童館事業（児童厚生施設）

【事業概要】年度を通じたコロナ禍においても、児童の健全な遊び場の提供に努めました。

【事業成果】感染防止に配慮しつつ、各種行事を実施することで、コロナ禍においても子どもたちの自ら考え、行動する力を培うことができました。

次頁につづく

<table>
<tr><th>目</th><th>主要な施策の成果説明及び実績</th></tr>
<tr><td>児童館費
【子育て支援課】</td><td>

○高富児童館指定管理事業　（つづき）

２.地域子育て支援拠点事業

【事業概要】年度を通じたコロナ禍においても常設ひろばを開設し、子育ての家庭とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い､互いに交流を図る場を提供するための事業を実施しました。

【事業成果】子育て中の親子が利便性がよい場所で気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、相互に交流できる場を設けるようにしました。昨年度より始めた「出張ひろば」の美山地区については好評で参加者も多かったため､月２回の実施を３回に増やしました。行事については、休館日でもオンラインでの実施、又は開館後も来館に不安を持つ利用者のためにオンライン参加も可能とするなどして行いました。

３．子ども・子育て利用者支援事業（基本型）

【事業概要】子ども及びその保護者等又は妊娠している人が地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な実施場所である地域子育て支援拠点施設を中心に情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施しました。また、北部地域での出張相談やオンライン相談を継続的に行いました。

【事業成果】年度を通じたコロナ禍においても、子育て支援機関等との情報共有・連携、課題の発見・協議等を目的とした子育て支援ネットワーク協議会を実施しました。また、令和５年度からの保育園民営化に向け、保育園、幼稚園、認定こども園、小規模保育園の違いなどの一覧表を作成し、正確な情報の提供を行いました。

４.ファミリー・サポート・センター事業

【事業概要】子育てを手助けして欲しい人の要望に応じて、子育てのお手伝いが可能な人を紹介し、相互の信頼のもとに、一時的にお子さんを預かる相互援助活動を行いました。

【事業成果】年度を通じたコロナ禍で利用者数は大幅に減ったものの、利用者のニーズに沿った子育てサポートのサービスを一定数は実施できました。

【不用額】　１，５２７千円

◇主な理由：コロナ禍の影響から、休館や事業内容の縮小ため、不用額が生じました。

</td></tr>
<tr><td>障がい児福祉費
【福祉課】</td><td>

○児童発達支援事業　　（予算現額　100,600千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

<table>
<tr><th rowspan="2">区　　分</th><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="4">特　定　財　源</th><th rowspan="2">一般財源</th></tr>
<tr><th>国庫支出金</th><th>県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>令和３年度</td><td>94,934</td><td>49,724</td><td>24,862</td><td></td><td></td><td>20,348</td></tr>
<tr><td>令和２年度</td><td>80,142</td><td>39,448</td><td>19,570</td><td></td><td></td><td>21,124</td></tr>
<tr><td>増　減　額</td><td>14,792</td><td>10,276</td><td>5,292</td><td></td><td></td><td>△776</td></tr>
</table>

※国、県支出金については、過年度清算分を含みません。

【事業概要】障がい児に対し、障がい児相談支援、児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービスの支援を行いました。

【事業成果】障がい児等の支援により、児童発達の促進を図ることができました。

</td></tr>
</table>

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
障がい児福祉費 【福祉課】	

○児童発達支援事業　（つづき）

＜支給実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
障がい児給付費	94,934千円	80,142千円	14,792千円
障がい児相談支援	85人	91人	△6人
児童発達支援	511人	475人	36人
医療型児童発達支援	30人	15人	15人
放課後等デイサービス	866人	831人	35人
保育所等訪問支援	0人	0人	0人
やむを得ない事由	43人	32人	11人
肢体不自由	30人	17人	13人

【不用額】　５，６６６千円
◇主な理由：放課後デイサービスにかかる費用が、見込みより少なかったため不用額が生じました。

○ピッコロ療育センター改修工事　（予算現額　2,540千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,539	2,539		0		0
令和２年度	11,152	9,695		600		857
増　減　額	△8,613	△7,156		△600		△857

【事業概要】西側トイレの段差をなくして和式から洋式にし、ベビーシートを設置した多目的トイレ改修工事を行いました。
【事業成果】多目的トイレに改修できたことで、新型コロナウイルス感染症対策として、トイレの蓋の自動開閉や赤ちゃんのおむつ交換の場所ができ､誰もが安心して利用していただけるようになりました。

ピッコロ療育センター

【款　民生費　　項　生活保護費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	生活保護費	２０５，６１６	１８８，７６５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
生活保護費 【福祉課】	

○生活保護扶助費　　（予算現額　188,105千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	171,580	142,486				29,094
令和２年度	166,804	140,692				26,112
増減額	4,776	1,794				2,982

【事業概要】生活困窮者の最低限度の生活維持と自立の助長を図ることを目的に扶助しました。

【事業成果】新たに１２世帯の生活支援を実施し、転居や死亡などにより７世帯が減少しました。

・生活保護支給世帯数　９４世帯
・生活保護支給人数　１１５人
※令和４年３月支給実績

〔・生活保護支給世帯数　８７世帯
・生活保護支給人数　１０５人
※令和３年３月支給実績〕

＜扶助実績＞

区分		令和３年度	令和２年度	増減
生活扶助	延べ世帯数(世帯)	８９８	８４２	５６
	延べ人数(人)	１，１４０	１，０７６	６４
	金額(千円)	４６，０１０	４１，４５３	４，５５７
住宅扶助	延べ世帯数(世帯)	６２７	５７１	５６
	延べ人数(人)	７５７	７０１	５６
	金額(千円)	１６，６３９	１５，２９３	１，３４６
教育扶助	延べ世帯数(世帯)	３	０	３
	延べ人数(人)	３	０	３
	金額(千円)	１１	０	１１
介護扶助	延べ世帯数(世帯)	２３７	２１５	２２
	延べ人数(人)	２３７	２１５	２２
	金額(千円)	８，５８６	５，４６３	３，１２３
医療扶助	延べ世帯数(世帯)	９４７	８８９	５８
	延べ人数(人)	１，１３６	１，０６４	７２
	金額(千円)	９９，９２３	１０４，４３９	△４，５１６
生業扶助	延べ世帯数(世帯)	５	０	５
	延べ人数(人)	５	０	５
	金額(千円)	２２０	０	２２０
葬祭扶助	延べ世帯数(世帯)	１	１	０
	延べ人数(人)	１	１	０
	金額(千円)	１９１	１５６	３５
出産扶助	延べ世帯数(世帯)	０	０	０
	延べ人数(人)	０	０	０
	金額(千円)	０	０	０
進学準備給付金	延べ世帯数(世帯)	０	０	０
	延べ人数(人)	０	０	０
	金額(千円)	０	０	０
合計	延べ世帯数(世帯)	２，７１８	２，５１８	２００
	延べ人数(人)	３，２７９	３，０５７	２２２
	金額(千円)	１７１，５８０	１６６，８０４	４，７７６

【不用額】　１６，５２５千円
◇主な理由：見込みに比べ、生活保護世帯の増加が少なく、医療費も見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　衛生費　　項　保健衛生費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
衛生費		１，６００，２８９	１，４６３，０９２
	保健衛生費	８１８，１３８	７０５，９１６

主な内容

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健衛生総務費
【健康介護課】

○健康づくり推進事業　　（予算現額　805千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	640		292			348
令和２年度	2,706		286			2,420
増減額	△2,066		6			△2,072

※事業費の約７割を一般会計、約３割を国民健康保険特別会計から支出しています。

【事業概要】第３次山県市健康増進計画推進のため、健康山県２１推進委員会、及び推進委員会から派生した部会（健康推進部会・食育推進部会・自殺対策部会・口腔保健協議会）を開催しました。元気はつらつ応援団では、自身が学習した内容を日々の生活の中で広めていけるよう研修に参加したり、周囲の人々への普及活動を行いました。

自殺予防対策として、小中学校でのＳＯＳの出し方教育や、市民及び関係機関等に向けたゲートキーパー研修、相談窓口の啓発グッズの配布などを行いました。

【事業成果】健康山県２１推進委員会では、現状報告・次年度の計画を伝え各委員よりそれぞれの視点から意見をいただきました。健康ポイント事業は、新型コロナウイルスのためイベントや教室が中止となったことが影響し、規定のポイントを貯めて応募した人数は横ばいとなりました。

自殺予防対策では、主に中学１年生を対象として夏休み前にＳＯＳの出し方教育を実施し、周囲の信頼できる大人に相談する大切さを伝えました。ゲートキーパー研修では、一般市民、学校関係者、市職員を対象に実施し、自分の周囲にいる人の変化に気づき、声かけや見守りをしていくゲートキーパーの存在について理解を深めてもらうことができました。

＜事業実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
健康山県２１推進委員会	1回開催	6回開催	△5回
部会(健康推進部会・食育推進部会・自殺対策部会・口腔保健協議会)	延べ4回開催	0回開催	4回
元気はつらつ応援団	3回開催	5回開催	△2回
清流の国ぎふ健康ポイント事業	応募者　28人	応募者　24人	4人
ＳＯＳの出し方教育	5回	5回	0回
ゲートキーパー研修	受講者　95人	受講者118人	△23人

※健康山県２１推進委員会は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催とした回を含みます。

健康ポイント事業

ＳＯＳの出し方教育

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健衛生総務費
【健康介護課】
（子育て支援課）

○歯科保健事業　　（予算現額　2,455千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,314	597				717
令和２年度	1,385	381				1,004
増　減　額	△71	216				△287

【事業概要】感染予防に留意し、ブラッシング指導を除き平年並みに行うことができました。フッ化物洗口事業は園医・学校歯科医の指示の下、感染状況を考慮しながら行いました。

【事業成果】永久歯のう歯本数（令和３年度岐阜県郡市別１２歳児一人平均ＤＭＦ歯数）は０．０７であり、昨年度よりは増加しているものの、全国平均０．６８、岐阜県平均０．３９（令和２年度学校保健統計調査）を大きく下回る結果となりました。う歯の少ない市を維持しています。

※ＤＭＦ歯数：処置歯、未処置歯、虫歯による抜歯の合計数

＜事業実績＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
はみがきけんしん	12回	183人	10回	175人	2回	8人
はみがき教室	7回	91人	8回	246人	△1回	△155人
ブラッシング指導	17回	429人	8回	119人	9回	310人
妊婦歯科健康診査	12回	27人	10回	18人	2回	9人
成人歯科健康教育	0回	0人	0回	0人	0回	0人

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	実施人数	実施率	実施人数	実施率	実施人数	実施率（ﾎﾟｲﾝﾄ）
フッ化物洗口	2,176人	99.0%	2,252人	99.3%	△76人	△0.3

【不用額】　１，１４１千円
◇主な理由：新型コロナウイルス感染症の状況下で、成人歯科健康教育等予定どおりに実施できない事業があったため不用額が生じました。

保健衛生総務費
【子育て支援課】

○子育て世代包括支援センター事業　　（予算現額　4,656千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,805	2,283	1,522			0
令和２年度	1,827	1,097	730			0
増　減　額	1,978	1,186	792			0

【事業概要】妊産婦及び乳幼児とその保護者実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を実施しました。また、要保護児童等に関する共有システムを導入し連携を図りました。

【事業成果】早期に妊産婦及び乳幼児とその保護者に関わることにより必要な支援を提供することができ、妊娠・出産・育児に対する不安や負担の軽減が図れるよう切れ目のない支援につなげることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健衛生総務費
【子育て支援課】

○子育て世代包括支援センター事業　（つづき）

＜事業実績＞

区　分	令和年３度	令和２年度	比　較
妊娠届時面談	１２１人	１２９人	△８人
相談	９３人	７５人	１８人
訪問	９５人	８６人	９人

予防費
【健康介護課】

○予防接種事業（高齢者）　　（予算現額　24,045千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特　定　財　源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	21,569	0		5,800	14,000	1,769
令和２年度	31,272	28,541		500	0	2,231
増　減　額	△9,703	△28,541		5,300	14,000	△462

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】予防接種法に基づき、６５歳以上の高齢者等を対象にインフルエンザ・高齢者肺炎球菌の個別接種を実施しました。
【事業成果】案内の郵送・広報・ホームページ掲載により予防接種の周知を行い、接種を希望する対象者に、市内外の医療機関において接種を行うことで、感染予防を図ることができました。

＜定期接種事業接種者実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
高齢者肺炎球菌ワクチン	４０７人	３６２人	４５人
高齢者インフルエンザ	５，３６５人	６，５３０人	△１，１６５人

【不用額】　２，４７６千円
◇主な理由：高齢者インフルエンザ接種の需要が少なかったため、不用額が生じました。

○予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン接種事業）
（予算現額　354,492千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特　定　財　源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	275,737	273,704			2,033	0
令和２年度	10,121	10,121			0	0
増　減　額	265,616	263,583			2,033	0

※その他：新型コロナワクチン接種費等委託料

【事業概要】国や県、医師会等と連携し、新型コロナウイルスワクチン接種が円滑に行われるよう体制整備を行いました。
【事業成果】予約システムの調整や接種券等の配布物の印刷を行い、第１回目～第３回目の接種を行うことで、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図ることができました。

◆１回目接種済者　　１８，７７９人　（７２．８％）
◆２回目接種済者　　１８，６９９人　（７２．５％）
◆３回目接種済者　　１４，５７１人　（５６．５％）
令和４年３月３１日現在　山県市在住者　２５，７８６人

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

予防費
【健康介護課】

○予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン接種事業）　（つづき）

区　　分	6歳未満	6歳～11歳	12歳～17歳	18歳～59歳	60歳以上
1回目接種済	0人	8人	806人	7,469人	10,496人
2回目接種済	0人	8人	798人	7,429人	10,464人
3回目接種済	0人	0人	0人	4,564人	10,007人

◆翌年度繰越額　７２，９２４千円
第３回目の接種が年度をまたぐこととなったため、接種委託料等を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　５，８３１千円
◇主な理由：効率的な接種が出来たことで、職員の時間外手当及び会計年度任用職員の報酬が少なくなったため、不用額が生じました。

予防費
【子育て支援課】

○予防接種事業（乳幼児・学童・成人）　（予算現額　40,539千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	35,148	1,457		4,200		29,491
令和２年度	44,446	12,588		3,500		28,358
増　減　額	△9,298	△11,131		700		1,133

【事業概要】予防接種法に基づき、乳幼児・学童・成人を対象に個別接種を実施しました。任意接種については、妊娠を希望する女性や妊婦の夫、同居の家族に対しても、風しん予防接種を実施しました。
また、季節性インフルエンザの重症化予防のために妊婦と乳幼児・学童に対しインフルエンザの予防接種の補助を行いました
【事業成果】感染症の予防を図ることができました。

＜定期接種事業接種者等実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
ＢＣＧ	１０６人	１０６人	０人
四種混合	４１６人	４６０人	△４４人
二種混合	１６９人	１９４人	△２５人
麻しん風しん混合	２６６人	２８３人	△１７人
日本脳炎	４８１人	６８１人	△２００人
子宮頸がん予防ワクチン	８６人	２６人	６０人
ヒブワクチン	４１５人	４７４人	△５９人
小児用肺炎球菌ワクチン	４１４人	４４８人	△３４人
水痘	２２０人	２２６人	△６人
Ｂ型肝炎	３１０人	３４６人	△３６人
ロタウイルス	２３９人	１２６人	１１３人
風しん抗体検査	３０８人	３６８人	△６０人
風しん（第５期）	６５人	８８人	△２３人

＜任意接種事業接種者数実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
風しん(麻しん風しん含む。)	６人	７人	△１人
妊婦インフルエンザ	９人	２７人	１８人
子どもインフルエンザ	１，６１４人	２，５６１人	△９４７人

【不用額】　５，３９１千円
◇主な理由：出生数の減少、コロナウイルス流行による接種控えがあり、乳児期の接種人数が伸びず不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

母子保健費
【子育て支援課】

○妊婦一般健康診査事業　　（予算現額　12,176千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	10,789					10,789
令和２年度	12,954					12,954
増　減　額	△2,165					△2,165

【事業概要】妊娠期の適切な健康管理を行うため、妊婦一人当たり１４回分の健診費用を助成し、県内の医療機関に委託して健康診査を実施しました。里帰り等の県外受診や助産院での受診は、償還払いで対応しました。

【事業成果】妊娠中に起きる異常の早期発見、早期対応につながり、安全な妊娠・出産の支援を行うことができました。また、健診に係る費用を助成することにより、受診者の経済的負担を軽減することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
受診券発行枚数	１，４６９枚	１，６３１枚	△１６２枚
受診者延べ件数	１，１７１件	１，３８９件	△２１８件

【不用額】　１，３８７千円
◇主な理由：妊娠届出数の減少や予定日前に出産となり受診券１４枚全てを使用しない人が多かったため、不用額が生じました。

○乳幼児健康診査事業　　（予算現額　3,019千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	2,784	1,192				1,592
令和２年度	2,988	2,320				668
増　減　額	△204	△1,128				924

【事業概要】３・４か月児、１０・１１か月児、１歳６か月児、３歳児を対象に、心身の成長発達の確認や医師・歯科医師の診察を実施し、健全な発育、発達を促すための健康診査を行いました。

【事業成果】身体の発育状況、運動機能障害の有無、言語・精神発達の状況等について確認することで、乳幼児期に抱える健康問題を早期に発見し、健全な発育・発達を促す支援へとつなぐことができました。また、養育者が抱える育児に関する悩みについて、小児科医をはじめとする専門スタッフが助言を行い、育児不安の解消を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	対象者数		受診者数		受診率		要観察		要精密検査		受診率増減（ポイント）
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
3・4か月児	106人	116人	105人	114人	99.0%	98.3%	17人	26人	13人	0人	0.7
10・11か月児	115人	110人	113人	108人	98.3%	98.2%	14人	34人	6人	3人	0.1
1歳6か月児	119人	153人	116人	149人	97.5%	97.4%	35人	65人	11人	4人	0.1
3歳児	154人	154人	152人	151人	98.7%	98.1%	50人	69人	17人	12人	0.6

※受診者数は前年度未受診者を含みます。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

母子保健費
【子育て支援課】

○乳幼児健康診査事業　（つづき）

３歳児健診の様子

○不妊治療費助成事業　　（予算現額　4,140千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,692		200			3,672
令和２年度	4,370		147			4,223
増　減　額	△369		53			△551

【事業概要】不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図り、子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、特定不妊治療（体外受精又は顕微授精）、男性不妊治療、一般不妊治療、不妊検査などの実施に対する助成を行いました。

【事業成果】不妊治療に係る助成を行うことにより、出産希望者の治療費の経済的負担を軽減することができました。前年度より利用者が減少はしましたが、多くの人が不妊治療を受けることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	助成人員	平均助成額	助成人員	平均助成額	助成人員	平均助成額
特定不妊治療	２０人	141,493円	２２人	180,034円	△１人	△38,541円
男性不妊治療	１人	118,840円	０人	0円	１人	118,840円
一般不妊治療	１２人	43,239円	９人	36,386円	３人	6,853円
不妊検査	８人	28,091円	４人	20,488円	４人	7,603円

健康増進事業費
【健康介護課】

○健康診査・各種がん検診事業　　（予算現額　33,746千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	30,385	187	1,461	5,000	18,020	5,717
令和２年度	28,248	196	845	3,000	12,020	12,187
増　減　額	2,137	△9	616	2,000	6,000	△6,470

※その他：ふるさと応援基金18,000千円、健診封筒広告収入20千円
※事業費の約７割を一般会計、約３割を国民健康保険特別会計から支出しています。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
健康増進事業費 【健康介護課】	**○健康診査・各種がん検診事業　（つづき）** **【事業概要】**健康増進法に基づき、生活習慣病予防のための健康診査や健康相談を行い、健康に関する意識の高揚を図りました。また、がんの早期発見、早期治療のための各種がん検診を実施しました。 **【事業成果】**各種がん検診において、３６７人（推奨年齢受診者数では３６１人）の精密検査が必要な方を発見し、がんやその他の疾患（がん前病変等含む）の早期発見、早期治療に結びつけることができました。しかし、コロナ禍の健（検）診となり、受診控え等の影響もあり、受診率が伸び悩みました。 　若い世代等の受診申し込みを目的に導入したＷｅｂ予約サービスでは、平日に全ての健（検）診を予約できるようにしたことと予約できる人数を増やしたことにより、３００人の方から８１６件の健（検）診申し込みがありました。いつでも予約が行え、健診受診の利便性の向上につながりました。 　また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、完全予約制とし、手指消毒やマスク着用等の感染予防策を徹底しました。

＜事業実績＞

区分		令和３年度					
		対象者	受診者 (推奨年齢受診者)	２年連続 受診者数	精密検査者数 (推奨年齢精検者)	精密検査率 (推奨年齢精検率)	推奨年齢受診率
基本健康診査		4,366人	104人				2.4%
胃がん	胃部Ｘ線検査	17,850人	221人 (221人)	783人 (765人)	26人 (26人)	11.8% (11.8%)	11.8%
	内視鏡検査	16,218人	1,377人 (1,273人)		53人 (52人)	3.8% (4.1%)	
大腸がん検診		17,850人	2,052人 (2,052人)		142人 (142人)	6.9% (6.9%)	11.5%
肺がん検診		17,850人	1,188人 (1,188人)		88人 (88人)	7.4% (7.4%)	6.7%
喀痰検査			4人		0人	－	
子宮頸がん検診		11,624人	962人 (962人)	451人 (451人)	18人 (18人)	1.9% (1.9%)	11.8%
乳がん検診		9,326人	1,076人 (1,001人)	395人 (320人)	40人 (35人)	3.8% (3.5%)	15.3%
骨粗鬆症検診		1,296人	245人		99人	40.4%	18.9%

区分		令和２年度					
		対象者	受診者 (推奨年齢受診者)	２年連続 受診者数	精密検査者数 (推奨年齢精検者)	精密検査率 (推奨年齢精検率)	推奨年齢受診率
基本健康診査		4,755人	75人				1.6%
胃がん	胃部Ｘ線検査	17,958人	193人 (193人)	830人 (798人)	30人 (30人)	15.5% (15.5%)	11.5%
	内視鏡検査	14,605人	1,261人 (1,188人)		40人 (38人)	3.2% (3.2%)	
大腸がん検診		17,958人	1,999人 (1,999人)		160人 (160人)	8.0% (8.0%)	11.1%
肺がん検診		17,958人	1,026人 (1,026人)		112人 (112人)	10.9% (10.9%)	5.7%
喀痰検査			2人		0人	－	
子宮頸がん検診		11,802人	863人 (863人)	478人 (478人)	18人 (18人)	2.1% (2.1%)	12.0%
乳がん検診		9,415人	798人 (743人)	474人 (458人)	43人 (41人)	5.4% (5.5%)	13.9%
骨粗鬆症検診		1,317人	188人		70人	37.2%	14.3%

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
健康増進事業費 【健康介護課】	**○健康診査・各種がん検診事業　（つづき）** ※ 推奨年齢とは国の指針で定める検診対象年齢とする。 胃内視鏡検査…５０歳以上 胃部Ｘ線検査・大腸がん検診・肺がん検診・乳がん検診…４０歳以上 子宮頸がん検診…２０歳以上 ※ 乳がん検診・子宮頸がん検診・胃がん検診は国の推奨は２年に１回のため、率の計算に加味。 ※ 骨粗鬆症検診は４０歳、４５歳、５０歳、５５歳、６０歳、６５歳、７０歳の女性を対象に実施。

＜がん検診無料クーポン利用実績＞

がん検診	令和３年度			令和２年度			受診率増　減
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	
子宮頸がん検診　　20歳	155人	9人	5.8%	169人	3人	1.8%	4.0ポイント
乳がん検診　　40歳	126人	26人	20.6%	121人	22人	18.2%	2.4ポイント
肝炎検査 39･44･49･54･59･64･69歳	1,845人	94人	5.1 %	2,015人	67人	3.3%	1.8ポイント

【不用額】　３，３６１千円
◇主な理由：新型コロナウイルス感染症の影響により、当初見込ほど受診者が増えなかったため不用額が生じました。

地域保健費 【健康介護課】	**○休日診療事業**　　（予算現額　2,319千円） ［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,318				363	1,955
令和２年度	2,318				381	1,937
増　減　額	0				△18	18

※その他：関市休日診療事業負担金

【事業概要】市内と関市の一部（板取・洞戸・武芸川）の住民に対して、市内及び近郊の医療機関において、山県医師会及び委嘱医による休日在宅当番医制の運営委託を行いました。
【事業成果】制度利用者に対して、休日における救急医療体制の確保を図ることができました。

＜事業実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増減数
参加医療機関	１５機関	１５機関	０機関
実　施　日	６８日	６８日	０日
受　診　者	１，１２９人	８９５人	２３４人

目	主要な施策の成果説明及び実績

地域保健費
【健康介護課】

○地域医療確保事業費補助事業　（予算現額　10,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,000		5,000		5,000	0
令和２年度	10,000		5,000		5,000	0
増　減　額	0		0		0	0

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内の基幹病院である岐北厚生病院が実施した、医師確保を目的とした岐阜大学と岐阜県厚生連の連携による寄附講座（地域腫瘍学講座、循環呼吸先端医学講座、低侵襲・がん集学的治療学講座、先端画像開発講座、周術期女性医師活躍支援講座）に対し助成を行いました。

【事業成果】消化器内科、循環器内科、麻酔科、放射線科の医師の確保を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
医師人員換算数	３．３１人	５．６８人	△２．３７人
寄附講座数	５講座	５講座	０講座
購入機器	０機	０機	０機

※医師の常勤４人以外は非常勤のため、人員換算数で標記します。

○救急病院運営費補助事業　（予算現額　58,355千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	58,355				0	58,355
令和２年度	58,355				10,000	48,355
増　減　額	0				△10,000	10,000

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内の救急医療体制を確保するため、岐北厚生病院に対し救急医療に要する経費の一部を助成しました。

【事業成果】救急搬送者で市内の利用者は全体の４６．５％となっており、市内の救急医療体制の確保を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
救急搬送患者		１，０９０人	１，０７１人	１９人
	入院	４８４人	４６９人	１５人
	外来	６０６人	６０２人	４人

＜うち市内利用者＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
救急搬送患者		５０７人	４４８人	５９人
	入院	２４４人	２１６人	２８人
	外来	２６３人	２３２人	３１人

目	主要な施策の成果説明及び実績
環境衛生費 【市民環境課】	

○犬猫等収集処理委託事業　　（予算現額　1,679千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,445				1,445	0
令和２年度	1,334				1,120	214
増減額	111				325	△214

※その他：犬登録等手数料、ふるさと応援基金

【事業概要】道路での事故等による犬猫等動物の死がいの即時回収処理を行いました。
【事業成果】道路の安全通行の確保と公衆衛生の保持を図ることができました。

＜死がい回収実績＞

種　類	令和３年度	令和２年度	増　減
ネ　コ	４８	４７	1
タヌキ	５７	５４	3
ト　リ	１９	２１	△２
キツネ	１２	4	8
イタチ	9	9	0
シ　カ	2	6	△４
ハクビシン	8	8	0
イノシシ	0	2	△２
ヌートリア	1	0	1
カ　メ	2	0	2
ウサギ	0	2	△２
その他	4	4	0
合　計	１６２	１５７	5

○花かざり事業補助金　　（予算現額　930千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	902				800	102
令和２年度	1,446				1,192	254
増減額	△544				△392	△152

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】花かざり事業補助金を市民団体へ交付し、活動を支援しました。
【事業成果】花かざりをすることにより「住みよいふるさと山県市」づくりに貢献できました。

＜花かざり推進団体数＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
自治会	１０団体	１１団体	△１団体
老人クラブ	９団体	１０団体	△１団体
ボランティア団体	１２団体	１４団体	△２団体

目	主要な施策の成果説明及び実績
環境衛生費 【市民環境課】	

○山本公衆トイレ解体工事　（予算現額　1,320千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,018				1,000	18
令和２年度	－				－	－
増減額	1,018				1,000	18

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】山本公衆トイレ(山県市大字高富宮前２０８３番地６)の解体工事を実施しました。

【事業成果】閉鎖公衆トイレを適正に解体することができました。

【款　衛生費　　項　清掃費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
衛生費	清掃費	７８２，１５１	７５７，１７６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【市民環境課】	

○ごみ処理事業　　（予算現額　153,052千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	151,305				118,857	32,448
令和２年度	151,523				101,338	50,185
増減額	△218				17,519	△17,737

※その他：清掃手数料、リサイクル料、ふるさと応援基金

【事業概要】市内から排出されるごみを分別収集し、適切に処理を行いました。また、ごみの減量化を図るため、資源回収実施団体や生ごみ処理機等の購入者に補助金を交付しました。さらに、地域環境を保全するため、環境パトロールを実施しました。

【事業成果】循環型社会の実現に向け、ごみの排出抑制やリサイクルの促進及び適正な処理を行うことができました。また、環境パトロールの実施により、ポイ捨てごみや不法投棄物の回収を行い、市内の環境保全に役立ちました。

＜事業実績＞

区分		令和３年度	令和２年度	増減
１　ごみ収集運搬委託料		８１，６２４千円	８２，１８２千円	△５５８千円
	可燃ごみ	３，９１０ﾄﾝ	３．９５２ﾄﾝ	△４２ﾄﾝ
	不燃ごみ	６０ﾄﾝ	６９ﾄﾝ	△９ﾄﾝ
	粗大ごみ	７６ﾄﾝ	７７ﾄﾝ	△１ﾄﾝ
	計	４，０４６ﾄﾝ	４，０９８ﾄﾝ	△５２ﾄﾝ
２　分別収集委託料		５７，９４３千円	５７，９４３千円	０千円
	びん	１２９ﾄﾝ	１２１ﾄﾝ	８ﾄﾝ
	アルミ缶	１７ﾄﾝ	１８ﾄﾝ	△１ﾄﾝ
	スチール缶	２１ﾄﾝ	２２ﾄﾝ	△１ﾄﾝ
	ペットボトル	５６ﾄﾝ	５３ﾄﾝ	３ﾄﾝ
	白色トレイ	２ﾄﾝ	２ﾄﾝ	０ﾄﾝ
	計	２２５ﾄﾝ	２１６ﾄﾝ	９ﾄﾝ

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【市民環境課】	**○ごみ処理事業　（つづき）**

区分			令和３年度	令和２年度	増減
３ ごみ袋等販売手数料			４，２５５千円	４，１１０千円	１４５千円
	可燃ごみ袋		７９６，３００枚	７８９，４００枚	６，９００枚
	粗大ごみ処理券		４１，０５０枚	４８，１６５枚	△７，１１５枚
	不燃ごみ袋		１８，１１５枚	２０，８２５枚	△２，７１０枚
	事業系ごみ袋		１０１，１５０枚	７５，６００枚	２５，５５０枚
	計		９５６，６１５枚	９３３，９９０枚	２２，６２５枚
４ 有害ごみ運搬処理委託料			１，０１２千円	１，０８７千円	△７５千円
	処理量	蛍光灯	２，６６２kg	２，６７４kg	△１２kg
		乾電池	５，１６０kg	５，４３０kg	△２７０kg
５ 環境パトロール委託料			２，４１８千円	２，３９９千円	１９千円
	ごみ回収量		７，４１０kg	８，１１０kg	△７００kg
	パトロール実施回数		８０回	８０回	０回
６ クリーン作戦収集委託料			４２９千円	３１９千円	１１０千円
	回収量		６，４９５kg	４，６６３kg	１，８３２kg
	クリーン作戦回数		１７５回	１５３回	２２回
７ ごみ不法投棄処理委託料			２０２千円	７６千円	１２６千円
	不適物処理委託回数		１２回	８回	４回
８ 使用済小型家電処理委託料			１０１千円	７４千円	２７千円
	回収量		２，０１４kg	１，４７６kg	５３８kg
９ 資源回収事業補助金			７５３千円	８９８千円	△１４５千円
	回収量		１４９ﾄﾝ	１８０ﾄﾝ	△３１ﾄﾝ
	実施団体数		１１団体	１１団体	０団体
	延べ実施回数		３０回	２４回	６回
10 生ごみ処理機購入補助金			２２８千円	７７千円	１５１千円
	基数		２３基	９基	１４基
11 分別収集自治会補助金			２，３４０千円	２，３５８千円	△１８千円
	均等割（8,000円）		１５１自治会	１５１自治会	０自治会
	世帯数割（150円）		７，５４４世帯	７，６６４世帯	△１２０世帯

【不用額】　１，７４７千円

◇主な理由：「ごみ収集運搬委託料」と「ごみ不法投棄処理委託料」、「資源回収事業」の事業量が当初見込みより少なかったことにより、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

塵芥処理費
【市民環境課】

○一般廃棄物処理基本計画策定事業　（予算現額　1,694千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,375					1,375
令和２年度	－					－
増減額	1,375					1,375

【事業概要】一般廃棄物処理基本計画及び循環型社会形成推進地域計画策定に必要な基礎調査及び将来予測などを専門知識を有する事業者へ委託し、各種データの作成を行いました。
【事業成果】廃棄物減量等推進審議会にて計画策定の審議を開催し、令和４年度からの１０カ年計画である一般廃棄物処理基本計画を策定しました。

○クリーンセンター管理事業　（予算現額　465,423千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	454,356				24,088	430,268
令和２年度	435,071				23,963	411,108
増減額	19,285				125	19,160

※その他：ごみ処理受託事業収入（下水道汚泥、し尿汚泥等）

【事業概要】クリーンセンターのエネルギー回収推進施設及びマテリアルリサイクル推進施設と最終処分場の包括的な運営管理を業者に委託しました。（平成２２年～令和６年度）
【事業成果】クリーンセンター運営管理の日常・定期モニタリングを行い、本事業を適正に行っていることを確認し、適切な支払い業務ができました。また、ごみ資源を種類ごとに分別し、リサイクルの推進を図ることができました。

・運営管理委託料　４５０，１７９千円
・廃棄物処理プラント保険料他　４，１７７千円

【不用額】　１１，０６７千円
◇主な理由：ごみの搬入実績と燃料単価の精算により、運営管理委託料に不用額が生じました。

し尿処理費
【市民環境課】

○し尿処理事業　（予算現額　147,641千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	137,377	0	1,580			135,797
令和２年度	144,265	2,500	3,096			138,669
増減額	6,888	△2,500	△1,516			△2,872

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
し尿処理費 【市民環境課】	**○し尿処理事業（つづき）**　　（予算現額　147,641千円） **【事業概要】**合併浄化槽設置者に対し、補助金を交付しました。また、し尿処理及び火葬場運営を行う一部事務組合である岐北衛生施設利用組合に負担金を支出しました。 **【事業成果】**生活雑排水による河川の水質汚濁の進行を防止し、生活環境の保全を図ることができました。また、岐北衛生施設利用組合が行う事業全般について、適正な運営ができました。 ＜合併浄化槽設置補助金＞　　４，７４０千円

区　　分		令和３年度	令和２年度	増　減
合併浄化槽設置基数		１１基	１８基	△７基
	その他の地域	０基	１基	△１基
	豪雪指定地域	１１基	１７基	△６基

・岐北衛生施設利用組合負担金（し尿処理）　　１１５，１２１千円
・岐北衛生施設利用組合負担金（火葬場運営）　　１７，４９９千円
・県浄化槽推進市町村協議会負担金　　１７千円

【不用額】　１０，２６４千円
◇主な理由：合併浄化槽設置基数が当初見込みより少なかったため、合併浄化槽設置補助金に不用額が生じました。

【款　農林水産業費　　項　農業費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
農林水産業費		７３３，９１２	７０７，２３７
	農業費	６２７，９８８	６１３，０４８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業委員会費 【農林畜産課】	

○農業委員会会議の開催状況及びその処理状況　（予算現額　7,888千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,755		3,742		138	3,875
令和２年度	8,688		5,926		136	2,626
増減額	△933		△2,184		2	1,249

※その他：農業者年金事務委託金

【事業概要】農地の権利移転・転用等に係る審査及び担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消に向けて農地パトロールなど活動を行いました。

【事業成果】担い手への農地の集約を推進しました。また、遊休農地の発生防止に向けて農地パトロール（年９回）を実施しました。

・定例総会開催（毎月１回）年１２回

＜農地法第３条処理状況＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
総数	３４件	４２件	△８件
許可	３４件	４２件	△８件
うち知事	０件	０件	０件
不許可	０件	０件	０件

＜農地法第４条処理状況＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
総数	１５件	１０件	５件
許可・受理	１５件	１０件	５件
不許可・不受理	０件	０件	０件

＜農地法第５条処理状況＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
総数	６４件	１２８件	△６４件
許可・受理	６４件	１２８件	△６４件
不許可・不受理	０件	０件	０件

＜事業計画変更処理状況＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
総数	９件	４件	５件
許可・受理	９件	４件	５件
不許可・不受理	０件	０件	５件

＜遊休農地の状況＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
筆数	１０６筆	１０６筆	０筆
面積	１０．４ha	９．８ha	０．６ha

＜担い手等への農地利用集積の状況＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
集積面積	２９９ha	２７８ha	２１ha
集積率	２７．４３％	２５．２７％	２．１６％

目	主要な施策の成果説明及び実績

農業振興費
【農林畜産課】

○有害鳥獣防止柵設置助成金　（予算現額　1,650千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,594					1,594
令和２年度	779					779
増　減　額	815					815

【事業概要】有害鳥獣から農作物等の被害を防止するため、農家が自ら農地に新しく設置した防止柵の経費の一部を山県まちづくり振興券で助成しました。

【事業成果】本年度の申請により設置した防止柵の延長は５，６５８ｍで、有害鳥獣からの被害を防止しました。

○担い手確保経営強化支援事業補助金　（予算現額　8,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,147				5,000	2,147
令和２年度	9,000				0	9,000
増　減　額	△1,853				5,000	△6,853

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】担い手農家の確保、荒廃農地の発生防止および遊休農地の増加防止を図るため、市内で農作業を行う農家等に対して、儲かる農業を目指した産地構造への転換を図るための取組に必要となる機械、施設等の導入に対して補助金を交付しました。

【事業成果】担い手農家、６農家に対して、設備導入を支援することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
対象者件数	６件	７件	△１件

導入した機械等（一部）

椎茸用トレーラッパー

にんにく収穫機

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業振興費 【農林畜産課】	

○栗ゾーン整備事業　（予算現額　2,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,200					2,200
令和２年度	1,980					1,980
増減額	220					220

【事業概要】地域農業支援として利平栗発祥の地であり、栗生産が盛んな大桑地域にて栗ゾーンを整備し、栗栽培の試験・研修や学生の総合学習の場として活用するため、おおが城山公園栗ゾーンの整備を行いました。
【事業成果】植栽・栗木の管理を委託し、栗ゾーンの整備を実施しました。

○水田フル活用推進事務費補助金　（予算現額　1,676千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,033		1,033			0
令和２年度	1,751		1,751			0
増減額	△718		△718			0

【事業概要】需要に応じた米の作付けや認定農業者等への経営所得安定対策および水田活用の直接支払交付金事務の実施のため、山県市地域農業再生協議会へ事務費の補助金を交付しました。
【事業成果】令和３年産米の計画的な作付けを実施しました。

○農業次世代人材投資事業補助金　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,000		3,000			0
令和２年度	3,000		3,000			0
増減額	0		0			0

【事業概要】市内において新たに農業経営を営もうとする青年に対して、就農後の定着を図り安定的な農業経営を促進するため、青年等就農計画を認定した人に補助金を支援（最長５年間）しました。
【事業成果】令和元年度に１名の菌床きのこの栽培・出荷等経営の就農計画を認定し、令和元年度からの農業経営支援の３年目として補助額１，５００千円を交付しました。また、令和元年度に１名のイチゴ栽培の就農計画を認定し、令和２年度からの農業経営支援の２年目として補助額１，５００千円を交付しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業振興費 【農林畜産課】	

○農業次世代人材投資事業補助金　（つづき）

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
農業次世代人材投資事業補助金交付者数	２人	２人	０人
就農計画認定農業者数	２人	２人	０人

○元気な農業産地構造改革支援事業補助金　　（予算現額　3,659千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特　定　財　源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,140		3,140			0
令和２年度	13,776		13,776			0
増　減　額	△10,636		△10,636			0

【事業概要】未来につながる農業・農村づくりとして、農家の収入安定化や担い手確保のため、「ぎふ農業・農村基本計画」に則した産地の構造改革の取組と基幹的共同利用施設の改良整備を支援しました。

【事業成果】元気な農業産地構造改革支援事業としてコンバインを導入した担い手に対して、経費の負担軽減を図ることができました。

＜事業実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
対象者件数	１件	１件	０件

導入したコンバイン

（コンバイン運転席内）

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業振興費 【農林畜産課】	

○スマート農業技術導入支援事業補助金　　（予算現額　5,464千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,464		5,464			0
令和２年度	4,303		4,303			0
増　減　額	1,161		1,161			0

【事業概要】高齢化の進行などにより農業分野における担い手不足・労働力不足を解消するために、農業者がＩＣＴやＡＩといった先端技術（スマート農業技術）を活用して経営発展を目指す際に必要となる機器・機械の導入経費に対して補助金を交付しました。

【事業成果】スマート農業技術の導入として、農薬散布用ドローン、ハイクリブーム、トラクターを導入した担い手に対して、設備導入を支援することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
対象者件数	３件	２件	１件

導入した機器・機械

農薬散布用ドローン

ハイクリブーム

トラクター

目	主要な施策の成果説明及び実績

農業振興費
【農林畜産課】

○中山間地域等直接支払交付金事業　（予算現額　10,841千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,359		7,035			3,324
令和２年度	10,351		7,027			3,324
増　減　額	8		8			0

【事業概要】中山間地域（特定農山村法等に基づき指定された地域等）の耕作放棄地の防止や多面的機能の確保を図るとともに、洪水や土砂崩壊を防止し、地域の経済活動や生活環境が改善されることを目的に交付金を交付しました。
【事業成果】第５期対策には７集落、２法人が参加し、集落協定に基づき、耕作放棄地の予防や農地の保全管理を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
参加農家	２３２戸	２３２戸	０戸
参加集落協定数	７集落 ２法人	７集落 ２法人	０集落 ０法人
交付対象面積	１２９ｈａ	１２９ｈａ	０ｈａ
交付金額	１０，３３２千円	１０，３２１千円	１１千円
事務費	２７千円	３０千円	△３千円

○ふれあいバザール改修事業　（予算現額　4,275千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,275			4,200		75
令和２年度	209			0		209
増　減　額	4,066			4,200		△134

【事業概要】ふれあいバザールの駐車場において、山林の法面等が落石する恐れがあり、ふれあいバザール利用者への落石被害の危険があるため、落石対策を行いました。
【事業成果】落石防止網を設置したことにより、ふれあいバザール利用者への落石被害を未然に防ぐことができました。

農地費
【農林畜産課】

○排水路工事測量設計事業　（予算現額　12,342千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,136			9,900		2,236
令和２年度	1,573			0		1,573
増　減　額	10,563			9,900		663

【事業概要】排水路改良事業に伴う測量調査設計業務を実施しました。
【事業成果】令和４年度から予定している排水路改良工事に向けて計画・設計することができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

農地費
【農林畜産課】

○農業用施設改修事業　（予算現額　16,646千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	16,639				721	15,918
令和２年度	17,486				609	16,877
増　減　額	△847				112	△959

※その他：かんがい排水事業地元分担金

【事業概要】農産物の安定生産のための基盤整備を目的として、用・排水施設の修繕・改修を行いました。
【事業成果】農産物の安定生産に貢献することができました。

＜小修繕・緊急工事等＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
事業件数	５６件	７３件	△１７件
事 業 費	16,639千円	17,486千円	△847千円

梅原　高田　バルブ更新

長滝　名古屋洞　ゲート修繕

○県単かんがい排水事業　（予算現額　30,212千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	30,212		12,039	14,700	172	3,301
令和２年度	32,134		12,594	0	0	19,540
増　減　額	△1,922		△555	14,700	172	△16,239

※その他：かんがい排水事業地元分担金

【事業概要】県単独補助事業により排水路の整備を行いました。
【事業成果】農業用施設の整備を行うことにより、農作業の効率化を図ることができました。

赤尾　かんがい排水工事

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○土地改良施設適正化事業　　（予算現額　11,638千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	11,638	6,831			902	3,905
令和２年度	19,144	12,108			753	6,283
増　減　額	△7,506	△5,277			149	△2,378

※その他：適正化事業地元分担金

【事業概要】土地改良施設適正化事業により伊佐美鳥居先揚水機場と富岡排水機場の整備を行いました。
【事業成果】揚水機場のポンプ及び電気設備の更新により用水の安定供給を図ることができました。また、排水機場の冷却水ポンプの更新により長寿命化を図ることができました。

伊佐美　鳥居先
ポンプ・電気設備工事

○県単農道整備事業　　（予算現額　12,934千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,934		1,461	10,300		1,173
令和２年度	11,333		4,533	0		6,800
増　減　額	1,601		△3,072	10,300		△5,627

【事業概要】県単独補助事業により未舗装道路の整備を行いました。
【事業成果】農道の整備を行うことにより、農作業の効率化と農産物の荷痛み防止を図ることができました。

松尾　農道整備工事

目	主要な施策の成果説明及び実績

農地費
【農林畜産課】

○維持管理適正化事業　（予算現額　4,966千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,965					4,965
令和２年度	5,502					5,502
増　減　額	△537					△537

【事業概要】平成３０年、令和元年及び２年度実施、令和３年、４年度に農業施設維持改修予定である事業費に対して、全国土地改良事業団連合会への事業拠出金(事業実施年度を含５年間)を納めました。

【事業成果】

平成30年度改修	（小倉富山地区）	令和３年度拠出金	585千円
令和元年度改修	（高富井戸尻地区）	令和３年度拠出金	945千円
令和元年度改修	（松尾南地区）	令和３年度拠出金	810千円
令和２年度改修	（藤倉南地区）	令和３年度拠出金	630千円
令和３年度改修	（伊佐美鳥居先地区）	令和３年度拠出金	795千円
令和４年度改修予定	（青波地区）	令和３年度拠出金	900千円
令和４年度改修予定	（大桑地区）	令和３年度拠出金	300千円

○多面的機能支払交付金　（予算現額　8,545千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	8,545		6,409			2,136
令和２年度	8,545		6,409			2,136
増　減　額	0		0			0

【事業概要】多面的機能支払交付金には、農地維持支払、資源向上（共同）の２種類があり、農地維持支払は地域資源の基礎的な保全活動、地域資源の適切な保全管理のための推進活動に対して、資源向上（共同）支払は施設の軽微な補修、農村環境保全活動を行う組織に対して交付金を交付しました。

【事業成果】交付金は次の活動内容に使用され、農地や水の環境保全を図ることができました。

（活動組織）
・上願活動組織
・梅原地域ふる里活性化協議会
・大桑農地環境を守る会

（活動内容）
・水路土砂浚渫、水路目地補修、畦畔の除草
・水路の草刈
・ホタルの環境保全活動

水路保全活動の様子

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○農地中間管理事業　　（予算現額　3,361千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,043		1,031		2,012	0
令和２年度	6,446		4,558		1,888	0
増　減　額	△3,403		△3,527		124	0

※その他：農地中間管理事業務受託料、集積協力金返還金

【事業概要】農地中間管理機構が農地の中間受け皿となり、耕作を続けることが難しくなった農地を機構が借り受け、担い手がまとまりのある形で利用できるよう配慮し、担い手に貸付けを行いました。

【事業成果】農地中間管理機構に貸し付けた農地のうち、新規集積農地面積に対して地域集積協力金および経営転換協力金を交付しました。

＜機構貸付け面積＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
筆　数	６５筆	２７８筆	△２１３筆
面　積	６．８７ha	３０．３９ha	△２３．５２ha

【款　農林水産業費　　項　林業費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
農林水産業費	林業費	１０５，９２４	９４，１９０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【農林畜産課】

○野生生物保護管理事業　　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,365		1,365			0
令和２年度	2,370		2,370			0
増減額	△1,005		△1,005			0

【事業概要】清流の国ぎふ森林・環境基金補助事業の野生生物保護管理事業として、近年生息密度が高まり個体数を抑えることが必要であるニホンジカに対して、市内全域を対象とし狩猟期間中の個体数調整を目的とした捕獲を実施しました。その際、許可を受けて捕獲に従事する者に対しては、捕獲したニホンジカに対する捕獲報償金として１頭当たり１５，０００円を交付しました。

【事業成果】狩猟期間中にニホンジカのオス４７頭、メス４３頭、計９０頭を捕獲したことにより、ニホンジカの生息密度の軽減を図ることができました。

＜事業の実施内容＞

区分	令和３年度		令和２年度		増減	
	頭数	報償金	頭数	報償金	頭数	報償金
	頭	千円	頭	千円	頭	千円
オス	47	705	84	1,260	△37	△555
メス	43	645	74	1,110	△31	△465
合計	90	1,350	158	2,370	△68	△1,020

【不用額】　１，６３５千円

◇主な理由：岐阜県が実施し猟友会が委託先となる指定管理鳥獣捕獲事業と従事者及び期間が重複したことで、本事業による捕獲数が減少したため、不用額が生じました。

○野生鳥獣被害防止捕獲業務委託事業　　（予算現額　19,670千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	15,319		1,522		10,000	3,797
令和２年度	16,162		1,509		0	14,653
増減額	△843		13		10,000	△10,856

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】生活環境や農林産物等に被害をおよぼす有害鳥獣捕獲の委託を図りました。

【事業成果】有害鳥獣が捕獲されたことにより、野生鳥獣からの被害の軽減を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
林業振興費 【農林畜産課】	

○野生鳥獣被害防止捕獲業務委託事業（つづき）

＜捕獲・委託実績＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	捕獲数	委託料	捕獲数	委託料	捕獲数	委託料
	頭・羽	千円	頭・羽	千円	頭・羽	千円
イノシシ	57	855	39	585	18	270
カラス	144	288	211	422	△67	△134
サル	38	950	27	675	11	275
ニホンジカ	431	10,775	458	11,450	△27	△675
ハクビシン	48	240	48	240	0	0
アライグマ	27	135	22	110	5	25
ヌートリア	8	16	20	40	△12	△24
クマ	2	40	9	180	△7	△140
緊急捕獲		520		960		△440
事務費		1,500		1,500		0
個体調整		0		0		0
合　計	755	15,319	834	16,162	△79	△843

【不用額】　４，３５１千円

◇主な理由：ＣＳＦ（豚熱）の影響によりイノシシの生息数が減少したことに伴う捕獲頭数の減少、及びカラスやサルなどの敏捷性が高く捕獲困難な鳥獣の捕獲頭数が、当初の見込から減少したことにより、不用額が生じました。

○森林調査業務委託事業　　（予算現額　2,361千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,255		518			1,737
令和２年度	1,980		455			1,525
増　減　額	275		63			212

【事業概要】伊自良地域の未整備森林（生産森林組合分を除いた森林）のうち８０ヘクタールの現況調査を行いました。

【事業成果】今後の森林整備に向けて行う意向調査等に活用する基礎資料が作成できました。

○育林推進事業補助金　　（予算現額　12,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	11,250			6,700	3,000	1,550
令和２年度	8,594			5,000	0	3,594
増　減　額	2,656			1,700	3,000	△2,044

※その他：ふるさと応援基金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
林業振興費 【農林畜産課】	

○育林推進事業補助金（つづき）

【事業概要】山林の保全を図るため、間伐、植栽、下刈りおよび作業道開設を行った事業体に経費の一部を補助金として交付しました。
【事業成果】間伐、植栽、下刈りにより森林の持つ水源かん養機能などの公益的機能を高めることができました。また、作業道の開設で森林整備事業の効率化を図ることができました。

＜間伐、植栽、下刈り、作業道開設の実施面積＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
間伐面積	１０４．０８ｈａ	８４．２１ｈａ	１９．８７ｈａ
作業道開設	４．８０２ｍ	５，５０８ｍ	△０．７０６ｍ
植　　栽	９．７３ｈａ	３．３６ｈａ	６．３７ｈａ
下　刈　り	１５．５５ｈａ	６．２６ｈａ	９．２９ｈａ

○被害森林処理業務委託事業　　（予算現額　4,950千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,843					4,843
令和２年度	4,351					4,351
増　減　額	492					492

【事業概要】平成３０年９月台風２１号により甚大な被害を受けた円原地内の森林について、林内の倒木や折損木の伐倒及び搬出を行いました。
【事業成果】被害林は、今後の大雨や台風によって被害木が下流へ流出するなどの二次災害が発生する恐れがありましたが、これを未然に抑止することができました。

処理前

処理後

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【農林畜産課】

○林道改良工事設計事業　（予算現額　3,960千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,930					3,930
令和２年度	－					－
増　減　額	3,930					3,930

【事業概要】林道２路線の改良工事の測量設計業務を行いました。
【事業成果】林道２路線の改良工事の設計図面・数量計算書が作成できました。

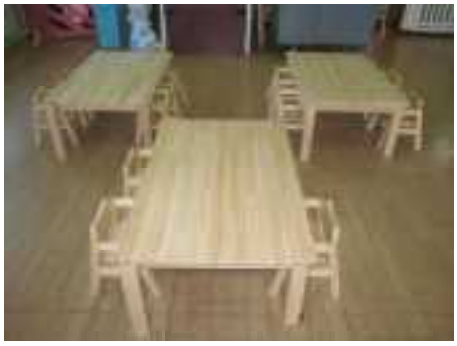
林業振興費
【子育て支援課】

○木製備品購入　（予算現額　14,239千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	14,239					14,239
令和２年度	1,200					1,200
増　減　額	13,039					13,039

【事業概要】木の持つ良さを知ってもらうために、市立保育園７園に木製の机１６０台・椅子４８０脚を整備しました。
【事業成果】県産ヒノキ材による机・椅子の整備により、園児たちに木の良さに触れて、木のぬくもりを感じてもらうことができました。



整備した机、椅子

林業振興費
【農林畜産課】

○森林環境整備補助金　（予算現額　12,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,844					10,844
令和２年度	6,365					6,365
増　減　額	4,479					4,479

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
林業振興費 【農林畜産課】	

○森林環境整備補助金（つづき）

【事業概要】間伐費用や林業機械の経費の一部を補助金として交付しました。
【事業成果】奥山の間伐が進み、森林の健全性が向上しました。

＜事業実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
間伐面積	２２．４５ha	８．８４ha	１３．６１ha
人材育成	０人	７人	△７人
作業道修繕	２．４７５km	２．４５１km	０．０２４km
有害鳥獣対策	０ha	２．２０ha	△２．２０ha

【不用額】　１，１５６千円
◇主な理由：間伐、作業道修繕、歩経路整備、人材育成の実施数量が見込より減少したため不用額が生じました。

○里山林整備等業務委託事業　　（予算現額　1,740千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,607		1,071			536
令和２年度	3,286		3,255			31
増　減　額	△1,679		△2,184			505

【事業概要】里山林（高木・葛原地区）において、危険木の除去を行いました。
【事業成果】里山周辺の環境が向上し、地域住民に快適な空間を提供することができました。

＜事業実績＞　　（単位：円）

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
里山林整備	1,607,100	3,285,700	△1,678,600
市町村提案	0	0	0

危険木伐採の状況

目	主要な施策の成果説明及び実績

治山林道費
【農林畜産課】

○林道橋点検業務委託事業　（予算現額　3,585千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,860		1,716			1,144
令和２年度	－		－			－
増減額	2,860		1,716			1,144

【事業概要】林道橋の点検を５橋行いました。
【事業成果】林道橋の状態を把握することができ、効率的な維持管理のための基礎資料ができました。

○林道事業　（予算現額　12,788千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,784		0	6,700	6,000	84
令和２年度	14,747		3,388	1,400	8,900	1,059
増減額	△1,963		△3,388	5,300	△2,900	△975

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内にある林道の改良・維持・修繕等を行いました。
【事業成果】林道利用者の安全が確保され、林業の振興を図ることができました。

＜林道小修繕工事等＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
事業件数	１９件	２１件	△２件
事業費	５，６３３千円	７，９６９千円	△２，３３６千円

林道鯱尾線舗装工事

林道西洞～納谷線法面改良工事

目	主要な施策の成果説明及び実績
治山林道費 【農林畜産課】	

○治山事業　　（予算現額　4,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,320			3,300		20
令和２年度	－			－		－
増減額	3,320			3,300		20

【事業概要】治山流路工の流末水路の改良を行いました。
【事業成果】水路断面の確保、平面線形の屈曲部の緩和を図ることができました。

葛原岡地区　治山流末水路改良工事

【款　商工費　　項　商工費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
商工費		６１８，６１１	５１３，４３４
	商工費	６１８，６１１	５１３，４３４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○商工会補助金　（予算現額　21,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	21,000					21,000
令和２年度	21,000					21,000
増減額	0					0

【事業概要】地域総合経済団体として、地域経済発展のための事業を行っている市商工会に補助金を交付しました。
【事業成果】中小零細企業の立場に立った、きめ細やかな事業を展開、コロナ禍の影響があった企業に対し、各種支援を行いました。

○商工会経営発達支援事業補助金　（予算現額　3,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	3,500				0	3,500
令和２年度	3,500				1,500	2,000
増減額	0				△1,500	1,500

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市商工会が策定した経営発達支援計画（計画年度：令和元年度～令和５年度）に沿った事業を推進するために補助金を交付しました。
【事業成果】市商工会を通じ、中小企業に対し事業運営支援や新たな需要の掘り起こし、事業持続化や創業の支援を図ることができました。

＜事業計画支援実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
セミナー受講者数	３３８人	１５２人	１８６人
事業計画策定件数	１５６件	１０３件	５３件

＜展示会・商談会参加支援実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
出展企業件数	１件	１件	０件

○小口融資保証料補てん金　（予算現額　1,005千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	481					481
令和２年度	116					116
増減額	365					365

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○小口融資保証料補てん金　（つづき）

【事業概要】融資申込者が、県信用保証協会の保証を受けるために必要な保証料を１件当たり２０万円を限度として補てんしました。
【事業成果】令和３年度に小口融資制度を利用した事業主に対して、保証料を補てんし、自主的な経済活動の一助となりました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
件　数	3件	1件	2件

○小口融資預託金　　（予算現額　60,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	60,000					60,000
令和２年度	60,000					60,000
増減額	0					0

【事業概要】中小企業者が設備・運転資金を必要とするとき、迅速かつ低利で借入れができ、経営の安定を図ることができるように原資を金融機関に預託し、貸付斡旋事業を実施しました。
【事業成果】融資斡旋により資金繰りを支援することで、中小企業の経営安定化を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
融資斡旋件数	3件	0件	3件
融資斡旋額	16,500千円	0千円	16,500千円

○中小企業等活性化補助金（地方創生）　　（予算現額　84,082千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	80,796	53,070				27,726
令和２年度	78,257	38,835				39,422
増減額	2,539	14,235				△11,696

【事業概要】市内で事業を営む事業者の持続的な経営及び市内の経済・産業の活性化のため、自ら課題に取り組む市内の事業者に対し、必要な経費について補助金を交付しました。
【事業成果】市内の意欲ある中小企業者８６社に対して約８千万円の補助金を交付したことで、事業者の生産性向上や販路開拓などを支援し、加えて９件の新規創業を後押しすることができました。

活性化補助金の補助実施例

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○特定支援機関指導負担金（地方創生）　（予算現額　4,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,000	2,000				2,000
令和２年度	4,000	2,000				2,000
増　減　額	0	0				0

【事業概要】中小企業等活性化補助金交付事業を実施するため、市商工会を特定支援機関として定め、申請者および採択者に対して申請書類の相談や経営指導などを行うために負担金を交付しました。
【事業成果】補助事業者に対して、経営指導や技術的指導などの伴走型支援を行うことで、中小企業等活性化補助金を有効に活用できました。

○企業立地報奨金　（予算現額　1,218千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	335					335
令和２年度	519					519
増　減　額	△184					△184

【事業概要】企業立地の促進を図るため、報奨金を交付しました。
【事業成果】企業立地報奨金は、山県市企業立地用地活用台帳に登録された土地に企業立地が完了した場合に、土地所有者に対し売買価格の１％を交付する制度で、市内への新規企業立地の推進を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
企業立地報奨金	６件	１０件	△４件

○企業立地奨励事業　（予算現額　4,807千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,807				4,000	807
令和２年度	13,605				3,000	10,605
増　減　額	△8,798				1,000	△9,798

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】企業立地や雇用の促進を図るため、奨励金を交付しました。
【事業成果】企業立地奨励金は、企業からの申請を受けて投下固定資産を指定し、３年間固定資産税相当分を交付する制度で、市内事業所の新規投資や事業拡張の推進を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
企業立地奨励金	３件	９件	△６件

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○工場用地基盤整備事業　　（予算現額　272,876千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	207,072	80,080		53,900	14,366	58,726
令和２年度	57,616	16,238		5,400	4,148	31,830
増　減　額	149,456	63,842		48,500	10,218	26,896

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内の企業立地促進を図るため、工場用地の周辺環境整備として道路整備等を実施しました。

【事業成果】武士ヶ洞地区において道路用地取得及び建物移転補償を行いました。

＜事業費内訳＞

区　分	事　業　費
市道11129号線道路改良事業に係る用地・補償(武士ヶ洞)	154,514千円
市道11129号線道路改良事業に係る設計委託等(武士ヶ洞)	1,031千円
工場用地基盤整備事業負担金（武士ヶ洞）	51,527千円
合　計	207,072千円

◆翌年度繰越額　６４，８５９千円
市道11129号線道路改良事業に伴う物件移転補償について、物件所有者の移転作業に不測の時間を要したことにより、補償費の一部を翌年度に繰り越しました。

○水栓バルブ発祥の地・山県の水栓バルブ製造業市場開拓支援事業
（地方創生・地域経済牽引事業）　　（予算現額　39,424千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	25,454	12,727				12,727
令和２年度	8,252	4,126				4,126
増　減　額	17,202	8,601				8,601

【事業概要】岐阜県と連携して「水栓バルブ産業の集積を活用した成長ものづくり分野」として地域未来投資促進法による基本計画を作成し、「生産性の向上」、「人材確保」、「将来性の向上」の３つを柱に、平成２９年度から令和元年度に地方創生推進交付金を活用し事業を実施した３年間の結果、「将来の成長を見据えた新分野、新地域、海外展開への市場開拓」、「環境規制への対応」、「人材確保・育成への対応」の課題が明確になり、令和２年度から令和４年度に、新たに地方創生推進交付金を活用し実施するものです。

【事業成果】新たな課題に対応するため、令和３年度は「将来の成長を見据えた新分野・新地域・海外展開への市場開拓」について、商談会（展示会）への出展補助を１社、webサイトの構築補助を３社、「市場開拓・環境規制」に対応する次年度以降の設備導入事に向けコンサルティングを８社、環境規制および新分野展開に対応するための設備補助を３社に対して実施しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

商工振興費
【まちづくり・企業支援課】

○水栓バルブ発祥の地・山県の水栓バルブ製造業市場開拓支援事業
（つづき）

＜実績＞　（単位：千円）

事業名	令和３年度		令和２年度		増 減	
	件数	事業費	件数	事業費	件数	事業費
商談会（展示会）への出展補助	1社	250	1社	300	0	△50
ウェブサイトの構築補助	3社	800	2社	689	－	111
市場開拓・環境規制対応業務委託	8社	4,995	7社	7,263	－	△2,268
高度技術化人材確保・育成業務委託	－	6,985	－	－	－	6,985
環境規制および新分野展開に対応するための設備補助	3社	12,424	－	－	3社	12,424
合　　計	15社	25,454	10社	8,252	10社	17,202

＜前年度からの繰越分＞
○県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金負担金
（予算現額　9,753千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特　定　財　源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,735	6,735				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	6,735	6,735				0

【事業概要】新型コロナウイルス感染症が拡大する中、岐阜県の要請に応じて店舗の営業時間短縮に協力した事業者に対して県が支給する「岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」（第３弾、第４弾）に関して、その費用の一部を負担しました。
【事業成果】協力金の支給件数は第３弾が４４件、第４弾が４５件であり、これらの店舗の営業時間短縮により、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果がありました。

観光振興費
【まちづくり・企業支援課】

○市観光協会補助金　**（予算現額　1,000千円）**

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特　定　財　源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,000					1,000
令和２年度	1,000					1,000
増　減　額	0					0

【事業概要】市の観光振興のため、市観光協会が行う事業に対し補助金を交付しました。
【事業成果】コロナ禍において市内の身近な魅力を知ってもらためにに「市内めぐり」「飲食店マップ」を作成しＰＲを行いました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○市観光協会補助金　（つづき）

ＰＲ活動

◆山県市風景印めぐり

身近な魅力を知りながら市内めぐり

山県市・山県市観光協会・日本郵便株式会社（市内８局）の共催において実施しました。

期間：令和４年２月７日～８月３１日

◆飲食店マップ

山県市内に所在する飲食店のマップを作成し、各スポット等にて配布することで市内店舗等での消費活動の促進につなげることを目的に作成を行いました。

はじめての山県市めぐり飲食店

山県市風景印めぐり

○名山めぐり事業（地方創生）　　（予算現額　5,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,998	2,499				2,499
令和２年度	50	0				50
増　減　額	4,948	2,499				2,449

【事業概要】既存三名山やより気軽に登れる低い山の現状調査と今後の整備計画を検討しました。また、これらの山を発信するためのPR企画、「恋人の聖地」を有する山県市として登山を活用して婚活につながる企画を実施しました。

【事業成果】それぞれの山の調査から、安全対策や今後の展開への活用手法などを把握できました。また、コロナ禍で自然スポットや登山への関心が高まっており、市内事業者等との連携により市内での消費活動にもつながる展開を行うことができました。さらに、登山を通じた交流の機会をつくり、出会いの場づくりを行うことができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○名山めぐり事業（地方創生）　（つづき）

◆山の調査および整備計画
［既存三名山］舟伏山、釜ヶ谷山、相戸岳
［新規三低山］大黒山、古城山、四国山
登山道の危険箇所、誘導看板等の設置状況、眺望ポイントの状況のほか、他の山を参考に登山者が魅力的な山と満足いただける事例などを確認

◆山を活用した誘客企画
《クーポン企画》
低山山頂にて取得できるクーポンで市内施設の割引を受けられる
・第１弾　令和3年11月1日～12月28日　取得者230人　利用者108人
・第２弾　令和4年3月1日～3月25日　取得者54人　利用者30人
《マップ等制作》
・６つの山を紹介する名山めぐりチラシ　5,000部
・登山時に持ち歩く用の登山マップ　3,000部

◆登山と融合させた婚活支援につながる企画
登山をテーマに出会いのきっかけづくりとなる交流の場づくり
実施場所：四国山、古城山

・３回実施　参加者数延べ　男性：18人　女性：16人

山頂クーポン企画

名山めぐりマップ等

出会いの場づくり企画

○市ＰＲ強化事業（地方創生）　（予算現額　7,945千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,926	3,963				3,963
令和２年度	8,470	8,470				0
増　減　額	△544	△4,507				△3,963

【事業概要】「風光明媚」な山県市の絶景スポットや見所を発信するための観光総合サイト・冊子の内容を充実させ、春・夏の各スポットをカップルや家族で楽しむ光景のＰＲ動画を制作しました。また、市内の各スポットを山県市オンリーワンの観光資源としていくことを目指すとともに、地元民が主導で行動していくためのコンサルティングを実施しました。

【事業成果】観光総合サイトおよび冊子内容の充実により、市をほぼ網羅したＰＲ物として完成し、市を発信するためにさまざまな場で活用できるものとなりました。また、市内のスポットをどのように資源化させていくか、地元民である個人や事業者からさまざまな意見が出され、次年度以降の具体的な取り組み・活動に向けての提案がされました。さらに、市の魅力発信の手法としてSNS等で影響力のある方を招き、「写真」による拡散によって認知度アップに寄与させることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○市ＰＲ強化事業　（つづき）

◆山県市ＰＲ強化事業　　4,929千円
○山県市観光総合サイト「はじめての山県市めぐり」紹介店舗等追加
○山県市観光総合冊子「はじめての山県市めぐり」　15,000冊
「カップルコース」「サイクリングコース」4ページ分追加
○春・夏紹介動画（３分半・１分）　通年紹介動画（７分半）

◆山県市観光資源化事業　　2,997千円
○「写真」を活用した観光資源化に向けたコンサルティング
意見交換会　プロジェクトチーム２１人参加
○「写真」による魅力発信と誘客
インスタミート開催　令和３年１１月２３日（火・祝）
円原川⇒伊自良大実連柿⇒伊自良湖⇒「燈す」
インフルエンサー６名、一般申込１０名

プロジェクト会議

インスタミート

○香り会館管理費（経常・臨時）　　（予算現額　14,576千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	14,564					14,564
令和２年度	17,883					17,883
増　減　額	△3,319					△3,319

【事業概要】香りをテーマとしたまちづくりの中核施設として、市内外の交流促進を図りました。また、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、利用者の安全と満足度向上を図りました。
【事業成果】指定管理者により当該施設の効率的な運用が図られ、サーマルカメラを導入するなど新型コロナウイルス感染症対策を徹底したことにより、利用者の満足度向上を図り、来場者等の増加に繋がりました。

＜関連事業＞
Ｐ１３６　四国山香りの森公園指定管理事業

＜事業費内訳＞

区　分	事業費
指定管理料	14,249千円
サーマルカメラ設置	205千円
エアコン室外機部品取替	110千円
計	14,564千円

＜来場者数＞　　（単位：人）

令和３年度			令和２年度			増　減
香り会館	ﾊｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ	合　計	香り会館	ﾊｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ	合　計	
7,070	11,392	18,462	5,934	10,592	16,526	1,936

目	主要な施策の成果説明及び実績

観光振興費
【まちづくり・企業支援課】

○グリーンプラザみやま管理費（経常・臨時）　（予算現額　12,517千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,158				5	7,158
令和２年度	12,008				5	12,003
増　減　額	△4,850				0	△4,855

※その他：行政財産目的外使用料

【事業概要】市を訪れる都市住民の受け入れのため、地域住民の雇用機会の増大と地域の活性化を図るため建設されましたが、施設の老朽化に伴い、修理や改修を行い環境の整備に努めました。
【事業成果】施設の維持管理のため各種改修工事を実施しました。また、次年度の拠点整備に備え測量、概略設計を行いました。

＜主な事業＞　（単位：千円）

舗装修繕工事	150
防炎厚地カーテン	800
コテージ村階段回りの手摺設置、腰板拡張工事	393
測量・概略設計	913

＜宿泊利用者数＞　（単位：人）

令和３年度			令和２年度			増　減
ｷｬﾝﾌﾟ場	ｺﾃｰｼﾞ村	合　計	ｷｬﾝﾌﾟ場	ｺﾃｰｼﾞ村	合　計	
3,628	6,063	9,691	3,677	4,330	8,007	1,684

コテージ村手摺設置

＜前年度からの繰越分＞
○電子掲示板設置事業　（予算現額　6,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,000	6,000				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	6,000	6,000				0

【事業概要】市の玄関口の役割を果たすバスターミナル内に、市内各見所スポット情報や市政情報等を発信するために、情報発信機器（デジタルサイネージ）を設置しました。

次頁につづく

<table>
<tr><th>目</th><th>主要な施策の成果説明及び実績</th></tr>
<tr><td>観光振興費
【まちづくり・企業支援課】</td><td>

○電子掲示板設置事業　（つづき）

【事業成果】バスターミナル待合所内およびＪＡぎふが運営する山県ばすけっと内に合計２台の情報発信機器を整備し、バスを待つ地元の方や市外からの来訪者に容易に利用いただけるように設置しました。

＜情報発信器（デジタルサイネージ＞
［規格］　６５インチ型　２台
［内容］
●市内見所スポット情報
市内をほぼ網羅する内容の情報を掲載しており、エリアから探す、目的から探す、おすすめコースを見るなど、タッチパネル式で閲覧者が得たい情報を取得できる。
●待機時の情報
閲覧者が居ない待機時には、観光ＰＲ動画や新着情報をループ式に発信しており、さまざまな情報が目に入るような仕様としている。
●市政情報
警報発令時や災害発生時など緊急時の速報のほか、選挙啓発など地元住民への情報発信として活用できる。

デジタルサイネージ

</td></tr>
<tr><td>観光振興費
【農林畜産課】</td><td>

○伊自良湖ボート乗り場改修事業　（予算現額　1,254千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

<table>
<tr><th rowspan="2">区　分</th><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="4">特　定　財　源</th><th rowspan="2">一般財源</th></tr>
<tr><th>国庫支出金</th><th>県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>令和３年度</td><td>1,254</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1,254</td></tr>
<tr><td>令和２年度</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>－</td></tr>
<tr><td>増　減　額</td><td>1,254</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1,254</td></tr>
</table>

【事業概要】伊自良湖ボート乗り場において、老朽化による穴あきが多数散見される部分の修繕工事を行いました。
【事業成果】修繕工事を実施したことにより、利用者の安全を図ることができました。

</td></tr>
</table>

【款　土木費　　項　土木管理費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費		１，８１９，５５５	１，４８７，４６４
	土木管理費	１１２，７０８	９２，８８５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
土木総務費 【建設課】	**○道路台帳整備委託事業**　（予算現額　7,260千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 ／ 事業費 ／ 特定財源（国庫支出金 ／ 県支出金 ／ 地方債 ／ その他） ／ 一般財源 令和３年度 ／ 7,260 ／ ／ ／ ／ ／ 7,260 令和２年度 ／ 6,845 ／ ／ ／ ／ ／ 6,845 増減額 ／ 415 ／ ／ ／ ／ ／ 415 **【事業概要】**令和３年度の事業については、令和２年度分における道路形状の変更又は廃止した路線について台帳更新をしました。 **【事業成果】**更新された成果をデジタル化することにより、地番図データ等と一括管理ができ、市民からの問合せにも的確に情報提供をすることができました。令和２年度分の工事完了箇所、承認工事等の現地調査、測量及び内業として次の事業を実施しました。 ・資料収集整理　１．０式 ・道路台帳図更新　１．０式 ・道路平面測量 （拡幅改良・側溝防護柵設置等）　８．３㎞ ・道路台帳調書更新　１．０式

【款　土木費　　項　道路橋梁費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	道路橋梁費	６３５，１５２	４７９，６０１

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

道路橋梁維持費
【建設課】

○除雪委託事業　　（予算現額　42,019千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	42,018	12,961				29,057
令和２年度	43,300	0				43,300
増減額	△1,282	12,961				△14,243

【事業概要】３６の業者に除雪作業を委託しました。
（令和３年１２月～令和４年３月）
【事業成果】基本積雪量２０cmを超えた降雪に対して除雪を行い、出勤、通学時における交通の確保を行うことができました。

＜出動実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
除雪出動	１３回	１７回	△４回
凍結防止剤散布	７９回	７３回	６回

○各種道路橋梁維持事業　　（予算現額　58,452千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	58,138				10,177	47,961
令和２年度	52,522				2,000	50,522
増減額	5,616				8,177	△2,561

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市道における舗装補修、小修繕工事、交通安全に関する施設整備等を施工し、適切な管理を行いました。
【事業成果】補修することにより、歩行者及び自動車利用者の安全性を確保することができました。

＜内訳＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
舗装点々補修工事	14,351千円	15,956千円	△1,605千円
	222箇所 (1,705㎡)	107箇所 (1,786㎡)	115箇所 (△81㎡)
道路小修繕工事	41,050千円	34,043千円	7,007千円
	198箇所	183箇所	15箇所
路側線補修工事	1,421千円	1,420千円	1千円
	9箇所 (1,245m)	8箇所 (1,309m)	1箇所 (△64m)
交通安全防護柵設置工事	1,316千円	1,103千円	213千円
	4箇所 (26m)	3箇所 (56m)	1箇所 (△30m)

目	主要な施策の成果説明及び実績

道路橋梁維持費
【建設課】

○橋梁耐震・補修事業　　（予算現額　144,357千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	81,136	43,575		22,600		14,961
令和２年度	21,468	7,907		0		13,561
増　減　額	59,668	35,668		22,600		1,400

【事業概要】今後、ますます老朽化する橋梁等の修繕及び架替えに係る費用を縮減するため、主要な橋梁等から順次補修に着手しました。
【事業成果】効果的な補修工事を実施し、コスト縮減及び長寿命化を図ることができました。

＜橋梁長寿命化事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
橋梁耐震・補修設計委託	１橋	１橋	０橋
橋梁耐震・補修工事	２橋	１橋※	１橋
トンネル補修計画委託	０件	１件	△１件
トンネル補修工事	２件	０件	２件

※２ヶ年継続事業（令和元年・２年）

◆翌年度繰越額　３５，３３２千円
馬坂トンネル照明施設取替工事について、新型コロナウイルスの影響により資材調達に不測の日数を要したため、工事費を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　２７，８８９千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　97,700千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	96,235	53,453		42,700		82
令和２年度	99,904	55,948		42,200		1,756
増　減　額	△3,669	△2,495		500		△1,674

【事業概要】西武芸橋耐震補強補修工事（繰越）を実施しました。
【事業成果】効果的な補修工事を実施し、コスト縮減及び長寿命化を図ることができました。

【不用額】　１，４６５千円
◇主な理由：工事の精算により不用額が生じました。

道路新設改良費
【建設課】

○県事業負担金　　（予算現額　79,600千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	54,080	26,624		22,100		5,356
令和２年度	9,136	0		0		9,136
増　減　額	44,944	26,624		22,100		△3,780

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	

○県事業負担金　（つづき）

【事業概要】県が市内において施工する道路改良工事等の事業費に対する負担金を支出しました。
【事業成果】県に対し負担した事業が、次のように実施されました。

＜負担金内訳＞

路　線　名	地　区	工　種（事業）	負担金額
一般国道 256号	西深瀬	道路改良・調査	360千円
一般国道 418号	富永･葛原	道路改良・用地補償	200千円
主要地方道 岐阜美山線	梅原･藤倉	道路改良・用地補償	2,321千円
市道14009号線道路改良工事負担金	西深瀬	道路改良	51,199千円

◆翌年度繰越額　１２，８００千円
市道14009号線道路改良工事負担金について、県工事の繰り越しにより負担金の一部を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　１２，７２０千円
◇主な理由：県営事業の変更に伴い負担金が予定より減小したため、不用額が生じました。

○道路改良調査設計委託　　（予算現額　14,583千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	14,418	0		0		14,418
令和２年度	104,524	41,634		23,000		39,890
増　減　額	△90,106	△41,634		△23,000		△25,472

【事業概要】道路改良事業に伴う測量設計及び用地測量（境界確定）を実施しました。
【事業成果】事業実施に際し、官民境界を確定すること等により事業の円滑化を図ることができました。

＜道路改良調査設計等委託事業＞

令和３年度	
調査設計委託料	12,843千円
市道14009号線迂回路取付道路詳細設計業務	西深瀬地内
市道小倉線(01014号線)道路改良工事に伴う用地測量業務	小倉地内
市道大森線(38037号線)道路改良工事に伴う用地測量業務	大森地内
その他調査設計４業務	
境界確定業務等委託料	1,575千円
市道18060号線道路改良に伴う境界確定業務	伊佐美地内
市道36013号線道路改良に伴う境界確定業務	洞田地内
市道11116号線道路改良に伴う境界確定業務	高富地内

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	

○道路改良調査設計委託　（つづき）

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　3,069千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,069	0		2,200		869

【事業概要】市道15093号線道水路改良工事（繰越）に伴う工事積算業務を実施しました。
【事業成果】工事実施に伴い、事業の効率化を図ることが出来ました。

○道路改良工事　　（予算現額　146,942千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	91,124	5,255		25,400	25,000	35,469
令和２年度	204,817	77,176		23,700	0	103,941
増　減　額	△113,693	△71,921		1,700	25,000	△68,472

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】道路改良工事及び舗装改良工事で合わせて２４路線の改良を実施しました。
【事業成果】幹線市道を中心に道路の拡幅・舗装改良を行い、生活基盤の向上を図ることができました。

・市単独事業

市道石田町線（11210号線）道路改良工事	３，５３５千円
市道大森線（38037号線）道路改良工事	７，３８３千円
市道中島線（69014号線）道路改良工事	４，８４２千円
その他　２０路線	６３，９０７千円
合計	７９，６６７千円

・社会資本整備総合交付金事業

市道11003号線道路改良工事	１１，４５７千円
合計	１１，４５７千円

市道11003号線道路改良工事

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>道路新設改良費
【建設課】</td><td>

○道路改良工事　（つづき）

◆翌年度繰越額　４８，３７２千円
市道下馬場線(54039号線)道水路改良工事について、関係者との協議に不測の日数を要したことにより、工事費を翌年度へ繰り越しました。
市道02011号線道路改良工事について、標準工期を確保するために、工事費を翌年度へ繰り越しました

【不用額】　７，４４６千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　17,370千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

<table>
<tr><th rowspan="2">区　　分</th><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="4">特　定　財　源</th><th rowspan="2">一般財源</th></tr>
<tr><th>国庫支出金</th><th>県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>令和３年度</td><td>15,779</td><td>4,739</td><td></td><td>8,600</td><td></td><td>2,440</td></tr>
</table>

【事業概要】前年度からの繰越しによる市道15093号線道水路改良工事等の道路改良工事を実施しました。
【事業成果】市道改良の実施により、生活基盤の向上を図ることが出来ました。

【不用額】　１，５９１千円
◇主な理由：工事費の精算により不用額が生じました。

</td></tr>
<tr><td>道路新設改良費
【農林畜産課】</td><td>

＜前年度からの繰越分＞
○市道小倉線（16103号線他）道路改良事業　　（予算現額　6,550千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

<table>
<tr><th rowspan="2">区　　分</th><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="4">特　定　財　源</th><th rowspan="2">一般財源</th></tr>
<tr><th>国庫支出金</th><th>県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>令和３年度</td><td>6,517</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6,517</td></tr>
</table>

【事業概要】前年度からの繰越しによる市道小倉線（16103号線他）の道路改良工事を実施しました。
【事業成果】市道改良の実施により、生活基盤の向上を図ることができました。

市道小倉線道路改良工事

</td></tr>
</table>

【款　土木費　　項　河川費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	河川費	３６０，００９	２８０，６１８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

河川維持費
【建設課】

○河川除草委託　　（予算現額　14,111千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,852				10,000	2,852
令和２年度	11,125				0	11,125
増減額	1,727				10,000	△8,273

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】河川除草委託を行いました。
【事業成果】一級河川及び準用河川の堤防除草を行うことにより、保全管理ができました。

一級河川及び準用河川　　鳥羽川　他　　１５本
除草面積　　Ａ＝８８，９００㎡

【不用額】　１，２５９千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

河川改良費
【建設課】

○河川改良事業　　（予算現額　62,082千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	60,750			57,300		3,450
令和２年度	182,916			180,700		2,216
増減額	△122,166			△123,400		1,234

【事業概要】河川改良の測量設計を行いました。
【事業成果】市街地における排水路整備をすることにより、生活環境の向上を図ることができました。

三田叉川（さんださがわ）改修詳細設計業務	１７，６５７千円
赤尾川樋管及び取水施設詳細設計業務	４３，０９３千円
合計	６０，７５０千円

【不用額】　１，３３２千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
河川改良費 【建設課】	**○河川改良事業　（つづき）** ＜前年度からの繰越分＞　（予算現額　281,209千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	206,027			206,000		27

【事業概要】前年度からの繰越しによる三田叉川（さんださがわ）改修工事、積算業務および落掘川水路改良工事を実施しました。
【事業成果】水路改良の実施により、生活環境の向上を図ることが出来ました。

【不用額】　７５，１８２千円
◇主な理由：工事費の精算により不用額が生じました。

三田叉川（さんださがわ）改修工事

【款　土木費　　項　都市計画費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	都市計画費	６３８，１８２	５５１，２３９

目	主要な施策の成果説明及び実績

都市計画総務費
【まちづくり・企業支援課】

○山県バスターミナル整備事業　　（予算現額　207,304千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	150,014	20,000		22,600	8,000	99,414
令和２年度	289,996	56,000		136,900	47,000	50,096
増減額	△139,982	△36,000		△114,300	△39,000	49,318

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】高齢化に伴う交通弱者の増加対策や地域間交流衰退への対策のため、地域住民のみならず誰もが快適に利用できる公共交通体系の構築に向けたバスターミナル整備事業を行いました。

【事業成果】バスターミナル待合所建築工事を含め関連工事を令和３年５月末までに完了し、令和３年６月１日に「山県バスターミナル」として供用を開始しました。

＜山県バスターミナル整備事業費内訳＞　　（単位　：千円）

令和３年度事業	8,143
バスターミナル施設案内標識等設置工事	3,791
その他工事	740
バスターミナル整備に伴う境界復元業務	1,430
その他委託業務	1,650
その他	532
令和２年度（繰越事業）	141,871
バスターミナル周辺道路工事	37,514
バスターミナル本体整備工事	22,034
バスターミナル待合所建築工事	72,023
その他工事	3,753
建築工事施工監理業務	5,610
その他委託業務等	937
合計	150,014

◆翌年度繰越額　１１，５４８千円
工事完了に伴う工損事後調査業務において、調査結果の整理等に不測の時間を要したため調査委託料及び補償費を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　４５，７４２千円
◇主な理由：令和２年度（繰越事業）工事費が精算により事業費が少なく不用額が生じました。

バスロータリー

バス乗降場

目	主要な施策の成果説明及び実績

都市計画総務費
【まちづくり・企業支援課】

＜前年度からの繰越分＞

○賑わい創出複合施設整備事業（地方創生拠点整備）

（予算現額　12,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	12,000	6,000		6,000		0
令和２年度	50,000	25,000		25,000		0
増　減　額	△38,000	△19,000		△19,000		0

【事業概要】山県バスターミナル内の民間事業者主導による賑わい創出拠点施設整備に関連して、駐車場施設を整備しました。

【事業成果】ターミナルの供用開始に合わせて駐車場整備を完了し、賑わい創出拠点施設は令和３年７月に「山県ばすけっと」としてオープンしました。

賑わい創出拠点施設

施設内部

都市計画総務費
【建設課】

○都市計画基本図修正事業　（予算現額　11,357千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,613					10,613
令和２年度	－					－
増　減　額	10,613					10,613

【事業概要】令和２年度に撮影された市全域のデジタル航空写真撮影成果を活用し、高富都市計画区域及び美山地域、伊自良地域の一部のデータ修正を行い、基本的な地図データを作成しました。

【事業成果】データの修正を行い、基本的な地図データを作成したことにより、各種施策の策定及び実施に活用することができるようになりました。

公園費
【建設課】

○芝生・樹木管理業務委託　（予算現額　6,568千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,435					6,435
令和２年度	6,391					6,391
増　減　額	44					44

【事業概要】庁舎周辺低木剪定、げんき広場芝生管理、げんき広場高木の剪定等を行い、利用者が安全で快適に使用できるよう維持管理を行いました。

【事業成果】庁舎及びげんき広場の利用者に対し、安全性と快適性を保持することができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
公園費 【建設課】	

○公園管理業務委託　（予算現額　20,630千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	20,622				5,500	15,122
令和２年度	19,096				2,000	17,096
増　減　額	1,526				3,500	△1,974

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内公園の管理を山県市シルバー人材センター、自治会等に委託を行い、また、公園内の高木の剪定、伐採を行いました。
【事業成果】公園利用者の安全性と快適性を保時することができました。

○四国山香りの森公園指定管理事業　（予算現額　6,112千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,111					6,111
令和２年度	6,111					6,111
増　減　額	0					0

【事業概要】平成３０年度から５年間の指定管理制度を導入し、四国山香りの森公園と香り会館を一体で運営管理を行っています。
【事業成果】指定管理制度を導入後は、民間の管理者による効果的な広報やＰＲが行われ、香りドームやレンタサイクル等の利用が増加しました。

＜関連事業＞
Ｐ１２３　香り会館管理費（経常・臨時）

○各種公園施設工事　（予算現額　4,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,200					4,200
令和２年度	2,627					2,627
増　減　額	1,573					1,573

【事業概要】市が管理する公園について、利用者が安全で快適に使用できるよう遊具の修繕等を行いました。
【事業成果】公園利用者の安全性と快適性を保持することができました。

公園遊具の修繕

【款　土木費　　項　住宅費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
土木費	住宅費	７３，５０４	７１，７２１

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

住宅管理費
【建設課】

○住宅等取得祝金事業　　（予算現額　3,861千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,300					2,300
令和２年度	1,700					1,700
増　減　額	600					600

【事業概要】支給条件に該当する市民に対し、１棟につき１０万円を山県まちづくり振興券にて交付しました。
【事業成果】２３人が制度を利用し、市民の定住促進と市内産業の振興を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
住宅等取得祝金事業	２３件	１７件	６件

【不用額】　１，５６１千円
◇主な理由：当初の見込みより申請者が少なく不用額が生じました。

○建築物耐震診断事業及び改修等補助金　　（予算現額　66,590千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	66,590	35,418	15,542			15,630
令和２年度	170,181	85,089	42,376			42,716
増　減　額	△103,591	△49,671	△26,834			△27,086

【事業概要】申込みがあった木造住宅所有者に対し、岐阜県木造住宅耐震相談士を派遣して耐震診断を実施し、結果を報告しました。また、岐北厚生病院において、令和２年度からの継続事業である耐震改修工事（２棟）及び、令和３年度単年事業、既存病棟の除却（４棟）が完了しました。
【事業成果】地震に対する建築物の安全意識啓発向上及び地震に強いまちづくりを進めることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
木造住宅耐震診断事業	３件	５件	△２件
建築物耐震改修	２棟	２棟	０棟
建築物除却	４棟	－	４棟

岐北厚生病院耐震補強工事

【款　消防費　　項　消防費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
消防費		７９７，７６７	７６３，７２３
	消防費	７９７，７６７	７６３，７２３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
常備消防費 【総務課】	**○常備消防事業**　（予算現額　492,004千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 480,295 / / / 22,100 / / 458,195 令和２年度 / 480,958 / / / 0 / / 480,958 増減額 / △663 / / / 22,100 / / △22,763 **【事業概要】**平成３０年４月から常備消防の広域化（４市１町）に伴い、岐阜市へ消防事務を委託しています。 **【事業成果】**広域化により、初動時の出動体制の充実が図られたほか、効率的な人員配置により、不足している現場の体制が強化され、迅速で効果的な災害対応が可能となりました。 **【不用額】**　１１，７０９千円 ◇主な理由：令和２年度分消防事務委託費を精算したため、不用額が生じました。
非常備消防費 【総務課】	**○消防団活動事業**　（予算現額　38,029千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 26,068 / / / / 26,068 / 0 令和２年度 / 24,339 / / / / 6,168 / 18,171 増減額 / 1,729 / / / / 19,900 / △18,171 ※その他：退職報償金、ふるさと応援基金 **【事業概要】**地域防災の要である消防団として各種災害に備えるため、資機材の点検整備等を実施しました。 **【事業成果】**最小限の人員で訓練や活動を通して、団員の技術向上と士気の高揚を図ることができました。 ＜分団構成＞ 分団名 / 令和３年度 / 令和２年度 / 比較 / 備考 本部 / ４人 / ４人 / ０人 / 団長、副団長 分団 / ３３９人 / ３４７人 / △８人 / 第１～10分団 機能別 / １７６人 / １７７人 / △１人 / 予備、女性、北山、ラッパ、柿野洞、支援 合計 / ５１９人 / ５２８人 / △９人 / ＜出動実績＞ 火災 / 訓練 / 巡視 / 警戒 / 計 出動状況：7回 / 298回 / 2回 / 267回 / 574回 出動状況：106人 / 1,758人 / 17人 / 2,375人 / 4,256人 費用弁償：212千円 / 879千円 / 34千円 / 2,375千円 / 3,500千円 **【不用額】**　１１，９６１千円 ◇主な理由：新型コロナウイルス感染症拡大防止による活動制限及び市・県消防操法大会の中止に伴い訓練が減少したため。また、当初見込みより退職報償金の支払いが少なかったことにより不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

非常備消防費
【総務課】

○消防団運営事業　　（予算現額　3,762千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,751				3,370	381
令和２年度	－				－	－
増減額	3,751				3,370	381

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】令和３、４年度の２カ年で、消防団員の活動服を新基準に更新します。
【事業成果】新基準の活動服を更新することにより、機能性及びデザイン性の向上を図ることができました。（令和３年度203着購入）

活動服

活動服

○岐阜県消防操法大会山県市実行委員会負担金　　（予算現額　674千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	460					460
令和２年度	－					－
増減額	460					460

【事業概要】岐阜県消防操法大会の運営等に係る事業負担金を実行委員会に交付しました。
【事業成果】岐阜県消防操法大会の運営等を実施するため、委員会の設立、会場選定、広報・啓発活動を行いました。

＜事業内容＞
○会議の開催
・山県市実行委員会設立・第１回総会
　開催日　令和３年６月２５日（金）
　場　所　山県市役所３階大会議室
・山県市実行委員会専門部会
　書面表決　令和３年９月２４日（金）

○会場選定及び協議
・岐阜県消防課・岐阜県消防協会との会場運営に関する協議（随時）

○広報・啓発活動の実施
・設立・第１回総会の様子をホームページに掲載
・横断幕、のぼり旗、啓発物品の作成

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

非常備消防費
【総務課】

○岐阜県消防操法大会山県市実行委員会負担金　（つづき）

設立・第１回総会

総会の様子

消防施設費
【総務課】

○市役所西駐車場夜間照明整備事業　（予算現額　5,060千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,057					5,057
令和２年度	－					－
増　減　額	5,057					5,057

【事業概要】市役所西駐車場に、常設のＬＥＤ照明設備とホース乾燥塔を整備しました。
【事業成果】ＬＥＤ照明を４基、ホース乾燥塔を１基整備したことにより夜間の消防団の訓練が効率的に行えるようになりました。

ＬＥＤ照明灯

ホース乾燥塔

防災対策費
【総務課】

○防災対策事業　（予算現額　7,972千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,530				1,000	5,530
令和２年度	7,716				1,000	6,716
増　減　額	△1,186				0	△1,186

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市民への防災情報等配信サービスの適正運用に努めました。
　南海トラフ地震を想定し被災者の備蓄食料確保のため、備蓄食料の購入を行いました。
　自治会等の自主防災組織の活動を推進するため、防災活動に要する経費の一部を助成しました。
【事業成果】各種防災対策事業の実施により、減災・防災対策や災害時における防災体制の強化・充実を図ることができました。
　また、市民の防災に関する意識の向上につながりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
防災対策費 【総務課】	

○防災対策事業　（つづき）

＜主な事業実績＞　（単位：千円）

内　　訳	金　　額
警報待機時間外手当	１，１８７
防災備蓄食糧購入	１，０３１
防災行政無線屋外拡声機電気料等	９４０
ＩＰ無線通信費（回線使用料）等	１，１７７
テレメーターシステム機器点検委託料	４９０
総合体育館太陽光発電監理業務委託料	１３２
防災情報等配信システムサーバー利用料	５５０
県防災ヘリ協議会負担金	６３４
自主防災組織活動補助金	７９
その他	３１０
合　　計	６，５３０

【不用額】　１，４４２千円
◇主な理由：テレメータ機器の更新のため、６月分（１０ヶ月分）から点検委託料が不要となりました。

＜前年度からの繰越分＞
○防災行政無線同報系設備更新事業　（予算現額　200,847千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	200,847			188,300		12,547
令和２年度	472,430			471,700		730
増　減　額	△271,583			△283,400		11,817

【事業概要】無線通信規則の改正により、アナログからデジタルへの防災行政無線同報系設備更新工事（工事費６７１，０００千円）を、令和元年度から継続して実施しており、令和３年１１月に完了しました。
　また、戸別受信機の全戸配布を行い、災害時等の情報手段の強化を図りました。
【事業成果】設備更新工事の実施により、災害時等における情報伝達手段の強化・充実を図ることができました。

＜主な事業実績＞　（単位：千円）

内　　訳	令和３年度	令和２年度
防災行政無線同報系設備更新工事	200,000	471,000
防災行政無線同報系設備更新工事監理委託	847	1,430

田栗中継局

戸別受信機

目	主要な施策の成果説明及び実績

防災対策費
【総務課】

○土砂災害ハザードマップ作成業務委託　　（予算現額　1,320千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,155	577			500	78
令和２年度	4,804	2,400			2,000	404
増　減　額	△3,649	△1,823			△1,500	△326

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】伊自良地域について、岐阜県が新たに追加指定した土砂災害警戒区域等を基に、住民への警戒区域の周知及び避難場所等の、情報を表記したハザードマップを作成しました。

【事業成果】住まいの危険度及び早めの避難など、防災意識向上を図るため伊自良地域10地区の全世帯にハザードマップ（1,500部）を配布することができました。

＜事業実績＞　　（単位：千円）

内　　訳	金　　額
土砂災害ハザードマップ作成委託（10地区分1,500枚）	１，１５５

土砂災害ハザードマップ（表面）

（裏面）

【款　教育費　　項　教育総務費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費		１，１５４，４７３	１，０７５，２８５
	教育総務費	１７５，８９１	１６８，５８６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
事務局費 【学校教育課】	**○山県市立小学校及び中学校適正規模等検討委員会**（予算現額　225千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 139 / / / / / 139 令和２年度 / － / / / / / － 増減額 / 139 / / / / / 139 【事業概要】「学校の規模に関するアンケート調査」を小中学校、保育園等の保護者等に実施し、山県市立小学校及び中学校適正規模等検討委員会を２回実施しました。 【事業成果】「学校の規模に関するアンケート調査」の結果を踏まえた意見交換ができました。
事務局費 【子育て支援課】	**○子育てのための施設等利用給付負担金**　（予算現額　47,663千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 46,123 / 24,735 / 12,367 / / / 9,021 令和２年度 / 51,366 / 25,721 / 12,860 / / / 12,785 増減額 / △5,243 / △986 / △493 / / / △3,764 【事業概要】満３歳から５歳の園児に子育て支援を行った私立幼稚園に対し、子ども・子育て支援に要した費用について施設等利用費を支払いました。また、保育の必要性がある子どもが利用した預かり保育に係る利用費の一部を、その保護者に対し給付しました。 【事業成果】全ての子どもが、健やかに成長するよう支援し、保護者の経済的負担の軽減を図ることができました。 【不用額】　１，５４０千円 ◇主な理由：利用費等が見込みを下回ったため、不用額が生じました。
教育指導費 【学校教育課】	**○教育系情報システム各種業務委託**　（予算現額　3,461千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 3,429 / / / / / 3,429 令和２年度 / 3,272 / / / / / 3,272 増減額 / 157 / / / / / 157 【事業概要】教育系情報システムの維持管理を実施しました。 【事業成果】システムを適正に維持管理できました。 ・ネットワーク機器保守委託料　２，３０１千円 ・ソフトウェアライセンス更新委託料　１，０４１千円 ・サーバー保守更新委託料　８７千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

教育指導費
【学校教育課】

○ＧＩＧＡスクールサポーター配置支援事業　（予算現額　4,965千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,826	4,826				0
令和２年度	6,490	6,490				0
増　減　額	△1,664	△1,664				0

※国庫支出金：公立学校情報機器整備費補助金（文部科学省）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【事業概要】ＧＩＧＡスクール用端末の年度末更新作業並びに機器操作及びアプリ利用に関するヘルプデスク対応を実施しました。
【事業成果】ＧＩＧＡスクール用端末を適正に運用できました。

○一斉メール配信システム整備　（予算現額　713千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	713					713
令和２年度	－					－
増　減　額	713					713

【事業概要】学校から児童生徒の保護者に対し、情報を一斉連絡できるアプリを導入しました。
【事業成果】アプリの導入により、学校からの情報を素早く簡単に保護者へ連絡できるようになりました。

すぐーるアプリ画面

【款　教育費　　項　小学校費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	小学校費	３００，１４０	２８２，４９４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

＜就学児童数一覧表＞
（令和３年５月１日現在）　（単位：人）

学年	１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計
高富小	48	54	53	55	55	60	325
富岡小	61	57	48	56	54	43	319
梅原小	8	10	12	9	13	12	64
大桑小	10	6	7	7	5	7	42
桜尾小	14	13	9	15	11	13	75
伊自良南小	11	17	20	18	13	20	99
伊自良北小	7	3	5	3	6	5	29
美山小	31	28	24	27	34	33	177
いわ桜小	0	8	5	4	5	3	25
合計	190	196	183	194	196	196	1,155

○小学校スクールバス業務委託　（予算現額　17,105千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	14,794			7,000		7,794
令和２年度	15,126			7,500		7,626
増減額	△332			△500		168

【事業概要】 美山小学校児童の通学用スクールバス３台、特別支援学級児童の通学用ワゴン車１台及びリフト車１台の運行を委託しました。
いわ桜小学校児童（北武芸地区）の通学手段を確保するため、定期バスを運行する岐阜バスに委託しました。

【事業成果】 遠距離、長時間通学の負担を緩和し、児童が安心して登下校することができました。

＜美山小学校児童送迎状況＞

路線名	人数		
	令和３年度	令和２年度	増減
旧富波小校区⇔美山小学校	４８人	４７人	１人
旧乾小校区⇔美山小学校	２４人	２６人	△２人
合計	７２人	７３人	△１人

＜特別支援学級児童送迎状況＞

路線名	人数		
	令和３年度	令和２年度	増減
伊自良大森⇔富岡小学校 伊佐美⇔高富小学校	２人	３人	△１人
梅原⇔高富小学校	１人	２人	△１人
合計	３人	５人	△２人

＜いわ桜小学校児童定期バス送迎状況＞

路線名	人数		
	令和３年度	令和２年度	増減
徳永公民館前⇔谷合(支所前)	１３人	１９人	△６人
合計	１３人	１９人	△６人

【不用額】　２，３１１千円
◇主な理由：当初見込みより実績が少なかったため不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

○小学校情報システム点検保守業務委託　（予算現額　2,937千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,937					2,937
令和２年度	2,937					2,937
増減額	0					0

【事業概要】小学校情報システムの維持管理を実施しました。
【事業成果】システムを適正に維持管理できました。

○小学校各種工事　（予算現額　8,101千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	8,042	297		0	7,000	745
令和２年度	7,294	0		4,000	0	3,294
増減額	748	297		△4,000	7,000	△2,549

※国庫支出金：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】児童が安全安心で快適な学習環境のもとで学べるよう学校施設を整備しました。
【事業成果】施設整備ができ、安全性を保つことができました。

①小学校遊具取替工事　２，３４０千円
②桜尾小地下タンク廃止工事　１，４４１千円
③小学校遊具等撤去工事　１，２８７千円
④富岡小プールろ過装置取替工事　１，１６６千円
⑤小学校遊具修繕工事　６７８千円
⑥高富小ガス警報器取替工事　４６０千円
⑦梅原・桜尾小厨房換気扇修繕工事　２９７千円
⑧その他各種工事　３７３千円

※⑦：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

○小学校長寿命化工事　（予算現額　7,700千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,700			6,900		800
令和２年度	2,860			2,500		360
増減額	4,840			4,400		440

【事業概要】児童が安全安心で快適な学習環境のもとで学べるよう学校施設を整備しました。
【事業成果】施設整備ができ、安全性を保つことができました。

・梅原小ランチルーム屋根改修工事　７，７００千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	

○小学校管理備品購入　　（予算現額　1,623千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,608					1,608
令和２年度	2,703					2,703
増　減　額	△1,095					△1,095

【事業概要】特別支援学級備品、異学年交流備品等を購入しました。
【事業成果】施設備品が整い、利便性が確保できました。

・異学年交流備品（ラウンドテーブル等）　１，１８７千円
・特別支援学級備品　３１０千円
・その他備品　１１１千円

異学年交流の様子

＜前年度からの繰越分＞
○小学校保健特別対策事業　　（予算現額　6,496千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,434	6,434				0
令和２年度	－	－				－
増　減　額	6,434	6,434				0

※国庫支出金：学校保健特別対策事業費補助金（文部科学省）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【事業概要】感染症対策として、児童及び教職員が安心して学校生活を送るための環境を整備しました。
【事業成果】児童が安全な室内環境で学習でき、教職員が適正な環境のもとで勤務できました。

・サーマルカメラ（１４台）　１，９９４千円
・空気清浄機（２２台）　１，５４７千円
・ＣＯ２モニター（１３６台）　１，０１７千円
・サーキュレーター（４８台）　４７５千円
・消毒液等消耗品　１，４０１千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	

○小学校スクールバス業務委託（校外学習分）　（予算現額　2,422千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,684					1,684
令和２年度	1,112					1,112
増　減　額	572					572

【事業概要】施設見学や体験学習等の移動手段として、スクールバスを利用しました。
【事業成果】市歴史民俗資料館、四国山香りの森公園等の校外学習のほか社会学習等へ、安全に送迎できました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	２３２回	１１２回	１２０回

○小学校教育ＩＣＴ関連備品購入　（予算現額　621千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	616				500	116
令和２年度	12,430				8,000	4,430
増　減　額	△11,814				△7,500	△4,314

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】児童のデジタル教育に対応した学習環境を整え、ＩＣＴ教育の充実化を図りました。
【事業成果】大型提示装置（電子黒板）の導入によりＩＣＴ機器を活用した授業ができる環境を整え、分かりやすい授業の実施と教員の負担を軽減できました。

大型提示装置（電子黒板）

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	

○小学校ビジョン２０２０事業　　（予算現額　1,800千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,597					1,597
令和２年度	－					－
増減額	1,597					1,597

【事業概要】第二次山県市教育振興基本計画（やまがた教育ビジョン2020）に基づき、各小学校が実施する学習や活動などに対して補助しました。

【事業成果】各小学校が創意工夫を生かした活動などを実施し、地域の人との交流を深めたり学習環境を整えたりできました。

葛原太鼓の伝承

タブレット等が使いやすいように
机上を拡張するための板を設置

○小学生就学援助事業　　（予算現額　7,974千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,379	315				7,064
令和２年度	8,410	384				8,026
増減額	△1,031	△69				△962

【事業概要】経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な援助（学用品費・修学旅行費・給食費）を行いました。

【事業成果】保護者の経済的負担を軽減できました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給対象者数	１３０人	１４４人	△１４人

【款　教育費　　項　中学校費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	中学校費	１５１，９３７	１４１，５３２

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

＜就学生徒数一覧表＞
（令和３年５月１日現在）　（単位：人）

学年	１年生	２年生	３年生	合計
高富中	１４７	１２０	１６５	４３２
伊自良中	２８	１８	２３	６９
美山中	４８	５４	３７	１３９
合計	２２３	１９２	２２５	６４０

○中学校スクールバス業務委託　（予算現額　10,835千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	9,760			7,000		2,760
令和２年度	9,760			7,500		2,260
増減額	0			△500		500

【事業概要】美山中学校生徒の通学用スクールバス３台の運行を委託しました。
【事業成果】遠距離、長時間通学の負担を緩和し、生徒が安心して登下校することができました。

＜美山中学校生徒送迎状況＞

路線名	人数		
	令和３年度	令和２年度	増減
いわ桜小校区 ⇔ 美山中学校	１６人	１０人	６人
旧乾小校区 ⇔ 美山中学校	１９人	２１人	△２人
旧富波小校区 ⇔ 美山中学校	３人	３人	０人
合計	３８人	３４人	４人

【不用額】　１，０７５千円
◇主な理由：当初見込みより実績が少なかったため不用額が生じました。

○中学校情報システム点検保守業務委託　（予算現額　1,142千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,142					1,142
令和２年度	1,142					1,142
増減額	0					0

【事業概要】中学校情報システムの維持管理を実施しました。
【事業成果】システムを適正に維持管理できました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	

○中学校各種工事　　（予算現額　8,783千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	7,719	6,454				1,265
令和２年度	2,888	0				2,888
増　減　額	4,831	6,454				△1,623

※国庫支出金：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【事業概要】生徒が安全安心で快適な学習環境のもとで学べるよう学校施設を整備しました。
【事業成果】施設整備ができ、安全性を保つことができました。

①高富中美術室・木工室エアコン設置工事　　４，５４０千円
②伊自良・美山中美術室エアコン設置工事　　１，９１４千円
③中学校防火シャッター改修工事　　９１９千円
④その他各種工事　　３４６千円

※①②：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

【不用額】　１，０６４千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

○中学校管理備品購入　　（予算現額　250千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	212					212
令和２年度	2,001					2,001
増　減　額	△1,789					△1,789

【事業概要】特別支援学級備品を購入しました。
【事業成果】施設備品が整い、利便性が確保できました。

・通級指導教室備品　　２１２千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

＜前年度からの繰越分＞

○中学校保健特別対策事業　　（予算現額　1,996千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	1,955	1,955				0
令和２年度	－	－				－
増減額	1,955	1,955				0

※国庫支出金：学校保健特別対策事業費補助金（文部科学省）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【事業概要】感染症対策として、生徒及び教職員が安心して学校生活を送るための環境を整備しました。
【事業成果】生徒が安全な室内環境で学習でき、教職員が適正な環境のもとで勤務できました。

・サーマルカメラ（９台）　　１，２８２千円
・空気清浄機（８台）　　５６２千円
・ＣＯ２モニター（４台）　　３０千円
・消毒液等消耗品　　８１千円

教育振興費
【学校教育課】

○中学校スクールバス業務委託（校外学習分）　　（予算現額　759千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	630					630
令和２年度	1,120					1,120
増減額	△490					△490

【事業概要】合同部活動等の移動手段としてスクールバスを利用しました。
【事業成果】合同部活動のほか社会学習等へ、安全に送迎できました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	８２回	１１２回	△３０回

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	

○中学校教育ＩＣＴ関連備品購入　　（予算現額　4,621千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,444				4,000	444
令和２年度	12,320				1,000	11,320
増　減　額	△7,201				3,000	△10,876

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】生徒のデジタル教育に対応した学習環境を整え、ＩＣＴ教育の充実化を図りました。

【事業成果】耐用年数を経過したパソコン教室サーバー機器類を更新し、更に大型提示装置（電子黒板）の導入によりＩＣＴ機器を活用した授業ができる環境を整え、分かりやすい授業の実施と教員の負担軽減を図ることができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	

○中学校ビジョン２０２０事業　　（予算現額　650千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	559					559
令和２年度	－					－
増減額	559					559

【事業概要】第二次山県市教育振興基本計画（やまがた教育ビジョン2020）に基づき、各中学校が実施する学習や活動などに対して補助しました。

【事業成果】各中学校が創意工夫を生かした活動などを実施し、地域の人との交流を深めたり学習環境を整えたりできました。

地域の人と関わることにより、
地域社会への貢献意識の向上

職業講話

○中学生就学援助事業　　（予算現額　5,677千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,385	151				5,234
令和２年度	5,790	156				5,634
増減額	△405	△5				△400

【事業概要】経済的理由によって、就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な援助（学用品費・修学旅行費・給食費）を行いました。

【事業成果】保護者の経済的負担を軽減できました。

＜事業実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
支給対象者数	７５人	７９人	△４人

【款　教育費　　項　社会教育費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	社会教育費	４４９，２７６	４１０，８９１

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会教育総務費
【学校教育課】

○学校コラボレーター事業　（予算現額　1,396千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	516		306		200	10
令和２年度	696		426		0	270
増減額	△180		△120		200	△260

【事業概要】各小中学校からの要請に応じてコラボレーターが各分野で活動しました。

【事業成果】コラボレーターの活動により、学校教育を一層充実できました。また、コラボレーター会員の生きがいづくりの場となりました。感染対策を講じることで、令和２年度に比べ活動回数が増えました。

＜事業実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
件数	２７０件	１６１件	１０９件
人数	１，７７２人	７１４人	１，０５８人

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区分	令和３年度	令和２年度	増減
地域コーディネーター謝礼	２００	２０８	△８
消耗品費	７５	８６	△１１
印刷製本費	０	１８２	△１８２
燃料費	５５	５６	△１
通信費	９７	９７	０
保険料	８９	６８	２１

社会教育総務費
【生涯学習課】

○文化協会支援事業　（予算現額　1,320千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	402					402
令和２年度	452					452
増減額	△50					△50

【事業概要】市文化協会に対し、文化芸術活動の事業運営費に係る経費を助成しました。

【事業成果】市文化協会に補助金を交付することで、各連盟ごとでの交流会や文集の発行などを行い、サークル間の交流と活性化を図ることができました。協会加入全団体が参加する文化祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により開催を中止しました。

＜事業実績＞

区分	令和３年度	令和２年度	増減
加盟連盟数	１４連盟	１５連盟	△１連盟
加入団体数	３５団体	３９団体	△４団体
会員数	４４６人	４７３人	△２７人

※文化協会文化祭（作品展示・舞台発表・特別講演）は中止。

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会教育総務費
【生涯学習課】

○成人式実施事業　　（予算現額　2,893千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,416	562				1,854
令和２年度	300					300
増減額	2,116	562				1,554

【事業概要】市に住民登録のある平成１３年４月２日から平成１４年４月１日生まれの人及び平成２８年度市内中学校卒業生を対象に、成人式を行いました。また、延期していた令和２年度成人式も開催しました。

【事業成果】新型コロナウイルスの感染対策のため、成人式出席希望者に抗原検査キットをあらかじめ送付し、検査を行ったうえで参加できるようにしました。また、密を避けるために午前と午後の分散開催にし、令和３年度及び延期になっていた令和２年度成人式も開催することが出来ました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度成人式	令和２年度成人式	増　減
対象者数	２８８人	２８７人	１人
参加人数	２０２人	１８１人	２１人
参加率	７０．１％	６３．１％	７．０％

※各年１０月１日現在の市内住民登録者のみを対象とした算出データ

公民館費
【生涯学習課】

○地区公民館管理事業　　（予算現額　35,268千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	30,114				100	30,014
令和２年度	29,379				195	29,184
増減額	735				△95	830

※その他：施設使用料、コピー料

【事業概要】地区公民館１２館が地域に密着して活動するための諸事業を実施し、各施設の維持管理を行いました。

【事業成果】生涯学習講座等を開催することで、地域に密着した活動を行うとともに、地区公民館の適正な管理をすることで、公民館利用者の利便性の向上を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、各地区公民館の生涯学習発表会（文化祭）がすべて中止になりました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
講師謝金等	294千円	360千円	△66千円
講座数	高富6講座	高富5講座	高富　1講座
	美山0講座	美山2講座	美山△2講座
公民館活動振興補助金等	2,732千円	2,462千円	270千円
維持管理費等	27,382千円	26,557千円	825千円

【不用額】　５，１５４千円
◇主な理由：新型コロナウイルス感染症拡大防止措置による事業数減少により、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
公民館費 【生涯学習課】	

○高富中央公民館管理事業　（予算現額　8,751千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	8,013				479	7,534
令和２年度	7,212				517	6,695
増減額	801				△38	839

※その他：施設使用料、コピー料

【事業概要】市の中核公民館としての活動及び講座開講などの生涯学習を推進するための諸事業と施設の維持管理を行いました。

【事業成果】生涯学習講座を開催することで充実した公民館活動を行うとともに、施設の適正な維持管理により、公民館利用者の利便性の向上を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、生涯学習フェスタは中止になりました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
講師謝金	72千円	78千円	△6千円
講座数	成人4講座	成人3講座	成人１講座
	少年0講座	少年0講座	少年０講座
フェスタ実行委員会補助金	0千円	0千円	0千円
維持管理費等	7,935千円	7,134千円	801千円

※生涯学習フェスタ（作品展示発表・舞台発表）は中止

【不用額】　７３８千円

◇主な理由：新型コロナウイルス感染症拡大防止措置による公民館の利用が減少したため、燃料費等が減少し不用額が生じました。

○伊自良中央公民館管理事業　（予算現額　5,102千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,696				147	3,549
令和２年度	3,830				123	3,707
増減額	△134				24	△158

※その他：施設使用料・コピー料

【事業概要】伊自良地域に密着した公民館として講座の開講及び生涯学習フェスティバル(作品展示)など生涯学習の推進のために諸事業を実施し、施設の維持管理を行いました。

【事業成果】生涯学習講座などを開催することで、地域に密着した公民館活動を行うことができました。また、施設の適正な維持管理により公民館利用者の利便性の向上を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
公民館費 【生涯学習課】	

○伊自良中央公民館管理事業　（つづき）

＜事業実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
講　師　謝　金	156千円	168千円	△12千円
講　座　数	成人3講座	成人5講座	△2講座
フェスタ実行委員会補助金	0千円	0千円	0千円
維持管理費等	3,540千円	3,662千円	△122千円

※文化祭（作品展示発表）・生涯学習フェスティバル（舞台発表）は中止。希望サークルのみ、作品展示会を２月に実施。

【不用額】　１，４０６千円
◇主な理由：新型コロナ感染症拡大防止措置により公民館の利用が減少したため、電気代等が減少し不用額が生じました。

○美山中央公民館管理事業　　（予算現額　11,718千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,172				118	10,054
令和２年度	10,890				180	10,710
増　減　額	△718				△62	△656

※その他：施設使用料、コピー料

【事業概要】サークル等の生涯学習の推進、公民館施設の維持管理を実施しました。
【事業成果】生涯学習の推進のためのサークルの開講等の諸事業を行うことで充実した公民館活動を行うことができました。また、公民館の適正な管理により、公民館の利用者の利便性の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
講　師　謝　金	0千円	48千円	△48千円
講　座　数	成人0講座	成人1講座	成人△1講座
フェスタ実行委員会補助金	0千円	0千円	0千円
維持管理費等	10,172千円	10,842千円	△670千円

※美山生涯学習フェスタ（作品展示発表・舞台発表）は中止

【不用額】　１，５４６千円
◇主な理由：新型コロナ感染症拡大防止措置により公民館の利用が減少したことや、ワクチン接種にかかる光熱水費の一部肩代わりにより不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

公民館費
【生涯学習課】

○地区公民館改修事業等　（予算現額　3,722千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,711			0		3,711
令和２年度	6,844			1,100		5,744
増減額	△3,133			△1,100		△2,033

【事業概要】地区公民館は地域の生涯学習や福祉事業の拠点であり、梅原公民館のトイレ改修を行いました。また、高富公民館の玄関タイルの貼り替えを行いました。
【事業成果】地区公民館施設の改修・整備を行うことで、公民館講座・サークル参加者及び利用者の利便性の向上を図ることができました。

＜主な改修事業＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
事業件数	11件	14件	△3件
事業費	3,711千円	6,506千円	△2,795千円

○中央公民館改修事業等　（予算現額　5,568千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	5,341			2,800		2,541
令和２年度	3,328			0		3,328
増減額	2,013			2,800		△787

【事業概要】各中央公民館は建築から３０年以上経過し、設備の老朽化が進行していること等により、改修工事等を行いました。
【事業成果】公民館の改修等により、利用者の利便性向上につながるとともに、より快適に施設を利用することができるようになりました。

＜主な改修事業＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
事業件数	9件	13件	△4件
事業費	5,341千円	3,328千円	2,013千円

○伊自良地区公共施設集約化事業　（予算現額　135,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	127,285			108,100		19,185
令和２年度	－			－		－
増減額	127,285			108,100		19,185

【事業概要】伊自良支所、伊自良中央公民館及び伊自良老人福祉センターを一カ所に集約するために伊自良老人福祉センターの改修工事等を行いました。
【事業成果】地域住民の交流を推進し、魅力ある地域社会の形成を目指すための施設として集約整備が出来ました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
公民館費 【生涯学習課】	**○伊自良地区公共施設集約化事業（つづき）** ＜事業費内訳＞ ・監理等委託料　４，３７８千円 ・工事請負費　１１０，５５６千円 ・備品購入費　５８１千円 ＜前年度からの繰越分事業内訳＞ ・設計委託料　１１，７７０千円 伊自良老人福祉センター（集約先） **【不用額】**　７，７１５千円 ◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。
文化施設費 【生涯学習課】	**○古田紹欽記念館利用状況** **【事業概要】**山県市出身の仏教哲学者・古田紹欽氏の著書や仏教哲学の書籍の貸出し、常設展示の入替えを行ったほか、日本文化の茶道体験や文化講演会を実施いたしました。館内展示では大桑城発掘調査成果展示も行い市内外からの来館者の増加促進に努めました。 **【事業成果】**新型コロナウイルス感染症拡大防止措置による休館及びイベント等中止がありましたが、入館者数、抹茶の体験者数は前年度より増加しました。子どもお花教室等による貸館事業や、記念館主催による子どもお茶教室においては、例年どおり開催できたため大幅な減少はありませんでした。 ＜施設の利用状況等＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
入館者数		４，０６１人	３，６５２人	４０９人
施設使用申請件数		２４件	２９件	△５件
施設利用日数		３４１日	３４７日	△６日
	コミュニティースペース	３０５日	３０４日	１日
	館内施設	３６日	４３日	△７日
施設使用料		１９５千円	１９０千円	５千円
抹茶体験者数		１，００５人	８５８人	１４７人
抹茶体験料		３８７千円	３０６千円	８１千円

※通常の抹茶体験料は一服４００円
イベントの際は特別料金となります。
例）５００円（抹茶代）　／　１，０００円（コンサート代と抹茶代）
※利用日数は、どの施設を利用してもカウントしています。
館内展示
「やまがた市　写真展」4/21～5/28
「令和3年度大桑城発掘調査成果展示」3/15～4/17
常設展示
紹欽氏が想う　禅と茶　4/20～8/20
紹欽氏が想う　禅と芸術　8/22～R4.1/10
紹欽氏が想う　画中の禅　1/12～3/13

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○古田紹欽記念館事業　　（予算現額　2,404千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,135				700	1,435
令和２年度	228				190	38
増　減　額	1,907				510	1,397

※その他：ふるさと応援基金、使用料収入

【事業概要】古田紹欽氏が好んだ禅語である「日々是好日」にちなみ『好日会』と名付けた催しを年に２～３回開催し、子どもお茶教室生や当館の茶道ボランティア協力のもと茶会を開催しています。
　また、茶会と同時にミニコンサートなど人数制限しながら開催し、広く当館の周知並びに日本文化及び地域文化に親しむ企画を実施しています。

【事業成果】コロナ禍であるため大勢を一度に集める催し物は計画変更して少ない人数で丁寧な体験や古田紹欽記念館らしい時間の過ごし方の提案が出来ました。市内にある伝統文化いけばな教室の生徒のみなさんの発表の場を設けることができました。茶道ボランティア茶会、子どもお茶教室も開催出来ました。

●初夏の好日会’21「ピアノ＆フルートデュオコンサート＆紹欽茶会」
　期　日　6月12日（土）　参加者　64人（2部に分けて開催）

●子ども夏まつり’21
「お抹茶体験＆和楽器体験」
　期　日　7月18日（日）
　参加者　16人
（2組8人に分けて開催）

和楽器体験の様子

●文化講演会　看護師僧侶　玉置妙憂氏
　「人生をしっかり太く生きるために」
　期　日　11月21日（日）　　参加者　113人（内茶会参加者59人）

文化講演会の様子

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○古田紹欽記念館事業　（つづき）

●新春茶会　期　日　1月16日（日）　　参加者20人
6回に分けて実施（1組　4人まで）

●茶道ボランティア茶会　毎月第2日曜日　9回開催　ボランティア13人
●子どもお茶教室　5月～3月　第2土曜日　7回開催　受講生20人

新春茶会の様子

子どもお茶教室の様子

【緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置により中止した事業】
やまがた月見会’21「月見茶会＆筑前琵琶コンサート」　9月25日（土）

○図書館資料等購入事業　　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,999					2,999
令和２年度	3,035					3,035
増　減　額	△36					△36

【事業概要】定期的な新刊の購入、リクエスト資料の購入、他館との相互貸借に積極的に取り組みました。
【事業成果】新刊やベストセラーなど話題の本や、利用者からのリクエストなど幅広い分野の資料を購入、また、他館との相互貸借を積極的に利用することにより、ニーズに応じたサービスが提供でき、図書館利用の促進、読書活動の推進を図ることができました。

＜蔵書・貸出件数の状況＞　　（単位：点）

区　分	図書等購入数		蔵　書　数		図書等貸出数	
	令和３年度	令和２年度	令和３年度	令和２年度	令和３年度	令和２年度
山県市図書館	2,116	2,956	89,828	87,233	79,607	61,981
２　分　室	562	755	25,757	25,586	25,127	18,322
合　　計	2,678	3,711	115,585	112,819	104,734	80,303

※ 蔵書数及び図書等貸出数にはＡＶ資料を含みます。
※ 図書等購入数には寄贈分を含みます。

・図書資料相互貸借
自館で所蔵していない資料がリクエストされた場合に、他館（東海３県と北陸３県の公共図書館）と相互に資料の貸借をするもの。
借受冊数：３１１冊
貸出冊数：１７４冊
・図書等資料寄贈の募集
図書等９８７点の寄贈があり、資料の充実を図ることができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○花咲きホール利用状況

【事業概要】新型コロナウイルス感染症予防対策を推進しつつ館の利用を促進し、芸術文化及び地域文化の推進、振興の場を図るための運営に努めました。

【事業成果】新型コロナウイルス感染症対策として施設側が行うこと利用者側が行うことを明確にして、市や教育委員会、学校の利用を促進し、一般利用も「出来る」「やれる」気運ができ発表会や、コンサート、展示商談会と利用も前年度より増えました。

＜花咲きホール利用実績＞
※利用日数は、どの施設を利用してもカウントしています。
※休館日利用もカウントしています。
※メンテナンスはカウントしていません。

○花咲きホール公演事業　　（予算現額　8,869千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,812				6,718	94
令和２年度	1,578				1,150	428
増　減　額	5,234				5,568	△334

※その他：ふるさと応援基金・花咲ホール運営等収入金・地域創造助成金等

【事業概要】優れた芸術文化に触れる機会を創出し、市民の豊かな心を育む一助となるため、学校へのアウトリーチやホールでの公演事業を実施、市舞台芸術振興会への補助を行った。

【事業成果】アウトリーチ事業ではピアノトリオの演奏と作曲家や楽器の解説が5小学校へ訪問し、児童の興味や夢の幅が広がり、中学校へは動画配信と新たなコンテンツも作れました。
自主事業は山県市内での告知を充実し5公演実施でき延べ500人の来場者があり市内からの参加者も増えました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
利用者数	4,371人	1,689人	2,682人
利用日数	149日	82日	67日
施設使用料	863千円	302千円	561千円

１）自主事業
●令和3年8月1日（日）
キャトルフィーユコンサート♪そうだオペラ行こう♪
来場者数　１４０人
●令和3年10月30日（土）
ピアノトリオ・ミュゼコンサート♪深まる秋の響き♪
来場者数　90人
●令和3年12月5日（日）
スペシャルサンクスコンサート♪花咲き特別公演♪
来場者数　250人
●令和4年1月23日（日）
演奏集団リアルノーツ共感コンサート
来場者数　70人
●令和4年2月20日（日）
地球のステージ　本当の幸せってなんだろう
来場者数　80人

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	**○花咲きホール公演事業　（つづき）** コンサートの様子 ●アウトリーチ事業　令和3年10月27日～29日 ピアノトリオ・ミュゼ ピアノ、ヴァイオリン、チェロの演奏と楽器や作曲家の解説 いわ桜、美山、桜尾、大桑、伊自良北の5小学校を訪問 169人受講 リアルノーツ動画配信 吹奏楽で各中学校校歌をアレンジ演奏　小学校アウトリーチの様子 ２）舞台芸術振興事業 ●わくわくクリスマス音楽会　令和3年12月25日（土） 入場者数　80人 ≪緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置により中止した事業≫ 第8回山県市音楽祭 レクチャーコンサート 人材発掘オーディション ３）「その他新型コロナ感染症対策のため中止した公演事業」 童門冬二文化講演会 **【不用額】**　２，０５７千円 ◇主な理由：新型コロナ感染症拡大防止措置により講演会事業を中止したため、不用額が生じました。
青少年育成費 【生涯学習課】	**○各種社会教育団体補助金**　（予算現額　5,062千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 2,933 / / / / 2,500 / 433 令和２年度 / 3,107 / / / / 0 / 3,107 増減額 / △174 / / / / 2,500 / △2,674 ※その他：ふるさと応援基金 次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
青少年育成費 【生涯学習課】	

○各種社会教育団体補助金　（つづき）

【事業概要】青少年育成関係団体に活動費及び運営費として補助金を交付しました。

【事業成果】各種青少年育成関係団体に補助金を適正に交付しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、団体の事業がこれまで通り実施出来ず、事業不実施分補助金は返還となりました。しかしこのようななかでも、感染対策を講じながら、出来る範囲での活動をそれぞれの団体が行いました。

＜事業実績＞

・市子ども会育成協議会補助金　２９２千円
　新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業のほとんどが実施できませんでした。しかし、各単位子ども会では、新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、細心の注意を払って活動を実施しました。

・市青年団体補助金　１８０千円
　新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながら、ＹＡＣＣ活動を行うことで、青年団体の育成を図ることができました。

・市青少年育成市民会議活動事業補助金　１，６６９千円
　新型コロナウイルス感染症の影響が未だある中、事業をオンライン配信やアーカイブ配信といった新しい試みで取り組むことができました。各校区ではコロナ禍で工夫をしながら青少年育成のための催しを行い、育成者・指導者・青少年の成長につなげることができました。

・ジュニアリーダークラブ活動事業補助金　９４千円
　新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、ジュニアリーダーズクラブの行事は実施できませんでした。その中でも毎月の定例会は新型コロナウイルス感染症予防対策を実施し細心の注意を払って活動を行い、ジュニアリーダークラブの資質の向上に努めました。

・子ども文化クラブ補助金　６９８千円
　新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、講座の開講はできませんでした。しかし、各教室の指導者が協力し、講座紹介した通信をホームページ上に掲載し、情報発信に努めました。

【不用額】　２，１２９千円
◇主な理由：新型コロナ感染症拡大防止措置により事業を中止したため、不用額が生じました。

○地域と学校の連携・協働体制構築事業　（予算現額　8,484千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	6,766		4,510		1,500	756
令和２年度	6,694		4,462		900	1,332
増減額	72		48		600	△576

※その他：ふるさと応援基金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
青少年育成費 【生涯学習課】	

○地域と学校の連携・協働体制構築事業　（つづき）

【事業概要】放課後や週末等において、学校の余裕教室等を活用し子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域と学校が連携して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する放課後支援や、中・高生等に対して地域住民等の協力により実施する原則無料の学習支援を実施しました。

【事業成果】放課後子ども教室では学習習慣の定着を目指す「スタディハビット教室」を実施し、学習支援の効果が現れました。

土曜日の教育活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、講座を中止しましたが、講座紹介や講師募集などホームページを活用し情報発信を行いました。

地域未来塾では基礎学力の定着を目指す「ファイトベーシック」を実施し、自習を基本とした質問形式による個別指導で、基礎学力の向上や意欲的に学習する姿などの成果が現れました。

○放課後子ども教室　「スタディハビット教室」
市内９小学校　３年生の希望者　登録者数　１２８人
コーディネーター　３人　まなびサポーター（学習支援員）９人
学生ボランティア　３人（岐阜女子大学３人）
年間各教室の実施回数　平均１６回

○土曜日の教育活動「やまがた子ども文化クラブ」
８教室　２４講座
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし

○放課後ボランティア「やまがた子ども文化クラブ」
２会場（高富・富岡小学校）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし

○地域未来塾　「ファイトベーシック」
２会場（高富・美山中央公民館）　各会場実施回数　年２３回
登録者数　４３人(高校生　４人　中学生　３９人)
コーディネーター１人　まなびサポーター（学習支援員）４人
学生ボランティア　３人（岐阜女子大学３人）

放課後子ども教室「Study Habit教室」

地域未来塾「Fight Basic」

［事業内訳表］　（単位：千円）

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
放課後子ども教室	3,119	3,119	0
土曜日の教育活動	1,299	1,222	77
地域未来塾	2,347	2,353	△6

【不用額】　１，７１８千円
◇主な理由：新型コロナ感染症拡大防止措置により、事業を中止したため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化財保護費 【生涯学習課】	

○大桑城跡発掘調査事業　　（予算現額　10,489千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	10,201	3,873			6,000	328
令和２年度	9,470	4,650			0	4,820
増　減　額	731	△777			6,000	△4,492

※その他：ふるさと応援基金（企業版ふるさと納税、一般寄附）

【事業概要】約４８０年前の戦国時代、美濃国守護の土岐氏が整備した山城「大桑城」について、国の史跡指定を受けることを目標とし、調査によりその価値を明らかにします。あわせて大桑城の魅力を市内外に広くＰＲしました。

令和３年度は、「台所」と呼ばれている場所と曲輪群で発掘調査を実施しました。また、石垣の測量調査や笏谷石（しゃくだにいし）製品の実測を実施しました。

【事業成果】「台所」の発掘調査では、土岐氏に関係する庭園及び建物と考えられる痕跡を確認しました。曲輪群の調査では、特注品の花器などを含む陶磁器類が多く出土し、かなり地位の高い人物が居住していた可能性がでてきました。また、石垣の測量調査や笏谷石製品の実測を行い、図面を作成することで、それぞれの特徴を細かく把握することができました。

調査成果は、報道機関への発表、企画展示、発掘調査報告会の実施、市公式ホームページへの掲載を通して、市内外に広くＰＲしました。

●大桑城跡来訪者
令和２年度　　１６，７６２人　　※登山道口にてカウント
令和３年度　　１１，０３０人　　※登山道口にてカウント

●古田紹欽記念館発掘調査速報展
令和４年３月１５日(火)～令和４年４月１７日(日) 入館者　５３０人

発掘調査の様子

石垣

十五社神社狛犬（笏谷石製）

発掘調査速報展

【款　教育費　　項　保健体育費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	保健体育費	７７，２２９	７１，７８２

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育総務費 【生涯学習課】	

○地区体育振興会支援事業　（予算現額　3,150千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	855					855
令和２年度	543					543
増減額	312					312

【事業概要】各地区体育振興会に対し、市民の健康保持・増進等を目的とした事業運営費に係る経費を助成しました。（対象：１２団体）

【事業成果】新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の為、各地区体育振興会の各事業が中止となったが、グラウンドゴルフ大会、歩け歩け大会を感染症対策をしながら開催した地区もあり、市民間のコミュニティ意識の高揚及び生涯スポーツの振興を図ることができました。

【不用額】　２，２９５千円

◇主な理由：新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により予定されていた各地区事業が中止となったため、補助金の減額による不用額が生じました。

○体育協会支援事業　（予算現額　4,600千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	3,245					3,245
令和２年度	3,038					3,038
増減額	207					207

【事業概要】市体育協会に対し、スポーツの普及振興の事業運営費に係る経費を助成しました。（協会傘下１８団体）

【事業成果】新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の為、体育協会や各団体の各事業が一部中止となりましたが、中体連市大会５種目に審判員２１名を派遣、県民スポーツ大会地区予選に８競技で119名が参加、市民スポーツ大会代替大会に８競技６４３名が参加しました。中止となった大会については、ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会に向けて選手を募集し、１２名が登録しました。ジョギング大会は、選手３５８名がエントリー、ボランティア等スタッフ１３５名の協力を得て感染防止対策を講じて実施する運びとしておりました。このような事業を展開し、スポーツの普及振興、市民の体力向上及びスポーツ精神の高揚を図ることができました。

【不用額】　１，３５５千円

◇主な理由：新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により予定されていた大会・行事が中止となったため、補助金の減額による不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健体育総務費
【生涯学習課】

○総合型地域スポーツクラブ支援事業　（予算現額　4,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	4,500					4,500
令和２年度	4,500					4,500
増減額	0					0

【事業概要】ＮＰＯ法人　Team-yamagata Sports Clubに対しスポーツ振興事業、心と体の健康づくりの普及振興事業運営費に係る経費を助成しました。

【事業成果】会員数や各種スクール・スポーツ教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置等により指導者の確保ができなかったため減少となったが、令和３年度は前年度並みに各種スクール・スポーツ広場・教室等を開催し、多くの市民にスポーツ活動及び文化の振興に触れ親しむ機会を提供でき、青少年の健全育成と市の「スポーツ・文化のまちづくり」の発展に寄与することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
会員数	８２９人	８４１人	△１２人
スクール数	２４講座	２５講座	△１講座
スポーツ広場	８講座	８講座	０講座
スポーツ教室	１６講座	２２講座	△６講座

保健体育施設費
【生涯学習課】

○指定管理委託事業　（予算現額　43,050千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	43,050					43,050
令和２年度	43,050					43,050
増減額	0					0

【事業概要】市内１２箇所の社会体育施設の管理運営を、ＮＰＯ法人　Team-yamagata Sports Clubに、指定管理として委託しました。

【事業成果】新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により社会体育施設の利用制限を昨年度と同様に対応することとなったため、予定されていた多くの大会・行事が中止・延期となりましたが、昨年度と比較すると約20%の利用者数増となりました。また、市内の社会体育施設の維持・管理・運営をＮＰＯ法人　Team-yamagata Sports Clubに管理委託し、市民サービスの提供を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育施設費 【生涯学習課】	**○指定管理委託事業（つづき）**

＜指定管理施設利用状況＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
開館日数	３１９日	２９７日	２２日
アリーナ・多目的	53,050人	45,960人	7,090人
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	8,373人	7,245人	1,128人
総合グラウンド	14,781人	13,015人	1,766人
総合テニスコート	16,065人	14,686人	1,379人
梅原グラウンド	4,798人	3,283人	1,515人
梅原テニスコート	4,767人	4,748人	19人
大桜グラウンド	11,719人	8,733人	2,986人
高富体育館	14,603人	10,088人	4,515人
伊自良グラウンド	4,031人	3,765人	266人
伊自良テニスコート	4,006人	2,957人	1,049人
美山総合運動場	2,324人	1,723人	601人
美山テニスコート	312人	374人	△62人
富波体育館	2,757人	2,694人	63人
富波運動場	386人	259人	127人
ｼﾞｮｲﾌﾙ体育館	2,060人	635人	1,425人
葛原運動場	0人	0人	0人
乾体育館	1,225人	1,527人	△302人
乾運動場	249人	357人	△108人
谷合運動場	1,699人	1,380人	319人
利用者計	147,205人	123,429人	23,776人
施設利用料	14,282千円	12,637千円	1,645千円

【款　公債費　　項　公債費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
公債費		１，４７１，０２２	１，４５３，３３０
	公債費	１，４７１，０２２	１，４５３，３３０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

元金
【企画財政課】

○市債元金償還金　　（予算現額　1,408,087千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	1,393,809					1,393,809
令和２年度	1,675,931					1,675,931
増減額	△282,122					△282,122

【事業概要】事業を実施するための財源としてこれまで発行してきた市債（旧町村を含む。）に係る元金を償還しました。
【事業成果】借入金に対する元金分を適正に支出することができました。

＜元金償還金＞　（単位：千円）

区分	令和３年度	令和２年度	増減
普通債	２３８，３９２	２６２，３２９	△２３，９３７
うち辺地対策債	５，８９５	３，４０４	２，４９１
うち過疎対策債	８０，１３９	７５，０６２	５，０７７
災害復旧債	２，０００	１，３１９	６８１
減税補てん債	１４，３２８	１７，０８０	△２，７５２
臨時財政対策債	６２２，７２２	５７５，５１８	４７，２０４
合併特例債	５１６，３６７	８０１，８０７	△２８５，４４０
地域再生事業債	０	１７，８７８	△１７，８７８
合計	１，３９３，８０９	１，６７５，９３１	△２８２，１２２

【不用額】　１４，２７８千円
◇主な理由：地域総合整備整備資金の償還開始時期が翌年度となったため、不用額が生じました。

利子
【企画財政課】

○市債利子償還金　　（予算現額　62,935千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	59,521					59,521
令和２年度	75,623					75,623
増減額	△16,102					△16,102

【事業概要】市債に係る利子を償還しました。
【事業成果】借入金に対する利子分を適正に支出することができました。

＜利子償還金＞　（単位：千円）

区分	令和３年度	令和２年度	増減
普通債	９，６２１	８，８０８	８１３
うち辺地対策債	２２	３４	△１２
うち過疎対策債	１，０１９	１，３４６	△３２７
災害復旧債	１０	９	１
減税補てん債	９５	１７１	△７６
減収補てん債	１１	０	１１
臨時財政対策債	１７，５６０	２６，２１３	△８，６５３
合併特例債	３２，２２４	４０，２９３	△８，０６９
地域再生事業債	０	１２９	△１２９
合計	５９，５２１	７５，６２３	△１６，１０２

【不用額】　３，４１４千円
◇主な理由：一時借入を行わなかったこと等により、不用額が生じました。

所管別主要な施策の成果説明書

（２）　特　　別　　会　　計

事業別目次

（２）特別会計

※　◎は新規事業　○は拡充事業　として当初予算概要調書の主な歳出予算一覧表に掲げた事業等です。

	（会計）	（事業名）	（事業費）	（項）
	国民健康保険	一般被保険者療養給付事業・・・・・・・・・・・・・	2,006,167千円	１７７
	国民健康保険	一般被保険者療養費・・・・・・・・・・・・・・・・	19,888千円	１７７
	国民健康保険	審査支払手数料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,404千円	１７８
	国民健康保険	一般被保険者高額療養費支払額・・・・・・・・・・	300,538千円	１７８
	国民健康保険	出産育児一時金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,040千円	１７９
	国民健康保険	葬祭費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,950千円	１７９
	国民健康保険	一般被保険者医療給付費分事業費納付金・・・・・・	559,742千円	１８０
	国民健康保険	一般被保険者後期高齢者支援金等分 事業費納付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	180,753千円	１８０
	国民健康保険	一般被保険者介護納付金分事業費納付金・・・・・・	62,381千円	１８０
	国民健康保険	特定健康診査・特定保健指導事業・・・・・・・・・・	16,260千円	１８１
	国民健康保険	人間ドック補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	540千円	１８１
	介護保険	介護認定事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15,894千円	１８４
	介護保険	居宅介護サービス給付事業・・・・・・・・・・・・・	987,822千円	１８５
	介護保険	施設介護サービス給付事業・・・・・・・・・・・・・	923,806千円	１８６
	介護保険	居宅介護福祉用具購入事業・・・・・・・・・・・・・	1,760千円	１８６
	介護保険	居宅介護住宅改修事業・・・・・・・・・・・・・・・	4,893千円	１８７
	介護保険	居宅介護サービス計画給付事業・・・・・・・・・・・	115,989千円	１８７
	介護保険	地域密着型介護サービス事業・・・・・・・・・・・・	317,780千円	１８７
	介護保険	介護予防サービス給付事業・・・・・・・・・・・・・	31,138千円	１８８
	介護保険	介護予防福祉用具購入事業・・・・・・・・・・・・・	732千円	１８９
	介護保険	居宅予防住宅改修事業・・・・・・・・・・・・・・・	3,760千円	１８９
	介護保険	介護予防サービス計画給付事業・・・・・・・・・・・	9,834千円	１８９
	介護保険	地域密着型介護予防サービス事業・・・・・・・・・・	3,522千円	１９０
	介護保険	審査支払手数料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,298千円	１９０
	介護保険	高額介護サービス費・・・・・・・・・・・・・・・・	63,612千円	１９１
	介護保険	特定入所者介護サービス事業・・・・・・・・・・・・	116,192千円	１９１
	介護保険	高額医療合算介護サービス事業・・・・・・・・・・・	9,626千円	１９２
	介護保険	地域包括支援センター委託事業・・・・・・・・・・・	37,200千円	１９３
	介護保険	紙おむつ助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	941千円	１９４
	介護保険	配食サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	7,929千円	１９４
	介護保険	生活支援体制整備業務委託事業・・・・・・・・・・・	2,104千円	１９５
	介護保険	医療・介護サポートセンター業務委託事業・・・・・	868千円	１９５
◎	介護保険	後期高齢者現状実態調査業務・・・・・・・・・・・・	2,553千円	１９６
	介護保険	介護予防・生活支援サービス事業・・・・・・・・・・	50,988千円	１９６
	介護保険	一般介護予防委託事業・・・・・・・・・・・・・・・	10,337千円	１９７
	介護保険	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業・・・	9,589千円	１９９

	後期高齢者医療	賦課徴収事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	696千円	２００
	後期高齢者医療	後期高齢者医療広域連合納付金・・・・・・・・・・・	369,453千円	２００
	後期高齢者医療	後期高齢者健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・	8,045千円	２０１
	簡易水道事業	簡易水道事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69,082千円	２０３
	簡易水道事業	地方公営企業法適用化業務委託事業・・・・・・・・・	10,032千円	２０４
	簡易水道事業	市債元金償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49,353千円	２０４
	簡易水道事業	市債利子償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12,056千円	２０４
	農業集落排水事業	地方公営企業法適用化業務委託事業・・・・・・・・・	11,930千円	２０５
◎	農業集落排水事業	農業集落排水施設管理事業・・・・・・・・・・・・・	208,031千円	２０５
	農業集落排水事業	市債元金償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	228,785千円	２０６
	農業集落排水事業	市債利子償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35,347千円	２０６
	公共下水道事業	地方公営企業法適用化業務委託事業・・・・・・・・・	10,610千円	２０７
	公共下水道事業	公共下水道施設管理事業・・・・・・・・・・・・・・	107,596千円	２０７
◎	公共下水道事業	公共下水道施設整備事業・・・・・・・・・・・・・・	18,858千円	２０７
	公共下水道事業	市債元金償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	191,782千円	２０８
	公共下水道事業	市債利子償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74,714千円	２０８
	高富財産区	管理会開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85千円	２０９
	高富財産区	財産の維持管理委託事業・・・・・・・・・・・・・・	1,454千円	２０９

【国民健康保険特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
国民健康保険特別会計	３，２８５，８４５	３，２３０，２５４

【款　保険給付費　　項　療養諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般被保険者療養給付費
【市民環境課】

○一般被保険者療養給付事業　（予算現額　2,006,168千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	2,006,167		2,006,167			0
令和２年度	1,883,684		1,883,684			0
増減額	122,483		122,483			0

【事業概要】一般被保険者の疾病及び負傷に関して、診療、薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療等の保険給付を行いました。
【事業成果】一般被保険者の疾病及び負傷に対して、診療・薬剤の支給等を保険医療機関から現物給付することで、適正な保険給付を図ることができました。

＜実績等＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	１０８，３４８件	１０４，３６３件	３，９８５件

一般被保険者療養費
【市民環境課】

○一般被保険者療養費　（予算現額　30,033千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	19,888		19,888			0
令和２年度	25,238		25,238			0
増減額	△5,350		△5,350			0

【事業概要】柔道整復・あんま・はり・灸・マッサージ師等の施術・コルセット治療用装具等を基準に基づき支給しました。
【事業成果】療養の給付等の補完的な役割や緊急その他やむを得ない事情で医療機関に支払った場合に、一部負担額相当分を除いた額を支給することで、適正な保険給付を図ることができました。

＜実績等＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	２，８７３件	２，９７９件	△１０６件

【不用額】　１０，１４５千円
◇主な理由：一般被保険者の人数の減少により予算を下回ったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　療養諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
審査支払手数料 【市民環境課】	**○審査支払手数料**　（予算現額　6,945千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 6,404 /	/ 6,393 /	/	11 令和２年度 / 5,331 /	/ 5,321 /	/	10 増減額 / 1,073 /	/ 1,072 /	/	1 【事業概要】国保事業の円滑な推進のため診療報酬明細書を審査し、過誤を調整することにより、適正な医療費等の給付に努めました。 【事業成果】適正な診療報酬支払い業務が実施できました。

【款　保険給付費　　項　高額療養費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者高額療養費 【市民環境課】	**○一般被保険者高額療養費支払額**　（予算現額　306,790千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 300,538 /	/ 300,538 /	/	0 令和２年度 / 282,434 /	/ 282,434 /	/	0 増減額 / 18,104 /	/ 18,104 /	/	0 【事業概要】医療水準の向上に伴い医療費の自己負担額は高額となり、高額療養費を支給することで、一般被保険者自己負担の軽減を図りました。 【事業成果】医療の高度化傾向に対応し、一部負担金の軽減を図ることができました。 ＜実績等＞ 区分 / 令和３年度 / 令和２年度 / 増減 支給件数 / ５，６６５件 / ５，４９８件 / １６７件 【不用額】　６，２５２千円 ◇主な理由：一般被保険者の人数の減少や高額療養費の伸び率が想定を下回ったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　出産育児諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
出産育児一時金 【市民環境課】	**○出産育児一時金**　（予算現額　12,600千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 5,040 / / / / 3,360 / 1,680 令和２年度 / 2,940 / / / / 1,960 / 980 増減額 / 2,100 / / / / 1,400 / 700 ※その他：出産育児費繰入金（２／３） **【事業概要】**産科医療補償制度を利用した被保険者の出産に対して１件４２万円を支給しました。 **【事業成果】**被保険者の出産費用の負担軽減を図ることができました。 ＜委任払利用内訳＞ 区分 / 令和３年度 / 令和２年度 / 増減 岐阜市内 / １２件 / ７件 / ５件 県内（岐阜市以外） / ０件 / ０件 / ０件 県外 / ０件 / ０件 / ０件 計 / １２件 / ７件 / ５件 **【不用額】**　７，５６０千円 ◇主な理由：当初の見込みより出産数が少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　葬祭諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
葬祭費 【市民環境課】	**○葬祭費**　（予算現額　3,000千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 1,950 / / / / / 1,950 令和２年度 / 2,250 / / / / / 2,250 増減額 / △300 / / / / / △300 **【事業概要】**被保険者が亡くなったとき、葬祭を行った人に葬祭費５万円を支給しました。 **【事業成果】**葬儀の負担軽減を図ることができました。 ＜実績等＞ 区分 / 令和３年度 / 令和２年度 / 増減 支給件数 / ３９件 / ４５件 / △６件 **【不用額】**　１，０５０千円 ◇主な理由：被保険者数の減少等により予算を下回ったため、不用額が生じました。

【款　国民健康保険事業費納付金　　項　医療給付費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者医療給付費分 【市民環境課】	**○一般被保険者医療給付費分事業費納付金**　（予算現額　559,743千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	559,742		55,919		158,834	344,989
令和２年度	567,588		55,170		159,975	352,443
増減額	△7,846		749		△1,141	△7,454

※その他：一般会計繰入金、保険基盤安定繰入金

【事業概要】国民健康保険の財政支援の拡充や、都道府県が市町村とともに国民健康保険の運営を行うことにより、医療保険制度の財政基盤の安定化を図りました。
【事業成果】市の役割分担のもと、国保の運営負担ができました。

【款　国民健康保険事業費納付金　　項　後期高齢者支援金等】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者後期高齢者支援金等分 【市民環境課】	**○一般被保険者後期高齢者支援金等分事業費納付金** （予算現額　180,753千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	180,753				31,512	149,241
令和２年度	189,386				31,747	157,639
増減額	△8,633				△235	△8,398

※その他：保険基盤安定繰入金

【事業概要】国民健康保険の財政支援の拡充や、都道府県が市町村とともに国民健康保険の運営を行うことにより、医療保険制度の財政基盤の安定化を図りました。
【事業成果】市の役割分担のもと、国保の運営負担ができました。

【款　国民健康保険事業費納付金　　項　介護納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者介護納付金分 【市民環境課】	**○一般被保険者介護納付金分事業費納付金**　（予算現額　62,381千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	62,381				7,131	55,250
令和２年度	69,733				7,329	62,404
増減額	△7,352				△198	△7,154

※その他：保険基盤安定繰入金

【事業概要】国民健康保険の財政支援の拡充や、都道府県が市町村とともに国民健康保険の運営を行うことにより、医療保険制度の財政基盤の安定化を図りました。
【事業成果】市の役割分担のもと、国保の運営負担ができました。

【款　保健事業費　　項　特定健康診査等事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
特定健康診査等事業費 【市民環境課】	**○特定健康診査・特定保健指導事業**　（予算現額　19,043千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	16,260		6,698			9,562
令和２年度	16,591		6,586			10,005
増　減　額	△331		112			△443

【事業概要】「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、４０歳から７４歳の市国保加入者を対象に、生活習慣病予防及び疾病の早期発見・早期治療を目的とした特定健診を行いました。また、未受診者対策として未受診者から医療機関での検査データ提供を受け、受診者とみなす情報提供事業を継続しました。特定健診結果により、運動や食生活の改善を中心とした内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）解消のための特定保健指導を行い、生活習慣の見直し・改善への意識の高揚を図りました。

【事業成果】特定健診受診者は、対象者・受診者ともに減少し、受診率が０．１ポイント増、情報提供事業の回収率が１．８ポイント増加しました。特定保健指導においては、５０．７％の方に生活習慣の見直しを図るための指導ができました。

＜事業実績＞ ※受診率確定は１０月のため変動あり

区　分	特定健診（特別交付金特定健康診査等負担金分実績報告書）			特定保健指導（国保連　特定健診等実施状況報告）		
	対象者	受診者	受診率	対象者	利用者	利用率
令和３年度	５，０７７人	１，４８７人	２９．３％	１４２人	７２人	５０．７％
令和２年度	５，１３６人	１，５００人	２９．２％	１４６人	９７人	６６．４％
増　　減	△５９人	△１３人	０．１ポイント	△４人	△２５人	△１５．７ポイント

＜情報提供事業実績＞

区　分	送付者	返送者	回収率
令和３年度	７５２人	１２９人	１７．２％
令和２年度	８１２人	１２５人	１５．４％
増　　減	△６０人	４人	１．８ポイント

【不用額】　２，７８２千円
◇主な理由：対象者数減少により受診者数が減少したため、不用額が生じました。

【款　保健事業費　　項　保健事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健衛生普及費 【市民環境課】	**○人間ドック補助事業**　（予算現額　700千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	540					540
令和２年度	549					549
増　減　額	△9					△9

次頁につづく

【款　保健事業費　　項　保健事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健衛生普及費 【市民環境課】	**○人間ドック補助事業　（つづき）** **【事業概要】**市民の健康の保持増進を図るため、人間ドック検診者には一部経費（限度額１万円）を補助しました。 **【事業成果】**被保険者の健診費用を助成し、健康保持・推進を図ることができました。 ＜実績等＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	５４件	５５件	△１件

【収入状況等】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○国民健康保険税課税収入状況

（単位：円、件）

年　度	令和３年度		令和２年度		増　減	
被保険者	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数
	3,882	6,241	3,914	6,412	△32	△171
区　分	現年課税分	滞納繰越分	現年課税分	滞納繰越分	現年課税分	滞納繰越分
調定額	578,697,900	98,021,519	583,142,800	107,657,797	△4,444,900	△9,636,278
収納額	553,630,241	17,959,380	558,458,394	28,016,671	△4,828,153	△10,057,291
還付未済額	444,200	126,600	89,200	7,600	355,000	119,000
不納欠損額	237,900	4,730,444	526,200	4,062,763	△288,300	667,681
未納額	25,067,659	80,062,139	24,684,406 (1,059,400)	79,641,126	383,253	421,013
収納率	95.67%	18.32%	95.77%	26.02%	△0.1ポイント	△7.7ポイント

※（　）内は、コロナ対策に伴う納期未到来徴収猶予額
※被保険者数、世帯数は、本算定時

○資格証明書・短期被保険者証発行状況（各年度３月３１日現在）

種　別	令和３年度	令和２年度	増　減
資格証明書	１８世帯	３５世帯	△１７世帯
短期被保険者証	７６世帯	７９世帯	△３世帯
計	９４世帯	１１４世帯	△２０世帯

○納付区分状況

2	令和３年度		令和２年度		増　減	
	口座振替等	一般納付	口座振替等	一般納付	口座振替等	一般納付
世帯数	2,865世帯	1,062世帯	2,842世帯	1,122世帯	23世帯	△60世帯
割　合	72.96%	27.04%	71.70%	28.30%	1.26ポイント	△1.26ポイント

○納期限後の収納状況

徴収種別	令和３年度		令和２年度		増　減	
	納期限内	納期限後	納期限内	納期限後	納期限内	納期限後
普通徴収	434,200,441	65,591,780	441,510,386	79,996,479	△7,309,945	△14,404,699
特別徴収	72,368,200	0	65,065,000	0	7,303,200	0

【収入状況等】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○納税通知書等発送状況（発送数）

種　　別	令和３年度	令和２年度	増　　減
納税通知書（仮・本算定）	３，９２７件	４，５９０件	△６６３件
変更・決定通知書	１，０４２件	１，０１３件	２９件
督　促　状	２，５０９件	２，７５０件	△２４１件

※令和２年度から仮算定廃止（ただし、年金特徴については仮算定継続）

○窓口申請状況

申　請　の　種　類	令和３年度	令和２年度	増　　減
高額療養費の支給	３，１６４件	３，１２４件	４０件
国民健康保険基準収入額適用の認定	０件	０件	０件
国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定	３４７件	３５９件	△１２件
国民健康保険標準負担額減額認定	１６件	１４件	２件
国民健康保険税減免　（※）	１３件	４９件	△３６件
修学中の者に関する適用の特例	０件	５件	△５件
特定疾病の認定	５件	６件	△１件
被保険者証の再交付	７８件	８８件	△１０件
標準負担額の差額支給	１１件	７件	４件
療養費の支給	１５０件	１６８件	△１８件

※減免については、コロナによる減免申請のみ

【介護保険特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
介護保険特別会計	３，０３６，１０４	２，８０４，６５６

【款　総務費　　項　介護認定費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護認定費 【健康介護課】	

○介護認定事業　　（予算現額　19,260千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	15,894				15,894	0
令和２年度	18,142				18,142	0
増　減　額	△2,248				△2,248	0

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】要介護認定事務は認定調査業務や主治医の意見書作成などの処理を行い、介護認定審査会で認定して頂きました。
【事業成果】適正な要介護認定及び事務処理を行うことができました。

＜要介護認定事務内訳＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
審査委員報酬・費用弁償等	2,996千円	3,076千円	△80千円
審査会開催	44回	46回	△2回
主治医意見書作成費等	4,402千円	5,263千円	△861千円
主治医意見書作成件数	913件	1,192件	△279件
認定に係る通信費等	358千円	585千円	△227千円
訪問調査委託・ｼｽﾃﾑ保守委託料	582千円	1,668千円	△1,086千円
訪問調査員報酬・共済費等	7,538千円	7,252千円	286千円
訪問調査件数	911件	1,129件	△218件
うち訪問調査委託件数	150件	241件	△91件
消耗品費等	18千円	298千円	△280千円

＜第１号保険者認定率＞

区　　分	令和３年度 (令和4年3月31日現在)	令和２年度 (令和3年3月31日現在)	増　減
第１号保険者	9,378人	9,337人	41人
認定者数	1,495人	1,434人	61人
認定率	15.9%	15.4%	0.5ﾎﾟｲﾝﾄ

＜要介護（要支援）認定者数＞

区分	令和３年度 (令和4年3月31日現在)		令和２年度 (令和3年3月31日現在)		増　減
	認定者数	割　　合	認定者数	割　　合	認定者数
要支援１	126人	8.4%	138人	9.7%	△12人
要支援２	220人	14.7%	181人	12.6%	39人
要介護１	320人	21.4%	311人	21.7%	9人
要介護２	246人	16.5%	260人	18.1%	△14人
要介護３	256人	17.1%	217人	15.1%	39人
要介護４	194人	13.0%	188人	13.1%	6人
要介護５	133人	8.9%	139人	9.7%	△6人
合　　計	1,495人	100.0%	1,434人	100.0%	61人

（２号被保険者含む）

【不用額】　３，３６６千円
◇主な理由：当初の見込みより、要介護認定に要する費用が減少したため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

居宅介護サービス給付費
【健康介護課】

○居宅介護サービス給付事業　　（予算現額　1,066,848千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%等	県支出金 12.5%等	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	987,822	240,123	124,444	266,712	123,478	233,065
令和２年度	965,357	237,824	121,516	260,647	120,670	224,700
増　減　額	22,465	2,299	2,928	6,065	2,808	8,365

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会に対し、居宅介護サービスに係る給付費を支出しました。
【事業成果】要介護認定者の居宅サービス利用に対して給付を行い、ホームヘルプ、デイサービス等日常生活の支援を行うことができました。

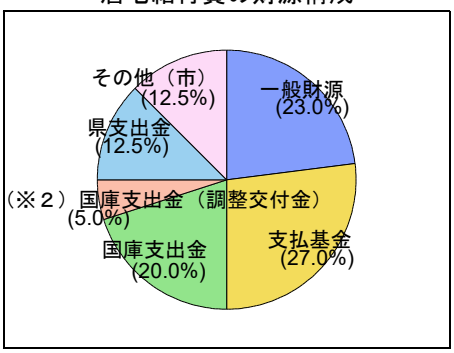
＜給付状況＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
訪問介護	1,985件	145,581千円	1,791件	125,528千円	194件	20,053千円
訪問入浴介護	106件	7,181千円	98件	6,210千円	8件	971千円
訪問看護	1,105件	45,437千円	1,114件	45,274千円	△9件	163千円
訪問リハビリテーション	17件	398千円	16件	575千円	1件	△177千円
居宅療養管理指導	1,730件	12,244千円	1,621件	11,477千円	109件	767千円
通所介護	4,303件	412,530千円	4,372件	428,257千円	△69件	△15,727千円
通所リハビリテーション	799件	62,015千円	897件	68,172千円	△98件	△6,157千円
短期入所生活介護	1,573件	221,951千円	1,658件	199,455千円	△85件	22,496千円
短期入所療養介護(老健)	68件	5,633千円	87件	8,444千円	△19件	△2,811千円
福祉用具貸与	5,016件	55,528千円	4,887件	55,033千円	129件	495千円
特定施設入居者生活介護	109件	19,324千円	105件	16,932千円	4件	2,392千円
合　計	16,811件	987,822千円	16,646件	965,357千円	165件	22,465千円

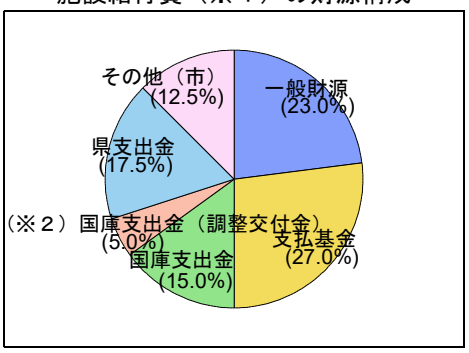
【不用額】　７９，０２６千円
◇主な理由：居宅介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【介護給付費の財源構成】

居宅給付費の財源構成



施設給付費（※１）の財源構成



※１　施設給付費とは、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設入所者生活介護にかかる給付費を指します。それ以外のサービスに係る給付費は居宅給付費の中に含みます。
※２　介護給付費において、国庫支出金のうち調整交付金（５％）は、市町村間の第１号被保険者の保険料格差を是正するために交付されるものであり、第１号保険者に占める後期高齢者（７５歳以上の方）の割合や所得分布の状況により変動する仕組みとなっています。令和３年度の調整交付金は、約４．４１％でした。
注）　介護保険計画の財源構成は、第７期（平成３０年度から令和２年度）より現在第８期（令和３年度から令和５年度）において、支払基金は２７％、一般財源（介護保険料）は２３％になっております。

目	主要な施策の成果説明及び実績

施設介護サービス給付費
【健康介護課】

○施設介護サービス給付事業　　（予算現額　991,652千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 20.0%	県支出金 17.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	923,806	179,275	161,666	249,428	115,476	217,961
令和２年度	942,472	185,889	164,933	254,467	117,809	219,374
増　減　額	△18,666	△6,614	△3,267	△5,039	△2,333	△1,413

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会に対し、施設介護サービスに係る給付費を支出しました。
【事業成果】要介護認定者の施設入所サービスに対して給付を行い、円滑な施設サービスの提供を行うことができました。

＜給付状況＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
介護老人福祉施設	2,608件	648,866千円	2,617件	656,161千円	△9件	△7,295千円
介護老人保健施設	864件	249,129千円	887件	253,189千円	△23件	△4,060千円
介護療養型医療施設	13件	3,005千円	34件	9,720千円	△21件	△6,715千円
介護医療院	66件	22,806千円	66件	23,402千円	0件	△596千円
合　計	3,551件	923,806千円	3,604件	942,472千円	△53件	△18,666千円

【不用額】　６７，８４６千円
◇主な理由：施設介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

居宅介護福祉用具購入費
【健康介護課】

○居宅介護福祉用具購入事業　　（予算現額　3,877千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	1,760	429	220	475	220	416
令和２年度	1,877	464	235	507	235	436
増　減　額	△117	△35	△15	△32	△15	△20

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】サービス利用者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給しました。
【事業成果】排せつや入浴など貸与になじまない居宅介護福祉用具の購入に対してその費用を支給し、日常生活の自立を支援することができました。

＜介護福祉用具購入費支給＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支　給　件　数	６２件	５９件	３件

【不用額】　２，１１７千円
◇主な理由：居宅介護福祉用具購入の利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

居宅介護住宅改修費【健康介護課】

○居宅介護住宅改修事業　（予算現額　8,223千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源
令和３年度	4,893	1,194	612	1,321	612	1,154
令和２年度	5,456	1,349	682	1,473	682	1,270
増減額	△563	△155	△70	△152	△70	△116

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】サービス利用者に対し、住宅改修費用を支給しました。
【事業成果】住み慣れた自宅で安心して暮らすために、手すりの取付けや段差解消など利用者の生活環境整備を図ることができました。

＜住宅改修費支給＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	５６件	６６件	△１０件

【不用額】　３，３３０千円
◇主な理由：居宅介護住宅改修の利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

居宅介護サービス計画給付費【健康介護課】

○居宅介護サービス計画給付事業　（予算現額　115,990千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源
令和３年度	115,989	28,308	14,499	31,317	14,499	27,366
令和２年度	110,700	27,369	13,837	29,889	13,837	25,768
増減額	5,289	939	662	1,428	662	1,598

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会に対し、居宅介護サービス計画費を支出しました。
【事業成果】ケアプランを作成した居宅介護支援事業者に居宅介護サービス費を給付することにより、要介護認定者に適切なサービス提供を行うことができました。

＜居宅介護サービス計画支給＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
給付件数	７，９５３件	７，７０３件	２５０件

地域密着型介護サービス給付費【健康介護課】

○地域密着型介護サービス事業　（予算現額　351,986千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源
令和３年度	317,780	77,558	39,723	85,801	39,723	74,975
令和２年度	305,674	75,573	38,209	82,532	38,209	71,151
増減額	12,106	1,985	1,514	3,269	1,514	3,824

※その他：一般会計繰入金

次頁につづく

【款　保険給付費　　項　介護サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
地域密着型介護サービス給付費 【健康介護課】	**○地域密着型介護サービス事業　（つづき）** **【事業概要】**国保連合会に対して、地域密着型介護サービス利用に対する給付費を支出しました。 **【事業成果】**住みなれた地域で生活を続けるために、要介護認定者の認知症対応型グループホーム、小規模多機能型居宅介護などの利用に対するサービス提供を行うことができました。

＜給付状況＞

区　　分	令和３年度		令和２年度		増　　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
認知症対応型共同生活介護	558件	136,700千円	565件	140,304千円	△7件	△3,604千円
認知症対応型通所介護	92件	9,718千円	133件	14,961千円	△41件	△5,243千円
小規模多機能型居宅介護	311件	56,977千円	269件	45,744千円	42件	11,233千円
地域密着型介護老人福祉施設	233件	68,200千円	247件	63,273千円	△14件	4,927千円
地域密着型通所介護	599件	46,185千円	579件	41,392千円	20件	4,793千円
合　　計	1,793件	317,780千円	1,793件	305,674千円	0件	12,106千円

【不用額】　３４，２０６千円
◇主な理由：地域密着型介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　介護予防サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防サービス給付費 【健康介護課】	**○介護予防サービス給付事業**　（予算現額　31,177千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**国保連合会に対し、居宅介護予防サービスに係る給付費を支出しました。 **【事業成果】**要支援認定者の居宅サービス利用に対して給付を行い、ホームヘルプ、福祉用具貸与等日常生活の支援を行うことができました。

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%等	県支出金 12.5%等	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	31,138	7,570	3,922	8,407	3,892	7,347
令和２年度	27,612	6,792	3,486	7,455	3,452	6,427
増　減　額	3,526	778	436	952	440	920

※その他：一般会計繰入金

＜給付状況＞

区　　分	令和３年度		令和２年度		増　　減	
	件　数	支　給	件　数	支　給	件　数	支　給　額
訪問入浴介護	13件	422千円	10件	270千円	3件	152千円
訪問看護	309件	7,669千円	283件	6,940千円	26件	729千円
訪問ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	22件	508千円	21件	496千円	1件	12千円
居宅療養管理指導	75件	483千円	92件	674千円	△17件	△191千円
通所ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	241件	9,126千円	203件	7,045千円	38件	2,081千円
短期入所生活介護	24件	816千円	22件	527千円	2件	289千円
短期入所療養介護(老健)	1件	33千円	0件	0千円	1件	33千円
福祉用具貸与	1,952件	11,496千円	1,955件	10,962千円	△3件	534千円
特定施設入居者生活介護	12件	585千円	14件	698千円	△2件	△113千円
合　　計	2,649件	31,138千円	2,600件	27,612千円	49件	3,526千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

介護予防福祉用具購入費
【健康介護課】

○介護予防福祉用具購入事業　（予算現額　1,193千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源
令和３年度	732	179	92	198	92	171
令和２年度	632	156	79	171	79	147
増減額	100	23	13	27	13	24

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】要支援認定のサービス利用者に対し、介護予防福祉用具購入費を支給しました。
【事業成果】排せつや入浴など貸与になじまない介護予防福祉用具の購入に対してその費用を支給し、要支援者の日常生活の自立を支援することができました。

＜介護予防福祉用具購入費支給＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	３１件	３２件	△１件

居宅予防住宅改修費
【健康介護課】

○居宅予防住宅改修事業　（予算現額　8,588千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源
令和３年度	3,760	918	470	1,015	470	887
令和２年度	4,734	1,170	592	1,278	592	1,102
増減額	△974	△252	△122	△263	△122	△215

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】要支援認定のサービス利用者に対し、住宅改修費用を支給しました。
【事業成果】住み慣れた自宅で安心して暮らすために、手すりの取付けや段差解消など利用者の生活環境整備を図ることができました。

＜居宅予防住宅改修費用支給＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	５２件	５９件	△７件

【不用額】　４，８２８千円
◇主な理由：居宅予防住宅改修の利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

介護予防サービス計画費
【健康介護課】

○介護予防サービス計画給付事業　（予算現額　10,689千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源
令和３年度	9,834	2,400	1,229	2,655	1,229	2,321
令和２年度	9,317	2,303	1,165	2,515	1,165	2,169
増減額	517	97	64	140	64	152

※その他：一般会計繰入金

次頁につづく

【款　保険給付費　　項　介護予防サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防サービス計画費 【健康介護課】	**○介護予防サービス計画給付事業　（つづき）** **【事業概要】**国保連合会に対し、介護予防サービス計画費を支出しました。 **【事業成果】**ケアプランを作成した居宅介護支援事業者に介護予防サービス費を給付することで、要支援認定者に適切なサービス提供を行うことができました。 ＜居宅介護予防サービス計画費給付＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　　減
給　付　件　数	２，１６１件	２，１２７件	３４件

目	主要な施策の成果説明及び実績
地域密着型介護予防サービス給付費 【健康介護課】	**○地域密着型介護予防サービス事業**　　（予算現額　5,961千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	3,522	859	440	951	440	832
令和２年度	4,619	1,142	577	1,247	577	1,076
増　減　額	△1,097	△283	△137	△296	△137	△244

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会に対して、地域密着型介護予防サービス利用に対する給付費を支出しました。
【事業成果】住み慣れた地域で生活を続けるために、小規模多機能型居宅介護の利用に対するサービス提供を行うことができました。

＜給付状況＞

区　　分	令和３年度		令和２年度		増　　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
認知症対応型共同生活介護	12件	2,813千円	13件	2,647千円	△1件	166千円
小規模多機能型居宅介護	14件	709千円	35件	1,972千円	△21件	△1,263千円
認知症対応型通所介護	0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円
合　　計	26件	3,522千円	48件	4,619千円	△22件	△1,097千円

【不用額】　２，４３９千円
◇主な理由：地域密着型介護予防サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　その他諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
審査支払手数料 【健康介護課】	**○審査支払手数料**　　（予算現額　2,299千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	2,298	561	287	621	287	542
令和２年度	2,268	561	283	612	283	529
増　減　額	30	0	4	9	4	13

※その他：一般会計繰入金
【事業概要】介護給付費請求の点検審査の手数料を国保連に支払いました。
【事業成果】点検審査を行うことで介護給付の適正化を図り、利用者に対する適切な介護サービスの提供に資することができました。

次頁につづく

【款　保険給付費　　項　その他諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
審査支払手数料 【健康介護課】	**○審査支払手数料　（つづき）** ＜審査支払手数料＞ 区分 ｜ 令和３年度 ｜ 令和２年度 ｜ 増減 審査支払手数料件数 ｜ ３４，８２５件 ｜ ３４，３６３件 ｜ ４６２件

【款　保険給付費　　項　高額介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
高額介護サービス費 【健康介護課】	**○高額介護サービス費**　（予算現額　63,613千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 ｜ 事業費 ｜ 特定財源：国庫支出金 25.0% ｜ 県支出金 12.5% ｜ 支払基金 27.0% ｜ その他 12.5% ｜ 一般財源 令和３年度 ｜ 63,612 ｜ 15,525 ｜ 7,952 ｜ 17,175 ｜ 7,952 ｜ 15,008 令和２年度 ｜ 64,766 ｜ 16,012 ｜ 8,096 ｜ 17,487 ｜ 8,096 ｜ 15,075 増減額 ｜ △1,154 ｜ △487 ｜ △144 ｜ △312 ｜ △144 ｜ △67 ※その他：一般会計繰入金 **【事業概要】**要介護認定者に対して、１ヶ月分の利用者負担額のうち所得に応じた上限を超えた金額を払い戻しました。 **【事業成果】**利用者負担の上限を設けることによって、低所得者が安心して介護サービスを受けることに資することができました。 ＜高額介護サービス費支給＞ 区分 ｜ 令和３年度 ｜ 令和２年度 ｜ 増減 支給件数 ｜ ５，２４０件 ｜ ５，３９６件 ｜ △１５６件

【款　保険給付費　　項　特定入所者介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
特定入所者介護サービス費 【健康介護課】	**○特定入所者介護サービス事業**　（予算現額　116,192千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 ｜ 事業費 ｜ 特定財源：国庫支出金 20.0%等 ｜ 県支出金 17.5%等 ｜ 支払基金 27.0% ｜ その他 12.5% ｜ 一般財源 令和３年度 ｜ 116,192 ｜ 22,548 ｜ 20,334 ｜ 31,372 ｜ 14,524 ｜ 27,414 令和２年度 ｜ 128,894 ｜ 25,422 ｜ 22,556 ｜ 34,801 ｜ 16,112 ｜ 30,003 増減額 ｜ △12,702 ｜ △2,874 ｜ △2,222 ｜ △3,429 ｜ △1,588 ｜ △2,589 ※その他：一般会計繰入金 **【事業概要】**要介護認定者の施設等利用入居者に対して、食費・居住費について低所得者の負担軽減を図るため、所得に応じた負担限度額と基準額の差額分の給付を行いました。 **【事業成果】**低所得の人の施設利用が困難とならないよう、利用者の負担を軽くすることができました。 次頁につづく

【款　保険給付費　　項　特定入所者介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
特定入所者介護サービス費 【健康介護課】	**○特定入所者介護サービス事業　（つづき）**

＜特定入所者介護サービス費給付＞

区　分	令和３年度		令和２年度		増　減	
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額
特定入所者介護サービス	3,211件	116,192千円	3,489件	128,894千円	△278件	△12,702千円

【款　保険給付費　　項　高額医療合算介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
高額医療合算介護サービス費 【健康介護課】	**○高額医療合算介護サービス事業**　（予算現額　9,626千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**要介護認定者に対して、１年間に医療保険と介護保険の両方のサービスを利用した世帯の自己負担合計額のうち、所得に応じた上限を超えた金額を払い戻しました。 **【事業成果】**要介護認定者の中で、医療と介護両方で負担があった人に対し、負担を軽くすることができました。 ＜高額医療合算介護サービス費支給＞

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	9,626	2,349	1,203	2,599	1,203	2,272
令和２年度	9,282	2,295	1,160	2,506	1,160	2,161
増　減　額	344	54	43	93	43	111

※その他：一般会計繰入金

＜高額医療合算介護サービス費支給＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
支給件数	３１１件	２９２件	１９件

○介護保険保険料収納状況

＜介護保険保険料収納状況＞　（単位：千円）

令和３年度		調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
現年度	特別徴収分	573,455	574,327	0	0	872	100.0%
	普通徴収分	49,020	45,188	0	3,845	13	92.2%
過年度	滞納繰越分	6,767	993	2,754	3,020	0	14.7%
令和２年度		調定額	収納額	不能欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
現年度	特別徴収分	498,890	499,564	0	0	674	100.0%
	普通徴収分	45,526	42,100	0	3,428	2	92.5%
過年度	滞納繰越分	7,773	1,460	2,975	3,338	0	18.8%

目	主要な施策の成果説明及び実績
包括支援センター運営事業費 【健康介護課】	

○地域包括支援センター委託事業　　（予算現額　37,200千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	
令和３年度	37,200	14,322	7,161		7,161	8,556
令和２年度	37,200	14,322	7,161		7,161	8,556
増　減　額	0	0	0		0	0

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】高富・伊自良地域と美山地域の２つの日常生活圏域ごとに設置した地域包括支援センターを委託で運営しました。
【事業成果】地域の相談窓口の中心となり、高齢者への介護支援体制の充実を図ることができました。

＜総合相談支援実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
南部包括支援センター	1,025件	1,407件	△382件
北部包括支援センター	593件	696件	△103件
合　計	1,618件	2,103件	△485件

＜虐待事例への対応件数実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
南部包括支援センター	３件	４件	△１件
北部包括支援センター	０件	１件	△１件
合　計	３件	５件	△２件

＜成年後見制度相談件数実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
南部包括支援センター	３件	４件	△１件
北部包括支援センター	２件	１件	１件
合　計	５件	５件	０件

＜地域ケア会議の実施件数実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
南部包括支援センター	６件	１４件	△８件
北部包括支援センター	２件	５件	△３件
合　計	８件	１９件	△１１件

南部包括支援センタースタッフ

北部包括支援センタースタッフ

目	主要な施策の成果説明及び実績

任意事業費
【健康介護課】

○紙おむつ助成事業　　（予算現額　1,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	
令和３年度	941	345	173		217	206
令和２年度	1,230	467	234		250	279
増　減　額	△289	△122	△61		△33	△73

※その他：一般会計繰入金、雑入（返納分）

【事業概要】市紙おむつ購入助成事業実施要綱に基づき、在宅において常時紙おむつを使用している要介護者等に対し、紙おむつ等の購入助成を行いました。
【事業成果】助成対象者の日常生活改善と経済的負担の軽減を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
利用実人数	３３人	３７人	△４人
延べ利用件数	１９１件	２５０件	△５９件

○配食サービス事業　　（予算現額　8,324千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	
令和３年度	7,929	3,053	1,526		1,526	1,824
令和２年度	8,284	3,189	1,595		1,595	1,905
増　減　額	△355	△136	△69		△69	△81

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】市配食サービス事業実施要綱に基づき、概ね６５歳以上の高齢者単身世帯、７５歳以上の高齢者世帯または身体障害者のみの世帯で調理が困難な人を対象に自宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供すると同時に、安否確認を行いました。
【事業成果】栄養バランスのとれた食事の提供により利用者の健康保持を図ることができ、安否確認を行うことにより異常の早期発見につながりました。

＜事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
利用実人数	９５人	９９人	△４人
延べ配食数	１９，４３３食	２０，３０５食	△８７２食

目	主要な施策の成果説明及び実績

生活支援体制整備事業費
【健康介護課】

○生活支援体制整備業務委託事業　　（予算現額　2,600千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金38.5%	県支出金19.25%	支払基金	その他19.25%	
令和３年度	2,104	810	405		405	484
令和２年度	2,600	1,001	500		500	599
増　減　額	△496	△191	△95		△95	△115

【事業概要】生活支援サービスの充実を図るとともに地域における支え合い体制づくりを推進することを目的に各日常生活圏域に生活支援コーディネーター（２名）の設置を山県市社会福祉協議会へ委託しました。

【事業成果】各地域の特徴や社会資源を取りまとめた社会資源マップを作成しました。介護保険のサービスでは対応できないニーズに対応するため、「ちょこっとサポーター」を立ち上げ、地域包括支援センターと連携し困りごとがある方とのマッチングを行いました。あわせて、ちょこっとボランティアの担い手の養成講座を行い、８名の登録がありました。

ちょこっとサポーター養成講座の様子

在宅医療・介護連携推進事業費
【健康介護課】

○医療・介護サポートセンター業務委託事業　　（予算現額　1,180千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 38.5%	県支出金19.25%	支払基金	その他19.25%	
令和３年度	868	334	167		167	200
令和２年度	838	323	161		161	193
増　減　額	30	11	6		6	7

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】ニーズに合ったサービスが切れ目なく提供できるよう、在宅医療・介護を支える関係者の連携を強化し、在宅医療・介護の基盤整備に務めることを目的とし、「医療・介護サポートセンター」を委託で運営しました。

【事業成果】在宅医療介護連携推進協議会を年間１回開催し、地域での課題について話し合いました。そして課題解決のための事業者向けの研修会を年間２回予定していましたが、新型コロナ感染予防対策のため、実施ができませんでした。職員がセンターに常駐し、随時相談に乗れる体制ができています。

【款　地域支援事業費　　項　認知症総合支援事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
認知症総合支援事業費 【健康介護課】	

○後期高齢者現状実態調査業務　（予算現額　2,618千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	支払基金	その他	
令和３年度	2,553				2,553	0
令和２年度	－				－	－
増　減　額	2,553				2,553	0

※その他：一般会計繰入金（岐阜県後期高齢者医療広域連合高齢者保健事業委託料）

【事業概要】山県市の特徴である「要介護度が高い人の割合が多い」事に対し、その原因を究明し、必要なサービス・予防策につなげるために、要支援・要介護認定を受けていない７５歳以上の人にアンケートを実施し現状を把握しました。また、アンケートの返信がなかった人に、地域包括支援センターの職員が訪問し、現状把握を行いました。

【事業成果】３，２２８人にアンケートを実施し、現状の把握を行いました。返信のなかった４８３人に対し、地域包括支援センターへ現状実態調査業務を委託し、訪問を実施しました。 訪問の結果、必要に応じて、通いの場の紹介や医療機関受診勧奨、介護保険の紹介などの支援を実施し、健康状態の把握や必要な支援につなげることができました。令和４年度も継続して訪問を実施する予定です。

＜現状把握訪問＞

区　分	対象者数	訪問実施数	要継続支援者数
南部地域	３０７人	１３２人	１６人
北部地域	１７６人	１１６人	２５人
合計	４８３人	２４８人	４１人

【款　地域支援事業費　　項　介護予防・生活支援サービス事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防・生活支援サービス事業費 【健康介護課】	

○介護予防・生活支援サービス事業　（予算現額　59,245千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	50,988	12,747	6,374	13,766	6,374	11,727
令和２年度	50,044	12,511	6,256	13,512	6,256	11,509
増　減　額	944	236	118	254	118	218

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】市町村が中心となって、地域の実情に応じて多様な主体が参画して多様なサービスを充実することにより地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指す事業です。

【事業成果】市内、市外の介護サービス事業所を訪問介護相当サービス、通所介護相当サービス、通所型サービスＡ（ミニデイサービス）訪問型サービスＡ事業所として介護予防・生活支援サービス事業の事業所として指定することで、多様なサービスが利用可能となり、自立支援に資するサービス提供により要支援者等に対して悪化防止、閉じこもり防止等の予防に努めることができました。新型コロナウイルス感染防止対策の影響があり支給額が当初の予測よりも伸びませんでした。

次頁につづく

【款　地域支援事業費　　項　介護予防・生活支援サービス事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防・生活支援サービス事業費 【健康介護課】	**○介護予防・生活支援サービス事業　（つづき）**

＜サービス利用事業実績＞

区　　分	令和３年度		令和２年度		増　　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
訪問介護相当ｻｰﾋﾞｽ	543件	10,047千円	528件	9,524千円	15件	523千円
通所介護相当ｻｰﾋﾞｽ	1,469件	37,565千円	1,511件	36,780千円	△42件	785千円
通所型サービスＡ	149件	1,206千円	213件	1,658千円	△64件	△452千円
訪問型サービスＡ	1,184件	2,170千円	1,133件	2,082千円	51件	88千円
合　　計	3,345件	50,988千円	3,385件	50,044千円	△40件	944千円

【不用額】　８，２５７千円
◇主な理由：新型コロナウイルス感染防止対策のため、利用が減少したことにより不用額が生じました。

【款　地域支援事業費　　項　一般介護予防事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	**○一般介護予防委託事業**　（予算現額　15,334千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	10,337	2,348	1,174	2,536	2,118	2,161
令和２年度	8,051	1,882	941	2,033	1,463	1,732
増　減　額	2,286	466	233	503	655	429

※その他：一般会計繰入金、参加者負担金

【事業概要】市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づき、要介護状態になるおそれのある人や、家に閉じこもりがちな高齢者（概ね６５歳以上）を対象に、介護予防や疾病予防、閉じこもり予防、健康・生きがいづくりを目的として、各地区の公民館等で事業を実施しました。

【事業成果】市が委託したＮＰＯ法人どんぐり会が、各地区の公民館等で筋力トレーニング、脳トレ、男の生きがい教室などの各種教室の実施しました。また令和３年度より山県市社会福祉協議会にも委託し、事業評価を強化した教室も実施しました。高齢者等の介護予防につながりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	

○一般介護予防委託事業　（つづき）

＜いこいの広場 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	４４９回	３１４回	１３５回
参加延べ人数	２，７１５人	１，６３０人	１，０８５人

＜かんたん筋トレ教室 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	８５回	６５回	２０回
参加延べ人数	９３０人	７３３人	１９７人

＜月曜メンズトレーニング講座 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	１７回	１３回	４回
参加延べ人数	１４４人	１２７人	１７人

＜男の生きがい教室 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	１８回	１２回	６回
参加延べ人数	１５０人	１０６人	４４人

＜かんたん体操教室 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	７１回	３６回	３５回
参加延べ人数	４４２人	２８６人	１５６人

＜ハンドメイド脳トレ教室・ひらめき脳トレ教室 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	１１回	３３回	△２２回
参加延べ人数	７７人	２８８人	△２１１人

※令和２年度「ひらめき脳トレ教室」について、昨年度計上し忘れたため、修正しました。令和３年度は「ハンドメイドで脳トレ」教室がスタッフ不足のため実施できませんでした。

＜まめかなクラブ 事業実績＞

区　分	令和３年度	令和２年度	増　減
実施回数	１２７回	－	１２７回
参加延べ人数	１，１２３人	－	１，１２３人

※令和３年度からの新規事業です

かんたん筋トレの様子

ひらめき脳トレの様子

【不用額】　４，９９７千円

◇主な理由：新型コロナウイルス感染防止のため、一時、教室を休止や時間短縮したことにより、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	

○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

（予算現額　9,986千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和３年度	9,589				9,589	0
令和２年度	9,698				9,698	0
増　減　額	△109				△109	0

※事業費9,589千円の内訳･･･一般会計6,380千円・介護保険特別会計3,209千円
※その他：一般会計繰入金、岐阜県後期高齢者医療広域連合高齢者保健事業委託料

【事業概要】高齢者一人一人に対し、フレイル等の心身の多様な課題に対応したきめ細やかな保健事業を行うため、運動、口腔、栄養、社会参加等の観点から市町村における保健事業と介護予防を一体的に取り組みました。医療専門職が企画調整を行い、地域を担当する医療専門職が地域でハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチを行いました。

【事業成果】企画調整担当の計画に基づき、地域担当が健診結果等からのハイリスク者に保健指導を行ったり、つどいの場参加者に対し、健康教育・健康相談を行い、高齢者一人一人に対し、きめ細やかな保健事業を行うことができました。

＜ハイリスクアプローチ　事業実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
実施延べ人数	低栄養	１００人	１８４人	△８４人
	重症化予防	１人	１７人	△１６人

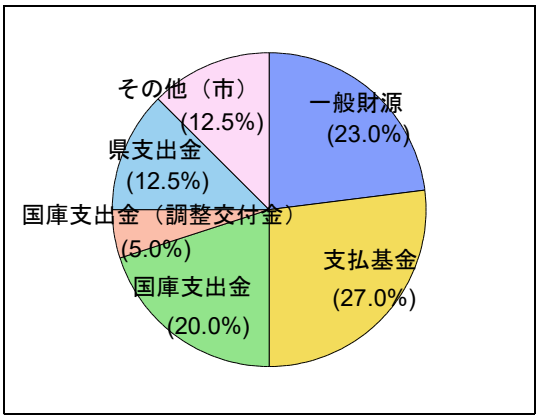
＜ポピュレーションアプローチ　事業実績＞

区　分		令和３年度	令和２年度	増　減
関与した通いの場	健康教育･健康相談	３６箇所	２７箇所	９箇所
	健康状態の把握	２４箇所	２７箇所	△３箇所
実施延べ人数	健康教育･健康相談	４３６人	２９２人	１４４人
	健康状態の把握	３４０人	４９２人	△１５２人

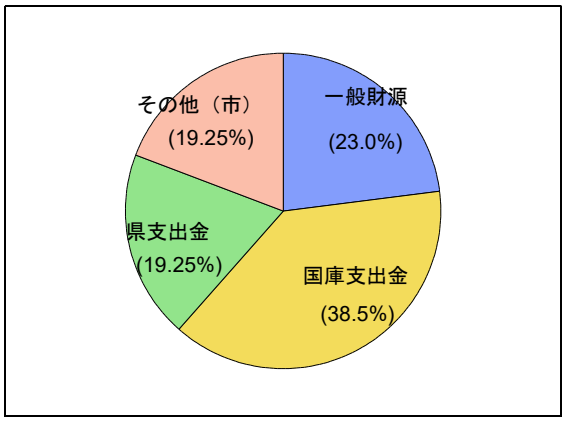
※令和２年度からの新規事業です。

【地域支援事業の財源構成】

総合事業の財源構成



包括的支援事業及び任意事業の財源構成



【後期高齢者医療特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
後期高齢者医療特別会計	３８５，２４７	３８１，８９８

【款　総務費　項　徴収費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
徴収費 【市民環境課】	**○賦課徴収事業**　（予算現額　1,011千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 696 ／ 令和２年度 948 ／ 増減額 △252 【事業概要】適正な保険料賦課・収納管理等のため、電算処理業務やシステム保守業務、被保険者への各種通知等を（一財）岐阜県市町村行政情報センターへ委託しました。 【事業成果】満７５歳以上の人及び６５歳から７４歳で一定の障がいがあり岐阜県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた後期高齢者医療制度対象者に対して、適正かつ迅速に保険料の算定を行い、事務運営の円滑化を図ることができました。

区分	事業費	特定財源：国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	696					696
令和２年度	948					948
増減額	△252					△252

【款　後期高齢者医療広域連合納付金　項　後期高齢者医療広域連合納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
後期高齢者医療広域連合納付金 【市民環境課】	**○後期高齢者医療広域連合納付金**　（予算現額　369,454千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 369,453 ／ 106,120 ／ 263,333 令和２年度 354,882 ／ 102,504 ／ 252,378 増減額 14,571 ／ 3,616 ／ 10,955 ※その他：事務費繰入金、保険基盤安定繰入金、保健事業繰入金 【事業概要】岐阜県後期高齢者医療広域連合へ保険料負担金・事務費負担金保険基盤安定負担金を納めました。 ・保険料負担金　２７０，７４９千円 ・事務費負担金（保健事業分含む）　１８，７６５千円 ・保険基盤安定負担金　７９，９３９千円 【事業成果】岐阜県後期高齢者医療広域連合へ各種負担金を納付することにより県内の後期高齢者医療制度対象者に対して、各種事業を適正に実施することができました。

区分	事業費	特定財源：国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和３年度	369,453				106,120	263,333
令和２年度	354,882				102,504	252,378
増減額	14,571				3,616	10,955

目	主要な施策の成果説明及び実績
健康診査費 【市民環境課】	

○後期高齢者健康診査事業　（予算現額　9,506千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	8,045				6,990	1,055
令和２年度	7,952				5,726	2,226
増　減　額	93				1,264	△1,171

※その他：保健事業費繰入金

【事業概要】「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、生活習慣病の早期発見、高齢者の健康保持・増進を目的として、７５歳以上の健康診査を希望する人を対象に後期高齢者健康診査を行いました。また、平成２７年度から始まった口腔健診に、令和元年度から取り入れた実測評価を継続し、後期高齢者の口腔機能の低下や肺炎等の疾病予防を図りました。

【事業成果】後期高齢者健康診査及び口腔健康診査を受診されることにより後期高齢者の健康保持・増進を図ることができました。

＜健康診査実績＞岐阜県後期高齢者医療広域連合への実績報告より

健診区分	健診一部負担金	令和３年度	令和２年度	増　減
集団健診受診者	４２０円	１８２人	１７５人	７人
個別健診受診者	５００円	２１６人	２０３人	１３人
合　計		３９８人	３７８人	２０人

＜口腔健康診査実績＞岐阜県後期高齢者医療広域連合への実績報告より

健診区分	健診一部負担金	令和３年度	令和２年度	増　減
口腔健診受診者	３００円	６３４人	６３１人	３人

【不用額】　１，４６０千円

◇主な理由：健康診査受診者が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【収入状況等】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○後期高齢者医療対象者（令和4年3月31日現在）

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
７５歳以上の者	４，６７６人	４，５８４人	９２人
６５歳以上７５歳未満で障がい認定を受けた者	８人	７人	１人
合　　計	４，６８４人	４，５９１人	９３人

○納入通知書等

納入通知書発送件数			督促状発送件数	
通知月	種　目	送付件数	期　別	送付件数
４月	仮算定分	９７通		
４月	随時分	６７通	１３期	６通
５月		２４通	１４期	５通
６月		０通	１５期	０通
７月	本算定分	４，６８３通	１期	１３１通
８月	随時分	５３通	２期	７６通
９月		４６通	３期	８３通
１０月		４８通	４期	６２通
１１月		６７通	５期	４６通
１２月		５１通	６期	４６通
１月		７０通	７期	３８通
２月		６４通	８期	４１通
３月		７５通	９期	５１通
合　計		５，３４５通	合　計	５８５通

特徴：４，１４５人
普徴：　５３８人
内（口振：３０６人）
（本算定時）

○収納状況

（単位：円）

区　　分	現年賦課分		過年度滞納分	合　　計
	特　徴	普　徴	普　徴	
調　定　額	181,603,800	87,289,900	3,016,500	271,910,200
収　納　額	182,309,100	85,676,700	722,900	268,708,700
うち還付未済額	705,300	11,100	0	716,400
不納欠損額	0	0	42,600	42,600
未　納　額	0	1,624,300	2,251,000	3,875,300
収　納　率　％	100.00%	98.15%	23.96%	

○短期被保険者証発行件数（令和4年4月1日交付時）

令和３年度	８件

【簡易水道事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
簡易水道事業特別会計	１３１，５５７	１３０，４９２

【款　簡易水道管理費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【水道課】

○簡易水道事業　　**（予算現額　69,235千円）**

［事業費財源内訳］　　**（単位：千円）**

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	69,082			10,000	6,420	52,662
令和２年度	34,449			－	1,993	32,456
増　減　額	34,633			10,000	4,427	20,206

※その他：分担金、消火栓負担金、検査手数料
令和２年度　建物災害共済金、令和３年度：県補償金

【事業概要】本事業は、伊自良・中洞簡易水道で運営しています。
年度末では、給水戸数は１，４５８戸、料金収入は５４，７６８千円（現年水道料金５４，５３４千円・過年水道料金２３４千円）となりました。

【事業成果】施設の適正管理により、安全で安心な水の供給ができました。

＜事業費内訳＞

区　　分	令和３年度	令和２年度	増　減
給与(給料･職員手当･共済費)	4,801千円	6,542千円	△1,741千円
旅費(普通旅費)	1千円	1千円	0千円
需用費(光熱水費･修繕費等)	23,841千円	13,145千円	10,696千円
役務費(水質検査･通信費等)	3,278千円	3,312千円	△34千円
委託料	13,110千円	2,322千円	10,788千円
電気点検委託･検針委託等	2,659千円	2,322千円	337千円
公営企業法適化委託	10,032千円	―千円	10,032千円
水道台帳作成	240千円	―千円	240千円
減圧弁点検委託	61千円	―千円	61千円
料金システム導入	118千円	―千円	118千円
使用料及び賃借料(パソコンリース等)	575千円	634千円	△59千円
工事請負費(施設更新･配水管布設)	17,675千円	3,654千円	14,021千円
備品購入費(メーター器購入代)	293千円	139千円	154千円
負担金補助及び交付金	31千円	31千円	0千円
償還金利子及び割引料	0千円	10千円	△10千円
公課費(消費税)	5,477千円	4,659千円	818千円
合　　計	69,082千円	34,449千円	34,633千円

【款　総務費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【水道課】	**○地方公営企業法適用化業務委託事業**　（予算現額　10,039千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 10,032 / / / 10,000 / / 32 令和２年度 / － / / / － / / － 増減額 / 10,032 / / / 10,000 / / 32 **【事業概要】**地方公営企業法適用に向けての移行事務を円滑に行うため、事前準備を含めた移行支援業務を実施しました。 **【事業成果】**移行スケジュールの決定と固定資産台帳作成準備及びシステム構築を行うことができました。 ＜法の適用時期＞　令和６年４月１日 ＜準備期間＞　令和３年度～令和５年度 ＜業務委託内容＞　１．固定資産台帳整備業務 ２．法適用移行事務支援業務 ３．公営企業会計システム導入業務

【款　公債費　　項　公債費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
元金 【水道課】	**○市債元金償還金**　（予算現額　49,353千円） ［事業費財源内訳］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 49,353 / / / / / 49,353 令和２年度 / 48,463 / / / / / 48,463 増減額 / 890 / / / / / 890 **【事業概要】**事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債に係る元金分を償還しました。 **【事業成果】**市債残高を縮減することができました。
利子 【水道課】	**○市債利子償還金**　（予算現額　12,057千円） ［事業費財源内訳］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 12,056 / / / / / 12,056 令和２年度 / 12,946 / / / / / 12,946 増減額 / △890 / / / / / △890 **【事業概要】**市債に係る利子を償還しました。 **【事業成果】**借入金に対する利子分を適正に支出することができました。

【農業集落排水事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
農業集落排水事業特別会計	５１９，８２６	５０９，９１８

【款　総務費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【水道課】	**○地方公営企業法適用化業務委託事業**　（予算現額　11,930千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 11,930 /	/	11,900 /	30 令和２年度 / 8,613 /	/	8,600 /	13 増減額 / 3,317 /	/	3,300 /	17 **【事業概要】**地方公営企業法適用に向けての移行事務を円滑に行うため、移行業務の準備を実施しました。 **【事業成果】**移行スケジュールに沿って、固定資産調査及び評価業務を行うことができました。また、例規整備方針及び移行業務の準備ができました。 ＜法の適用時期＞　令和５年４月１日 ＜準備期間＞　令和２年度～令和４年度 ＜業務委託内容＞　１．固定資産調査及び評価業務 ２．例規支援業務 ３．法適用移行事務支援業務 ４．公営企業会計システム構築業務

【款　農業集落排水事業費　　項　農業集落排水事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
施設管理費 【水道課】	**○農業集落排水施設管理事業**　（予算現額　212,137千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 208,031 /	/ 0 /	/ 1,100 /	206,931 令和２年度 / 202,301 /	/ 11,464 /	/ 2,475 /	188,362 増減額 / 5,730 /	/ △11,464 /	/ △1,375 /	18,569 ※その他：加入負担金 **【事業概要】**河川等の水質保全のため、赤尾・梅原・大桑・桜尾・伊自良左岸・伊自良右岸の６箇所の農業集落排水処理施設で、管渠漏水（カメラ）調査Ｌ＝１，６４３ｍ、管更生工事Ｌ＝７５．１ｍ、下水道台管路管理システムの構築により、適正な汚水処理事業を実施しました。 **【事業成果】**継続的な農業集落排水処理施設の適正管理により、河川等の水質を保全することができました。また、管路漏水箇所の特定及び対策工事を施工し対策ができました。 ・管路漏水（カメラ）調査業務　１，６９０千円 ・管更生工事　３，８５０千円 ・遠方監視装置　２，６４０千円 ・下水道台帳整備業務　２，４７５千円 ・緊急汚水処理委託　７７４千円 次頁につづく

【款　農業集落排水事業費　　項　農業集落排水事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
施設管理費 【水道課】	**○農業集落排水施設管理事業　（つづき）**

＜施設の状況＞　　（令和４年３月３１日現在）

処理区	接続件数	接続率	維持管理費	使用料	汚水流入量
赤　　尾	134件	100%	10,663千円	7,134千円	43,215㎥
梅　　原	453件	91%	23,545千円	23,584千円	151,778㎥
大　　桑	411件	94%	38,042千円	25,347千円	252,048㎥
桜　　尾	346件	88%	27,343千円	18,460千円	259,997㎥
伊自良左岸	576件	87%	46,358千円	33,654千円	248,893㎥
伊自良右岸	320件	79%	27,209千円	18,242千円	96,635㎥
計	2,240件	88%	173,160千円	126,421千円	1,052,566㎥

※維持管理費は、共通経費を除く。
※使用料は、滞納分を除く。

【不用額】　４，１０６千円
◇主な理由：機器の適正な管理に努めた結果、修繕費及び施設管理委託料に不用額が生じました。

【款　農業集落排水事業費　　項　公債費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
元金 【水道課】	**○市債元金償還金**　（予算現額　228,786千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 228,785 / / / / / 228,785 令和２年度 / 225,104 / / / / / 225,104 増減額 / 3,681 / / / / / 3,681 **【事業概要】**事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債に係る元金分を償還しました。 **【事業成果】**市債残高を縮減することができました。
利子 【水道課】	**○市債利子償還金**　（予算現額　35,347千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 35,347 / / / / / 35,347 令和２年度 / 40,345 / / / / / 40,345 増減額 / △4,998 / / / / / △4,998 **【事業概要】**市債に係る利子を計画に基づき償還しました。 **【事業成果】**借入金に対する利子分を適正に支出することができました。

【公共下水道事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
公共下水道事業特別会計	４７０，０９１	４６３，１１０

【款　総務費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【水道課】	**○地方公営企業法適用化業務委託事業**　（予算現額　10,610千円） ［事業費財源内訳表］（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 10,610 / / / 10,600 / / 10 令和２年度 / 7,953 / / / 7,900 / / 53 増減額 / 2,657 / / / 2,700 / / △43 **【事業概要】**地方公営企業法適用に向けての移行事務を円滑に行うため、移行業務の準備を実施しました。 **【事業成果】**移行スケジュールに沿ってと固定資産調査及び評価業務を行うことができました。また、例規整備方針及び移行業務の準備ができました。 ＜法の適用時期＞　令和５年４月１日 ＜準備期間＞　令和２年度～令和４年度 ＜業務委託内容＞　１．固定資産調査及び評価業務 ２．例規支援業務 ３．法適用移行事務支援業務 ４．公営企業会計システム構築業務

【款　公共下水道費　　項　公共下水道費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
施設管理費 【水道課】	**○公共下水道施設管理事業**　（予算現額　108,105千円） ［事業費財源内訳表］（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 107,596 / / / / / 107,596 令和２年度 / 102,762 / / / / / 102,762 増減額 / 4,834 / / / / / 4,834 **【事業概要】**平成２０年４月から供用開始し、１４年目となりました。 ・令和３年度末の接続件数２，０６０件(接続率４６．９％) ・汚水流入量１，０８５，８１３㎥(昨年度１，１０４，７４１㎥) **【事業成果】**継続的な公共下水処理施設の適正管理により、河川等の水質が保全できました。
公共下水道費 【水道課】	**○公共下水道施設整備事業**　（予算現額　22,337千円） ［事業費財源内訳表］（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和３年度 / 18,858 / 4,300 / / / 0 / 14,558 令和２年度 / 8,836 / 0 / / / 3,177 / 5,659 増減額 / 10,022 / 4,300 / / / △3,177 / 8,899 ※その他：令和２年度　工事負担金 次頁につづく

【款　公共下水道費　　項　公共下水道費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
公共下水道費 【水道課】	**○公共下水道施設整備事業　（つづき）** **【事業概要】**公共下水道の維持管理のため、高富浄化センターの下水道施設耐水化計画の策定、管渠漏水（カメラ）調査、下水道管路管理システムを構築、管路工事では、施設の取出管を布設を実施しました。 **【事業成果】**高富浄化センター耐水化計画策定により気候変動を踏まえた中長期的な計画の検討、下水道施設の耐水化推進、早期の安全度の向上ソフト対策の推進の計画策定できました。 管渠漏水（カメラ）調査１，３７６ｍを行い現状を確認し今後の対策検討を行いました。 施設の取出管２３．４ｍを整備し下水道に接続可能となりました。 遠方監視施設更新６箇所の工事を行いました。 **＜事業費＞**　１８，８５８千円 ・下水道台帳整備業務　３，１９２千円 ・管渠漏水調査業務　１，４１５千円 ・下水道施設耐水化計画策定業務　８，６９０千円 ・下水取出管工事　２，９２１千円 ・遠方監視施設更新工事　２，６４０千円 **【不用額】**　３，４７９千円 ◇主な理由：工事請負及び業務委託の入札差金により、不用額が生じました。

【款　公共下水道費　　項　公債費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
元金 【水道課】	**○市債元金償還金**　（予算現額　191,782千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） | 区分	事業費	特定財源				一般財源
---	---	---	---	---	---	---
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	191,782					191,782
令和２年度	172,756					172,756
増減額	19,026					19,026	 **【事業概要】**事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債に係る元金分を計画に基づき償還しました。 **【事業成果】**市債残高を縮減することができました。
利子 【水道課】	**○市債利子償還金**　（予算現額　74,714千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） | 区分	事業費	特定財源				一般財源
---	---	---	---	---	---	---
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和３年度	74,714					74,714
令和２年度	78,154					78,154
増減額	△3,440					△3,440	 **【事業概要】**市債に係る利子を計画に基づき償還しました。 **【事業成果】**借入金に対する利子分を適正に支出することができました。

【高富財産区特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
高富財産区特別会計	２，５８０	２，１１０

【款　管理会費　　項　管理会費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
管理会費 【総務課】	**○管理会開催**　（予算現額　147千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源（国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他） / 一般財源 令和３年度 85 0 85 令和２年度 85 0 85 増減額 0 0 0 ※その他：財産運用収入 **【事業概要】**委員７名により、財産区保有の土地の維持管理等についての協議、予算・決算の同意を得るため、管理会を開催しました。 **【事業成果】**管理会を２回開催し、予算･決算、保有土地等について審議することにより､適正に財産区の管理運営をすることができました。 ＜財産収入＞ 名称 / 金額 財産貸付収入 137,680円 利子及び配当金 322,879円 不動産売払収入 1,643,568円 合計 2,104,127円 ・不動産売払収入内訳 場所 / 面積 / 備考 高富字和合松1187-14 / 46.56㎡ / 市道路改良事業に伴う土地売払い

【款　総務費　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【総務課】	**○財産の維持管理委託事業**　（予算現額　1,602千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源（国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他） / 一般財源 令和３年度 1,454 1,454 0 令和２年度 1,550 71 1,479 増減額 △96 1,383 △1,479 ※その他：財産売払収入 **【事業概要】**高富財産区保有の一部の土地について、昨年に引き続き除草などの管理業務を年間委託しました。 **【事業成果】**高富財産区保有地の適正な維持管理をすることができました。